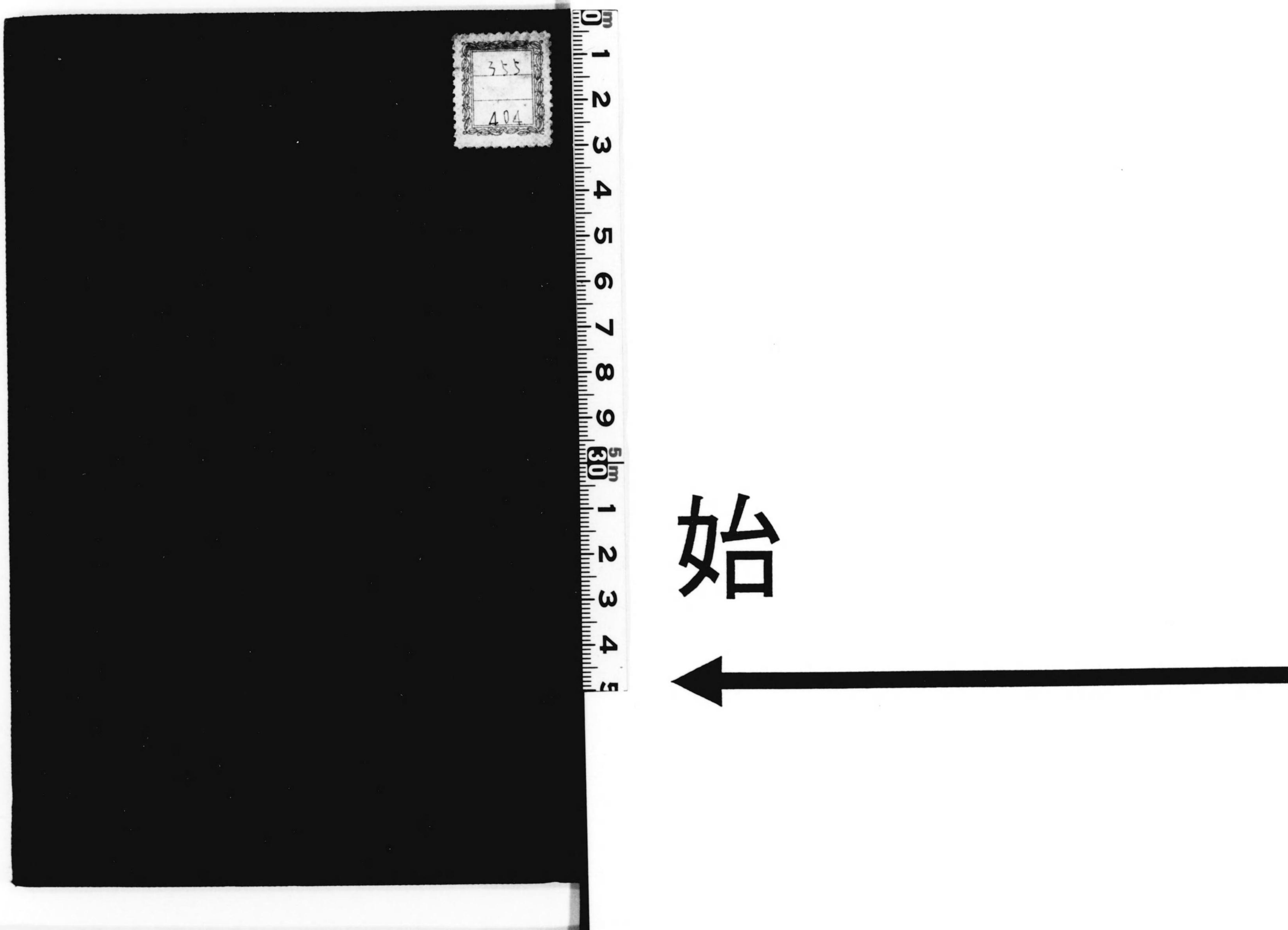

355
404
始

特231
392

官吏養成講習會編

前鐵道大臣 床次竹二郎閣下序文
前鐵道大臣 原 脩次郎閣下序文
鐵道大臣官 名川侃市閣下序文
鐵道教習所前講師 伊藤勝次郎 先生閲

全國鐵道員採用試驗問題及模範解答集

東京 帝國教育會出版部 發行

序言

世間は多少景氣づいたとはいへ未だはつきり見當もつかないこの頃、これは又何んといふ耳よりな素晴しい話であらうか。現業員二十萬人を擁する日本一の大世帶なる鐵道省では昨年秋からの運輸好成績で既に今日まで三千六百萬圓の收益があり、更に四千萬圓を突破しようといふ好景氣、その上昨年來約六百名の所員が滿洲國へ引き拔かれて行くこととなつたので、本年度は一年間を通じて新規採用一萬名を募集しようとしてゐる。

何しろ堅實比類なき鐵道界のことであるから、未だ採用試驗の日程も確定し切らない中に志望者は相當多數に達してゐる樣である。然しこれ等の諸君で試驗合格の正しい準備法をしてゐる者が幾人あ

るであらうか。卽ち受驗者の多くは既往問題の研究を怠り付燒刃式の小才で解決しようとするやうであるが、是は實に危險な話で、既往問題の研究をおろそかにして雇員傭人試驗の難關を突破出來得ないことは經驗者の一樣に痛感する所である。この意味で本書の如き最近年度の試驗問題解答集は、鐵道受驗合格唯一の武器であるといはねばならぬ。

卽ち本書の如きは、鐵道報國の精神に燃ゆる靑少年をよく敎導し所期の目的を達せしめるために多大の貢獻をなすべきものといふべきで充實せる內容と平易懇切なる解說は今更贅言の餘地がない。

名川侃市

昭和九年五月

序言

云ふまでもなく鐵道事業は一國產業の發達、文明の進步、國家の隆昌に貢獻する所が極めて大い。我國の鐵道も國運の進展につれていよ〳〵延長し今や國有鐵道だけでもその總延長は一萬哩、從業員數二十萬人、年收實に五億圓に達し、更に新線の開發は着々と行はれんとしつゝある。

故に國有鐵道では雇員資格試驗の制度を設け、その他公私の鐵道も之に倣つて鐵道部內の傭人を昇給せしめ、或は部外から新に鐵道へ入らんとする新入を採用し、以て人材登用の途を開きつゝある。然るに自ら進んで鐵道界に入らんとする靑少年を正しく指導する受驗準備書の出現は斯界の宿望であつた。

今回この方面に熱心な編者が、昭和年間に施行せられた雇員傭人試驗問題を年度順に排列し、更に全科に亙る問題に詳細明確なる解答を附してある。斯る完全な試驗問題解答書の他にあるは、寡聞なる私の未だ聞かない所で、正に本書は試驗問題答案の基礎を與へ、受驗者に合格の祕鍵を授けんとするもので、模範解答集の名に背かない。

將來の鐵道官吏を胸に描き勇心躍々たる諸君は本書により今日の鐵道試驗の傾向特色を知つてその關門を突破し、鐵道人として大いに國家の發展に寄與せられんことを切に望むものである。

昭和九年五月

床次竹二郎

全國鐵道員採用試驗問題及模範解答集

目次

問題篇

第一章　全國鐵道局普道部入所試驗問題

○東京鐵道局……（一）
國語……（一）
作文……（三）
算術……（三）
○札幌鐵道局……（五）
國語……（五）

第二章　雇員・傭人最近試驗問題

○大阪鐵道局(其の一)……（一）
算術……（一）
○名古屋鐵道局……（一三）
國語……（一三）
作文……（六）
算術……（六）
○大阪鐵道局……（七）
國語……（七）
作文……（八）
算術……（八）
○札幌鐵道局(其の一)……（一四）
男子の部
國語……（一五）
算術……（一四）

作文……（一六）
習字……（一七）
珠算……（一七）
算術……（一七）
女子の部
國語……（一八）
作文……（一九）
習字……（一九）
珠算……（二〇）
算術……（二〇）
○大阪鐵道局（其の二）……（二一）
國語……（二一）
作文……（二三）
算術……（二三）
珠算……（二四）
○大阪鐵道局（其の三）……（二四）
國語……（二四）
作文……（二五）
算術……（二六）
○大阪鐵道局（其の四）……（二六）
國語……（二六）
算術……（二七）
○東京鐵道局……（二八）
珠算……（二七）
規定……（二八）
○門司鐵道局……（二九）
國語……（二九）
作文……（三〇）
算術……（三〇）
珠算……（三一）
○札幌鐵道局（其の二）……（三三）
男子の部
國語……（三三）
算術……（三三）
女子の部
國語……（三四）
作文……（三五）
算術……（三五）
珠算……（三七）
○東京鐵道局……（三八）

中學及甲種實業卒業者
國語……（三八）
地歷……（三九）
數學……（三九）
乙種實業卒業者
國語……（四〇）
地歷……（四〇）
數學……（四一）
小學校卒業者
國語……（四一）
地歷……（四一）
算術……（四四）

第三章　電信科最近試驗問題

○門司鐵道局（其の一）……（四五）
國語……（四五）
作文……（四六）
算術……（四六）
○名古屋鐵道局（其の一）……（四七）
國語……（四七）
作文……（四九）
英語……（四九）
國語……（四九）
地歷……（四一）
算術……（五〇）
○大阪鐵道局（其の一）……（五一）
國語……（五一）
作文……（五二）
算術……（五二）
英語……（五三）
○大阪鐵道局（其の二）……（五四）
國語……（五五）

作文……（五六）
英語……（五六）
算術……（五六）
○東京鐵道局(其の一)……（五七）
國語……（五七）
作文……（五九）
英語……（五九）
算術……（六〇）
○大阪鐵道局(其の三)……（六一）
國語……（六一）
作文……（六三）
英語……（六三）
○東京鐵道局(其の二)……（六四）

第四章　機關手見習試驗問題

○名古屋鐵道局(其の一)……（七四）
技術……（七四）
規定……（七四）
算術……（七五）
國語……（六四）
作文……（六五）
英語……（六五）
算術……（六六）
○仙臺鐵道局……（六七）
國語……（六七）
作文……（六八）
算術……（六九）
英語……（六九）
○門司鐵道局(其の二)……（七〇）
國語……（七〇）
作文……（七三）
算術……（七三）
○名古屋鐵道局(其の二)……（七七）
規定……（七七）
○大阪鐵道局……（七七）
規定……（七七）

算術……（七八）
○仙臺鐵道局……（七九）
技術……（七九）
規定……（八〇）

第五章　車掌見習科最近試驗問題

○名古屋鐵道局……（八四）
運轉……（八四）
○仙臺鐵道局……（八四）

第六章　閉塞機手科最近試驗問題

○名古屋鐵道局(其の一)……（八八）
技術……（八八）
規定……（八八）
算術……（八九）
○名古屋鐵道局(其の二)……（九〇）
國語……（九〇）
作文……（九一）
規定……（九一）
算術……（八〇）
○名古屋鐵道局(其の三)……（八一）
技術……（八一）
算術……（八二）
運轉……（八四）
貨物……（八五）
旅客……（八六）
技術……（九三）
算術……（九三）
○名古屋鐵道局(其の三)……（九四）
國語……（九四）
作文……（九五）
規定……（九五）
技術……（九六）
算術……（九六）

○名古屋鐵道局(其の四)……(九七)
國語……(九七)
作文……(九八)
技術……(九八)
規定……(九八)
算術……(九九)

第七章　機關手助手科最近試驗問題

○仙臺鐵道局(其の一)……(一〇一)
國語……(一〇一)
作文……(一〇二)
算術……(一〇二)
○札幌鐵道局……(一〇三)
國語……(一〇三)
算術……(一〇四)
○東京鐵道局……(一〇五)
國語……(一〇五)
作文……(一〇六)
○大阪鐵道局……(一〇六)
國語……(一〇六)
作文……(一〇七)
算術……(一〇八)
○仙臺鐵道局(其の二)……(一〇八)
國語……(一〇九)
作文……(一一〇)
算術……(一一〇)
○名古屋鐵道局……(一一一)
國語……(一一一)
作文……(一一二)
算術……(一一二)

第八章　機關手科最近試驗問題

○仙臺鐵道局(其の一)……(一一四)
國語……(一一四)
作文……(一一四)
技術……(一一五)
算術……(一一五)
○大阪鐵道局(其の一)……(一一六)
國語……(一一六)
作文……(一一七)
技術……(一一八)
算術……(一一八)
○仙臺鐵道局(其の二)……(一一九)
國語……(一一九)
作文……(一二〇)
技術……(一二〇)
算術……(一二一)
○名古屋鐵道局……(一二二)
國語……(一二二)
作文……(一二三)
技術……(一二三)
算術……(一二三)
○大阪鐵道局(其の二)……(一二五)
國語……(一二五)
作文……(一二六)
技術……(一二六)
算術……(一二七)

第九章　判任機關手最近試驗問題

○東京鐵道局(其の一)……(一二九)
規定……(一二九)
技術……(一二九)
算術……(一三一)
○東京鐵道局(其の二)……(一三二)
技術……(一三二)
算術……(一三三)

第十章　車電手科最近試驗問題

○名古屋鐵道局(其の一)……(一三四)
國　語……(一三四)
作　文……(一三四)
規　定……(一三五)
技　術……(一三五)

第十一章　車掌・驛員車掌最近試驗問題

○東京鐵道局……(一三八)
國　語……(一三八)
作　文……(一三九)
算　術……(一三九)

第十二章　檢車手科最近試驗問題

○仙臺鐵道局(其の一)……(一四二)
國　語……(一四二)
作　文……(一四三)
算　術……(一四三)

○名古屋鐵道局(其の二)……(一三六)
國　語……(一三六)
規　定……(一三六)
算　術……(一三七)

○仙臺鐵道局……(一三九)
貨　物……(一四〇)
旅　客……(一四〇)

○札幌鐵道局……(一四四)
國　語……(一四四)
算　術……(一四五)

○東京鐵道局……(一四五)

○仙臺鐵道局(其の二)……(一四七)
國　語……(一四七)
作　文……(一四八)
算　術……(一四八)

解答篇

第一章　普通部入所試驗問題解答

○東京鐵道局……(一)
國　語……(一)
作　文……(二)
算　術……(三)

○札幌鐵道局……(四)
國　語……(四)

○大阪鐵道局……(八)
國　語……(八)
作　文……(九)
算　術……(九)

○札幌鐵道局(其の一)……(一五)
男子の部
國　語……(一五)
作　文……(一六)
算　術……(一六)

○大阪鐵道局(其の一)……(一一)
算　術……(一一)

○名古屋鐵道局……(一三)
國　語……(一三)
算　術……(一四)

作　文……(五)
算　術……(六)

第二章　雇員・傭人最近試驗問題解答

女子の部
國語……（一六）
算術……（一七）
○大阪鐵道局（其の二）……（一九）
國語……（一九）
作文……（二〇）
算術……（二〇）
珠算……（二一）
○大阪鐵道局（其の三）……（二二）
國語……（二二）
算術……（二三）
珠算……（二五）
定規……（二五）
○門司鐵道局……（二七）
國語……（二七）
作文……（二八）
算術……（二九）
珠算……（三一）
○札幌鐵道局（其の二）……（三二）

男子の部
國語……（三二）
算術……（三三）
女子の部
國語……（三三）
算術……（三四）
○大阪鐵道局（其の四）……（三五）
國語……（三五）
算術……（三六）
○東京鐵道局……（三七）
中學及甲種實業卒業者
國語……（三七）
地歷……（三七）
數學……（三八）
乙種實業卒業者
國語……（三九）
地歷……（三九）
數學……（四〇）
小學校卒業者

國語……（三二）
○大阪鐵道局（其の二）……（三三）
國語……（三三）
英語……（三四）
算術……（三四）
○大阪鐵道局（其の一）……（三四）
國語……（三四）
英語……（三五）
算術……（三五）
○名古屋鐵道局（其の一）……（三五）
國語……（三五）
英語……（三六）
算術……（三六）
○門司鐵道局（其の一）……（三七）
國語……（三七）
算術……（三八）
○東京鐵道局（新橋運輸事務所）……（三八）
算術……（三八）
地歷……（四〇）
國語……（四〇）

第二章　電信科最近試驗問題解答

英語……（四三）
算術……（四四）
○東京鐵道局（其の一）……（四五）
英語……（四五）
算術……（四六）
○大阪鐵道局（其の三）……（四六）
國語……（四六）
英語……（四七）
算術……（四七）
○東京鐵道局（其の二）……（四八）
國語……（四八）
作文……（五一）
算術……（五二）

○仙臺鐵道局……（六四）
國　語……（六四）
算　術……（六五）
英　語……（六六）

第四章　機關手見習試驗問題解答

○名古屋鐵道局(其の一)……（七一）
技　術……（七一）
規　定……（七三）
算　術……（七四）
○名古屋鐵道局(其の二)……（七六）
規　定……（七六）
○大阪鐵道局……（七八）
規　定……（七八）

第五章　車掌見習科試驗問題解答

○名古屋鐵道局……（九〇）
運　轉……（九〇）
○仙臺鐵道局……（九三）
○門司鐵道局(其の二)……（九七）
國　語……（九七）
作　文……（九八）
算　術……（九八）

第四章　機關手見習試驗問題解答

算　術……（七九）
○仙臺鐵道局……（八〇）
技　術……（八〇）
規　定……（八三）
算　術……（八五）
○名古屋鐵道局(其の三)……（八六）
技　術……（八六）
算　術……（八八）

第五章　車掌見習科試驗問題解答

運　轉……（九三）
貨　物……（九五）
旅　客……（九六）

第六章　閉塞機手科試驗問題解答

○名古屋鐵道局(其の一)……（九七）
技　術……（九七）
規　定……（九九）
算　術……（一〇〇）
○名古屋鐵道局(其の二)……（一〇一）
國　語……（一〇一）
規　定……（一〇一）
技　術……（一〇二）
算　術……（一〇四）
○名古屋鐵道局(其の三)……（一〇五）

第七章　機關手助手科試驗問題解答

○仙臺鐵道局(其の一)……（一一九）
國　語……（一一九）
算　術……（一二〇）
○札幌鐵道局……（一二一）
國　語……（一二一）
國　語……（一〇五）
規　定……（一〇六）
技　術……（一〇八）
算　術……（一一〇）
○名古屋鐵道局(其の四)……（一一〇）
國　語……（一一〇）
作　文……（一一一）
技　術……（一一二）
規　定……（一一四）
算　術……（一一六）

第七章　機關手助手科試驗問題解答

算　術……（一二一）
○東京鐵道局……（一二三）
國　語……（一二三）
○大阪鐵道局……（一二五）
國　語……（一二五）

算　術……（一三四）
○仙臺鐵道局（其の二）……（一三七）
國　語……（一三七）
作　文……（一三七）

第八章　機關手科最近試驗問題解答

○仙臺鐵道局（其の一）……（一）
國　語……（一）
技　術……（一）
算　術……（一）
○大阪鐵道局（其の一）……（一）
國　語……（一）
技　術……（一）
算　術……（一）
○仙臺鐵道局（其の二）……（一）
國　語……（一）
技　術……（一）
算　術……（一）
○名古屋鐵道局……（一）
國　語……（一）
技　術……（一四四）
算　術……（一四六）
○大阪鐵道局（其の二）……（一四八）
國　語……（一四八）
作　文……（一四九）
技　術……（一五〇）
算　術……（一五二）

第九章　判任機關手最近試驗問題解答

○東京鐵道局（其の一）……（一五三）
規　定……（一五四）
技　術……（一五六）
算　術……（一五七）
○東京鐵道局（其の二）……（一六〇）
技　術……（一六〇）
算　術……（一六二）
○名古屋鐵道局（其の一）……（一六四）
國　語……（一六四）
規　定……（一六四）
技　術……（一六五）
○名古屋鐵道局（其の二）……（一六八）
國　語……（一六八）
規　定……（一六七）
算　術……（一六八）

第十章　車電手科試驗問題解答

○仙臺鐵道局……（一七二）
貨　物……（一七三）
旅　客……（一七三）

第十一章　車掌・驛員車掌最近試驗問題解答

○東京鐵道局……（一七五）
國　語……（一七五）
算　術……（一七六）
○仙臺鐵道局（其の一）……（一七六）
國　語……（一七六）
算　術……（一七六）
○札幌鐵道局……（一七六）

第十二章　檢車手科最近試驗問題解答

問題篇

目次

國語……（一七六）
算術……（一七七）
○東京鐵道局……（一七七）
國語……（一七七）
算術……（一七七）
○仙臺鐵道局（其の二）……（一七八）
國語……（一七九）
算術……（一八〇）

鐵道局教習所規程

○總　則

第一條　本所ハ職員ノ德性ヲ涵養シ鐵道業務ニ須要ナル學術、技能ヲ敎授スル所トス

第二條　本所ハ各鐵道局所在地ニ之ヲ置キ當該鐵道局長ヲシテ之ヲ管理セシム。

特別ノ事由アル時ハ鐵道局長ハ鐵道大臣ノ承認ヲ得テ分敎所ヲ置クコトヲ得

第三條　本所ニ左ノ職員ヲ置ク

一、所長

二、幹事

第一章　全國鐵道局普通部入所試驗問題

東京鐵道局

國語　（一時間）

〔第一問〕

博文が久しく顯要の位にありながら克く淸廉を嚴守して、未だ曾て身後の計を念とせざりしが如きも、國家の重きを以て自ら任じ、盡忠奉公に專らなりし至誠の一端と見るべし。誠に後世國士の龜鑑とするに足れり。

右の文を讀んで次の各問に答へよ。

（イ）傍線の部の讀方と解釋

（ロ）顯要の位とは例へばどんな位であつたか

（ハ）何が國士の龜鑑となるか

（ニ）「國家の重きを以て自ら任ずる」とはどう云ふ事か

〔第二問〕　次の語句の讀方及び解釋

（イ）其の觀察精粗同じからず。間々其の正鵠を失へるものなきにあらず

三、講師
四、生徒監
五、生徒監補
六、醫師
七、書記

第四條 所長ハ鐵道局長ノ命ヲ承ケテ一切ノ所務ヲ掌理ス

第五條 幹事ハ所長ノ命ヲ承ケ所務ヲ整理、監督シ所長事故アルトキハ之ヲ代理ス

第六條 講師ハ所長ノ命ヲ受ケ生徒ノ訓育ニ當ル

第七條 生徒監ハ所長ノ命ヲ承ケ生徒ノ訓育ニ當ル

第八條 生徒監補ハ生徒監ノ職務ヲ助ク

第八條ノ二 醫員ハ所長ノ命ヲ受ケ生徒ノ衞生ニ當ル

第九條 書記ハ上司ノ命ヲ受ケ、庶務會計ニ從事ス

第十條 本所ハ普通部專門部（東京鐵道局教習所ニ限ル）及ビ專修部ヲ置ク

普通部及專門部ヲ各業務科、機械科、土木科及電氣科ニ分ツ

專修部ニ驛員車掌科、電信科、信號操車科、機關手科、機關手助手科、檢車手科及運轉手科

（ロ）恩誅　（ハ）軫悼
（ニ）駛る　（ホ）清談
（ヘ）角逐　（ト）木割
（チ）紹述　（リ）成竹

〔**第三問**〕 次の字を知れるだけ列擧せよ。

（イ）はるか　（ロ）みる
（ハ）おそる　（ニ）をさむ

〔**第四問**〕 次の□内に一文として讀下す順序を記入せよ。

□力を崇拜すればとて
□必ず何れにか
□力の妄用は
□如何に世界が
□なきを得ず
□道理の許さゞる
□躓く所

〔**第五回**〕 左の假名を漢字に直せ。

今のローマシのハンクワなるガイロ及びワウキユウシヨカンガのアルトコロはモトのローマのヘングウにしてそのカミ、タイカ、カウロウのシツビせしあたり、今はタヾ、クワワウハイ、セキバクのチマタたるのみ。ローマに遊ぶものをして深きカンキヨウをモヨほさしむるはシヤバラクエキたるガイロにアラずしてキウリヨウのウヘ、カヤウのアヒダにサミしきカグをトヾめたるハイシザンルキなりとす。

作文

立志（文體隨意）

算術

〔**第一問**〕 A, B, C ノ順ニ並ンダ三ツノ驛ガアル。A, B ノ間ハ 3.6 哩 B, C ノ間ハ 2.4 哩デアル。今甲列車ハ A 驛カラ乙列車ハ C 驛カラ相向ツテ出發シ途中 B 驛デ出會ヒ、甲列車ハ乙列車ガ A 驛ニツクヨリモ 5 分早ク C 驛ニツイタ。甲乙兩列車ノ速サハ各幾ラカ。

〔**第二問**〕 或列車ノ乘客總數ハ 832 人デ二等乘客ハ三等乘客ノ八分ノ一、一

（東京鐵道局ニ限ル）電氣運轉手科、助手科（同上）及電車運轉手科（同上）ニ分ツ

第十一條 各部ノ修業期間左ノ如シ

普通部 三ヶ年
專門部 二ヶ年
專修部
驛員車掌科 四ヶ月
電信科 六ヶ月
信號操車科 四ヶ月
機關手科 四ヶ月
機關手助手科 三ヶ月
檢車科 四ヶ月
電機運轉手科 三ヶ月
電機運轉助手科 三ヶ月
電車運轉手科 四ヶ月

第十二條 各部ノ生徒定員ハ別ニ之ヲ定ム

○學科目及毎週教授時數

第十三條 普通部各科ノ學科目及毎週教授時數左ノ如シ

業務科

第一學年

修身	一
國語	六
英語	八
地理歷史	四
數學	六
博物	二
物理化學	三
圖畫	二
體操	二
計	四四

第二學年

等乘客ハ二等乘客ノ七分ノ一デアツタ。一、二、三等乘客ハ各幾人デアツタカ。

〔第三問〕 昭和三年四月三日ニ第一號ヲ發行シタ雜誌ヲ、以後毎週同ジ曜日ニ發行スレバ、第百號ニ發行スル日ハ何日カ。

〔第四問〕 省略。

〔第五問〕 歩ク時ノ 3 歩ト走ル時ノ 5 歩ト時間ガ等シク、歩ク時ノ 7 歩ト走ル時ノ 4 歩トノ距離ノ等シイ人ガ 4.8 粁ヲ歩クニ 1 時間カヽルトスレバ、2520 米ヲ走ルニハ何分カヽルカ。

〔第六問〕 1 升ノ價上米ハ 42 錢、中米ハ 39 錢、下米ハ 36 錢デアル。此三種ヲ混ジテ 1 升 40 錢ノ米ヲ造ルニ、上ト中トノ割合ヲ 5:4 トナルヤウニスルノニハ上、中、下ノ割合ヲドウスレバヨイカ。

〔第七問〕 或人 4 月 1 日ニ金 500 圓ヲ某銀行ニ預入、5 月 17 日ニ金 250 圓ヲ引出シ 8 月 31 日ニ金 180 圓ヲ預入レタ。年末ニ元利合計何程ニナルカ。此ノ銀行ノ預金利率ハ日歩 1 錢 1 厘デ預入ノ日ハ利子ヲ附ケルガ拂戻シ日ハ利子ヲ附ケナイ。又決算期ハ 8 月末ト 12 月末日デ、元金 1 圓未滿ニハ利子ヲ附ケナイ、利子 1 錢未滿ハ切捨デアル。

札幌鐵道局

國語

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

イ 古く造りなせる泉水木立、よしある樣の處なり。夢破れては霧不斷の香を焚き、扉落ちては月常住の燈を掲ぐとは、かゝる所をや申すべき。

ロ、水の豪壯は天を持つ怒濤に見るべし、地を震はす飛瀑に見るべし、岩石を提げて奔る急流に見るべし、平和は洋々たる春の海に在り、岩遠くして山遙にして白帆風を孕んで下る長江に在り。靜寂は水面鏡の如くにして芦荻疎に山禽時に來つて翼を洗ふの沼澤に在り。

〔第二問〕 左の語に讀假名を附し解釋せよ。

好奇心　運命　修好　無常　錯綜

〔第三問〕 左の語と組合せて意味をなす適當の熟語を漢字にて括弧內に書き入れよ。

イ、安寧　ロ、勇往　ハ、榮枯　ニ、茫然　ホ、實踐

第二部	第三學年	第四學年	第計
運輸營業	三五二	四三一	一五六一三
經濟統計	三一	四一	三一
法制經濟	三一	四一	三一
數學	三一	四一	三一
地理歷史	四一	四一	四一
英語	四一	四一	四一
修身	三一	四一	三一
物理化學	三一	四一	三一
數學	三一	四一	三一
法制經濟	三一	四一	三一
運輸營業	三五二	四三一	一五六一三
地理歷史	四一	四一	四一
英語	四一	四一	四一
修身	三一	四一	三一

作文

停車場（文體隨意）

算術

〔第一問〕 或毬アリ、高イ所カラ落スト落チタ高サノ $\frac{1}{5}$ 跳上ル。此ノ毬ヲ 30 米ノ高サカラ落スト第四回目ノ跳上リハ何米デアルカ。

〔第二問〕 重サ 15 匁以上ノ封書ニハ切手何錢ヲ貼レバヨイカ。郵便法ニヨレバ重サ 4 匁迄ハ金 3 錢、ソレ以上ノモノニハ 1 匁又ハ其ノ端數ヲ增ス毎ニ金 3 錢ヲ增ス。

〔第三問〕 貨物ヲ運送中 6% ノ歩合デ保險ヲ附ケテ、保險料ヲ 180 圓支拂ツタ。其ノ保險金額ハ何程カ。

〔第四問〕 1 斤ノ價上ハ 2 圓 20 錢、中ハ 1 圓 80 錢、下ハ 1 圓 20 錢ノ茶ヲ混ゼテ 1 斤 1 圓 60 錢ノ茶ヲ 76 斤造ラント思フ、上中ヲ 2:3 ノ割ニスルト各何斤ニスレバヨイカ。

〔第五問〕 明治四十五年ハ閏年デアル、今年ニ一番近イ閏年ハイツカ。

〔第六問〕 北海道デ地價ガ 3680 圓ノ田地ヲ持ツテヰル人ガ年四回ニ毎回 29 圓 44 錢ヅヽノ地租ヲ納メタ。此ノ北海道デハ田地ノ地租率ハ地價ニ對シテ 100 分ノイクラカ。

〔第七問〕 甲ノ財產ハ乙ノ財產ヨリモ 3000 圓少イガ、100 圓增スト乙ノ $\frac{1}{5}$ ニナル甲ノ財產ハ何程カ。

〔第八問〕 甲ハ乙ト丙トニ同時ニ同金額ヲ乙ニハ年 1 割ノ單利デ、丙ニハ年 3 分ノ複利デ貸附ケタ。約何年ノ後ニナレバ甲ガ乙及丙ノ兩人カラ受取ルベキ利息ガ同額ニナルカ。

〔第九問〕 球ノ直徑ガ 3 倍ニナレバ、體積ハ何倍ニナルカ。又正方形ノ邊ノ長サガ 10 倍ニナレバ面積ハ何倍ニナルカ。

〔第十問〕 或人基點カラ南ヘ 70 米進ミ、次ニ東ヘ 80 米進ミ、次ニ北ヘ 100 米其ノ次ニ西ニ 120 米進ンダ。此ノ時此ノ人ハ基點カラ何米距ツテヰルカ。グラフヲ用フルモノハ別紙方眼紙ヲ用ヰナサイ。

第二部	第三學年	第四學年	第計
應用力學	三一	四一	三一
製圖及實習	二四	四一	一四一
運輸營業	二一	四一	一四一
法制經濟	三一	四一	三一
物理化學	四一	四一	四一
數學	三一	四一	三一
地英語	四一	四一	四一
修身	三一	四一	三一
物理化學	二四	三一	二四三
數學	三一	四一	三一
法制經濟	三一	四一	三一
運輸營業	二一	四一	一四一
地英語	四一	四一	四一
修身	三一	四一	三一
電氣通信	一	一	二
計	三四	四一	一四三

國語

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

電氣工學　四
發動機　四
製圖及び實習　一二
計　四二

第三學年
修身　一
國語　一
英語　三
數學　三
應用化學　二
電氣工學　三
發動機　四
材料工具及工作法　二
運輸　二
運轉　三
車輛　四
線路　一
電氣通信　一
製圖及實習　一三
計　四二

土木科
第一學年

一犬影に吠ゆれば、萬犬聲に吠ゆる習、虚は虚を呼び僞は僞を生みて底止する所を知らず。故に自ら守るに誠實を以てすると同時に眞僞の辨また明かに之を察せざるべからず。

〔第二問〕 左の成語に假名を付け夫々意義の異なる點を記せ。

イ、沈毅　沈着　ロ、追慕　追憶　ハ、觀察　視察
ニ、歸依　歸順　ホ、權限　權利

〔第三問〕 左の各項の字を用ひて文を作れ。

イ、のみならず　ロ、兎に角　ハ、況んや　ニ、苟も

〔第四問〕 左の文字を用ひたる熟語を書け。

イ、壞、壤　ロ、建、健　ハ、獲、護　ニ、楷、階
ホ、悅、說

作文

水（文體隨意）

算術

修身　一
國語　四
英語　五
地理　二
數學　六
物理化學　四
圖畫　三
材料及工具　三
體操　二
製圖及實習　一二
計　四二

第二學年
修身　一
國語　三
英語　四
數學　四
物理化學
法制經濟　三
地質學　一
應用力學　一
材料及工具　三
施工學　二
測量法　二

〔第一問〕 次ノ計算ニ於テ□ノ所ニ適當ノ數字ヲ記入セヨ。

イ、乘法　ロ、除法

```
   □8□
 ×  28
 ------
  □4□6
  8□4
 ------
 12096
```

8□1□1÷17＝524□

〔第二問〕 或數ヲ 0.99 ニテ割リタル商ト、此數ニ 1.01 ヲ掛ケタル積トノ差ガ 1 ナリトイフ。此或數トハ如何ナル數ナルカ。

〔第三問〕 生徒 44 人ヲ 4 人宛 1 組ニ分チ、日曜日ヲ除ク外、順ニ掃除當番ヲナストキ或組ガ三月二十二日ノ火曜日ニ當番ヲナシタル後、其組ガ再ビ火曜日ニ當番ヲナスハ何月何日ナルカ。

〔第四問〕 或瓶ノ容量ヲ知ラントシテ其空瓶ヲ測リタルニ 177 匁アリ。次ニ水ヲ充タシ測リタルニ 585 匁アリタリトイフ。此ノ瓶ノ容量ハ幾立ナルカ。

〔第五問〕 甲、乙、丙三人ガ順序ニ 40 分オキニ同所ヲ出發シテ同ジ道ヲ每時甲ハ 4 粁乙ハ 4.5 粁、丙ハ 5.5 粁ヅヽ進マバ丙ハ乙ニ追付キテ後幾分間ニシテ甲ニ追付クベキカ。

計	製圖及實習	土木工學	土壓測量施工法	土木工學	鐵道線路及停車場	土木工學	運轉取扱	土木工學	變電所及送電線路	土木工學	應用電氣	土木工學	電氣計器	土木工學	電氣製圖	土木工學	電氣材料及試驗	土木工學	電氣機械	土木工學	應用力學	土木工學	數學	土木工學	物理學	土木工學	化學	土木工學	英語	土木工學	獨逸語	土木工學	修身	土木工學	經濟法	土木工學
四一三	一三	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一及二	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一及三	一一	一一	一一	二一	一一	三一	一一	四一	一一	六二	一一	四一	一一	四一	一一	五一	一一	四一

電氣科第一學年	物數地英國修身學年	理學理語語	化學	法制經濟	應用力學	製圖及實習	電氣測定法	電氣計器	電氣製圖	電氣材料及試驗	電氣機械	電氣作業法	電氣製圖	電氣測定法	電氣計器	應用電氣	變電所及送電線路	運轉取扱	鐵道線路及停車場	運轉取扱	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學	土木工學
六二	四一	四	一一	一一	二一	一一	一一	一一	一及二	一一	一及三	一一	一一	一一	一一	一一	一及二	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一

第二章　雇員・傭人最近試驗問題

大阪鐵道局

算術

〔**第一問**〕　次ノ式ヲ計算セヨ。

$$1\frac{1}{4}\div 4\frac{3}{8}+1\frac{1}{11}-\frac{15}{22}\times\frac{2}{3}$$

〔**第二問**〕　商人アリ。甲乙二ツノ品物ヲ同價ニ賣リタルモ甲ニテハ 2 割 5 分ノ損ヲナシ、乙ニテハ 2 割 5 分ノ得ヲナセリ、而シテ二ツノ品物ノ原價ノ差ハ 80 錢ナリト云フ。各原價ヲ求ム。

〔**第三問**〕　商人アリ。物ヲ賣ルニ定價ヨリ 2 割減ジテ尙 2 割ノ利アリ、若シ定價ニテ賣ラバ何割ヲ利スルカ。

〔**第四問**〕　或列車ガ長サ 1 粁ノ橋ヲ渡リ切ルニ 1 分ヲ要セリト云フ。其列車ノ長サヲ 200 米トセバ、此ノ列車ノ速サ如何。

〔**第五問**〕　人アリ或日ノ正午ニ正シキ時計ニ合セ置キタル時計ガ其ノ日ノ午後正六時ニハ 2 分後レ居ルコトヲ知レリ、此ノ人翌朝起床ノ際其ノ時計ヲ見タルニ 7 時 25 分ナリシト云フ。其正シキ時刻如何。

〔**第六問**〕　甲乙二人ノ所有金ハ始メ 4:3 ノ比ナリシニ甲ハ 4 圓ヲ費シ、乙ハ 12 圓ヲ得タルニヨリ、今ハ同額トナレリトイフ。始メノ所有金ハ各幾許ナリシカ。

〔**第七問**〕　商人アリ。帽子ヲ定價ノ 2 割引ニ賣リシニ 2 割ノ純益ヲ得タリ若シ之ヲ定價通リニ賣ラバ、尙 1.8 圓多ク利スベシトイフ。此帽子ノ原價及ビ定價如何。

〔**第八問**〕　內法ニテ直徑 2 尺高サ 3 尺ナル圓筒形ノ器ニ一杯入レタル水アリ、之ヲ內法ニテ縱 2.5 尺、橫 2 尺、深サ 3 尺ナル直方體ノ器ニ移サバ、水ノ表面ヨリ器ノ緣マデノ高サハ幾許ナルカ。但シ圓周率ヲ 3.14 トシテ計算セヨ。

	電氣通信	製圖及實習	物數地英國修身	法制經濟	應用力學	應用機械	應用操盡	第二學年計
配電線路法	一及一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
發電所	一及一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
應用力學	四一二	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
電氣定磁法	一及一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
電氣測定機械	一及一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
電氣工作磁法	一及一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
材料工具	一及二	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
發動機	二	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
應用力學	二	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
應用操盡	一一一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
法制經濟	三	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
物數地英國修身	四一三	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
理化學	四一三	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
理學理語語	四一三	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
第二學年計	四一二	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
製圖及實習	一一一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
電氣通信	一一一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
電線路	一一一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二
電車運轉	一一一	四一二	四一三	三	一一一	一一一	一一一	四一二

〔第六問〕 800 人ノ工夫ヲ使役シテ 100 日間ニテ成就シ得ベキ工事アル、之ニ着手シテヨリ 35 日ヲ經テ一旦工事ヲ中止シ、爾後 25 日ヲ經テ再ビ工事ヲ始メタリ。若シ此場合ニ於テ尙ホ最初ノ豫定ノ日限ニ竣工セシメントセバ前ノ工夫ニ幾人ヲ增スコトヲ要スルカ。

〔第七問〕 漕力每時 9 浬ノ水夫アリ、此ノ水夫或河ヲ上下スルニ上リノ速サハ下リノ速サノ半分ナリト云フ。流レノ速度如何。

〔第八問〕 或人月 2 圓 50 錢ノ貯蓄ヲ始メ、6 ケ月ヲ經タル時他ノ一人之ヲ聞キ每月 3 圓宛ノ貯金ヲ始メタリト云フ。其ノ後幾年ニテ兩人ノ貯金同額トナルカ。

朗讀

一瓩 23 錢 6 厘ノ上白米ヲ 389 瓩ト一瓩 22 錢 4 厘ノ中白米ヲ 580 瓩トノ總テノ代金幾何ナルカ。

讀算

〔第一問〕 雇員資格試驗ノ受驗志願者ハ 540 名アリシトコロ其ノ內算術ガ合格點ニ達シタルモノ 363 名アリタリト云フ。然ラバ算術デ落第シタ者ハ幾人ナルカ。

〔第二問〕 今茲十月給 68 圓ノ人アリ、此ノ人ノ年功加俸ハ月 3 圓ナリト云フ、然ラバ此ノ人ノ六ケ月間ノ給料ヲ年功加給トデ幾圓ナルカ。

名古屋鐵道局

國語（二時間）

〔第一問〕 左の文の漢字に假名を附し全文の大意を記せ。

鐵道過去百餘年の歷史は少くとも陸上に於て、最も迅速強力なる運輸交通機關として覇權を握り、獨占的地歩を保存するものと自ら任じて居つた然るに近來自動車の發達は愈鐵道を壓倒して之に取つて代り世界交通界に君臨せむとする勢威を示して居るのである。

〔第二問〕 左の語を簡單に解釋せよ。

普通選擧　奢侈　綱紀肅正　統轄　思想善導　履行
官廳　報酬　公務　錯誤　拜謁

〔第三問〕 左の文の片假名を漢字に直せ。

シンプン（　）は大はセカイ（　）のタイセイ（　）より小は

應用電氣　三
發電所及配電法　三
運輸運轉　二
車輛　二
線路　一
電氣通信　一
製圖及實習　一三
計　四二

第十三條ノ二　專門部各科ノ學科目及其ノ每週教授時數左ノ如シ

業務科
第一學年
修身　一
國語　二
作文　一
珠算　一
英語　六
交通地理　一
法學通論　三
經濟學　三
簿記　二
鐵道總論　二
鐵道會計　二
旅客　二
線路　一
運轉及信號　二
車輛　二
通信法規　一
保健　二
計　三四
第二學年
修身　一
珠算　一
英語　六
民法商法　二
商品學　二
運輸帳表　一
鐵道會計　二
鐵道統計　一
旅客　二
貨物　五
船舶　一

町一村のサイジ（　）まで自然人事あらゆるハンキ（　）にわたつてジケン（　）をハウダウ（　）するばかりでなく、それにクワン（　）する評論シヤシン（　）をカゝゲ（　）てドクシヤ（　）にチシキ（　）とキヨウミ（　）をアタ（　）へるものである。

〔**第四問**〕　左の漢字を用る其の下の括弧内に鐵道用語各一つ宛書け。

車（　）　物（　）　送（　）　改（　）
料（　）　業（　）　報（　）

算術　（1時間半）

〔**第一問**〕　次ノ式ヲ簡單ニスルコト。

$$\frac{\frac{5}{8}-\left(2\frac{1}{2}-1\frac{3}{4}\right)}{\frac{2}{5}-\frac{1}{3}\times\frac{3}{4}}$$

〔**第二問**〕　河ヲ往復スル小蒸汽船アリ、上ル時ハ一時間ニ付3里ノ速度ニテ下ル時ハ1時間ニ付5里ノ速度ナリト云フ、今此河ニ架セラレタル二ツノ橋ノ間ヲ往復スルニ8時間ヲ要セリト云フ、二ツノ橋ノ距離如何。

〔**第三問**〕　父ト二人ノ小供トノ歳ヲ合算スレバ33トナル6年後ニ於テハ小供ノ年齡ノ和ハ父ノ年齡ノ二分ノ一ナリト云フ、現在三人ノ年齡ハ各何歳ナルヤ。

〔**第四問**〕　男工8人ニテモ女工12人ニテモ63日デ竣工スル仕事アリ、今男工11人ト女工15人トニテ混同シテ從事セシムル時ハ何日ニテ出來ルヤ。

札幌鐵道局

男子の部

國語　（1時間）

〔**第一問**〕　左ノ文中傍線アルヲ讀解シ、文ノ要點ヲ述ベヨ。

時を誤るものは責任を誤るものなり、斷じて世間の信用を受くることなし。ワシントンの書記1日遲刻せり。辯疏するに已が時計の後れたるを以てす。ワシントン直に告げて曰く「汝正確なる時計を買ふべし。さなくば予は他の書記を傭ふべきのみ」と。

〔**第二問**〕　左の語句の讀方及意義を記せ。

連帶運輸	一
運轉及信號	二
運轉理論	一
停車場	二
保安裝置	二
電氣工學	一
電氣通信	一
計	三四

機關科

第一學年	
修身	一
作文	一
英語	五
數學	七
物理學	三
力學	一
材料強弱學	二
機械學	一
熱及熱機關	一
材料及工作法	二
機關車	二
計	三八
第二學年	
修身	一
英語	三
數學	三
機械學	一
熱及熱機關	二
材料及工作法	一
機關車	一
客貨車運轉信號	一
運輸線路	一
製圖實習	五
計	二二

作文

（一時間）

イ、治國平天下の實

ロ、明日伸びむが爲めに今日縮む

ハ、金解禁

ニ、萎微沈衰

ホ、輸入超過

〔第三問〕 左の文中の片假名を漢字に直せ。

電氣のドウリヨクを用ひる電車は次第にジヨウキの動力で走る、キシヤのリヤウブンまでもシンリヤクし、追々電氣キクワンシヤも用ひられるやうになり是まで人力又はジヨウキリヨクに賴つた諸キカイのグンドウリヨクも追々電氣に變つて工業カイの一大カクシンをウナがして居る。コトに近年は水力電氣の驚くべき發達にトモなひ、電氣がスコぶるレンカにキヨウキフされるので、石炭の火力に賴るジヨウキリヨクは多くの場合之にテキする事が出來なくなつた。日本のやうなキフリウやバクフに富んで水力電氣を起すにテンヨの利便をもつて居る國ではナホサラの事である。

わが一日のつとめ

習字

（三十分）書體隨意

未有仁而遺其親者也

勤務所
職名
番號
氏名

珠算

圓
231·16
87·95
80·53
101·57
129·17
18·09
＋ 88·26

算術

（珠算共二時間）

〔第一問〕 下式ヲ簡單ニセヨ。

運轉理論	二
停車場	二
保安裝置	一
電氣通信	一
鐵道會計大意	一
法制大意	一
製圖	五
實驗及實習	二
計	三八

土木科

第一學年	
修身	一
作文	一
英語	五
數學	七
物理學	三
應用力學	四
測量學	三
線路	二
車輛	二
運轉信號	二
運輸	一

$$1\frac{1}{2}+\frac{1}{4}\times\frac{1\frac{1}{7}}{1\frac{1}{5}}\div\frac{1\frac{1}{5}}{\frac{2}{3}}$$

〔第二問〕 金 1045 圓ヲ 3 人ノ兄弟ニ配分スルニ長子ト次子トハ 6:5 ノ割合ニシテ末子ハ次子ヨリモ 75 圓少シト云フ各人ノ所得金如何。

〔第三問〕 甲乙二機ノ二人乘リ飛行機アリ、其ノ乘務員及ビ燃料ノ重量並ニ搭載燃料、甲ハ 200 瓩及 115 立、乙ハ 293 瓩、218 立ナリ、乘務員ノ體重ハ皆相等シトセバ、燃料 1 立ノ重サ幾瓦ナルカ。

〔第四問〕 200 米競走ニ於テ甲ハ乙ニ 16 米勝テリ、然ラバ 100 米ノ競爭ニ於テ甲乙兩人ガ同時ニ決勝點ニ着ク樣ニ甲ヲ出發點ノ後方ニ立タシメントス。幾米後ニ立タシムベキカ。

女子の部

國語 （一時間）

〔第一問〕 男子の部同樣。

〔第二問〕 左の語の讀方及意義を記せ。

イ、廢物利用

法制大意	〇
製圖	五
實習	二
計	三八

第二學年

修身	一
英語	三
數學	三
地質學	一
材料及施工	三
水理	二
鐵筋混凝土	二
橋梁	四
隧道	一
建築	二
土木機械	一
線路	〇
停車場	二
保安裝置	二
電氣工學	一
電氣通信	一
鐵道會計大意	一

ロ、舶來品崇拜ノ弊習ヲ打破ス

ハ、明日伸ビムガ爲メニ今日縮ム

ニ、奢侈浪費

ホ、勤儉力行

〔第三問〕 左の片假名を漢字に直せ。

イ、チクセキ（たくはへつむ）

ロ、セイクワツヒのセツヤク

ハ、レンカ（やすいねだん）

ニ、シンミツなアヒダガラ

ホ、テイネイなコトバ

作文

男子の部同樣。

習字 書體隨意（三十分）

電氣計
第一科
修業年限 三年

實習	製圖	法制大意
三	二	一
八	五	一

實驗及實習	製圖及實習	運轉及信號	運輸及信號	車輛及信號	材料及通信	金屬及電氣	電線路及電氣	器具及電氣	測量及電氣	電氣磁氣	物理及磁氣	數學	英語	作文	修身
四	二	二	二	二	一	二	二	〇	及定氣	及定氣	三	七	五	一	一

珠算

男子の部同樣。

算術

（珠算共一時間）

〔第一問〕 下式ヲ計算スヘシ。

$$2\frac{7}{12}-3\frac{7}{15}\times\frac{5}{18}+6\frac{2}{3}\div4\frac{1}{6}$$

〔第二問〕 毎時 25 粁ノ速サノ乙列車ガ或ル停車場ヲ發シテヨリ 3 時間ヲ經タル後甲列車ガ同ジ停車場ヲ發シ毎時 40 粁ノ速サニテ同ジ方向ニ向ヘバ甲列車ガ乙列車ニ追ヒ付クニハ幾時間ヲ要スルカ。

〔第三問〕 甲乙丙 3 人ノ働キ等シクシテ 15 日ヲ要スル仕事アリ 3 人ガ 12 日働キテヨリ殘リヲ丙一人ニテナス時ハ丙ノ働ク日數何日ナルカ。

〔第四問〕 鶴龜合セテ 12 頭其ノ足數合計 32 本アリトスレバ、鶴龜ノ頭數ハ各幾何ナルカ。

君が代は千代に八千代にさゝれ石のいはほとなりてこけのむすまで

勤務所名

番號

氏名

第計
二學年 三八

測電數英修	定氣及磁氣	器具及電氣	電氣機械	二	電燈電力	二	電機鐵道	二	三	電氣通信	二

電氣信號	三	四	機械工作法	二	保停車場安裝置	二	二	大二	鐵道會計	二	電意信法規大意

大阪鐵道局

國語（二時間）

〔第一問〕 左の全文を平易に解釋し、且次の問に答へなさい。

今や我が國は金解禁後の産業整理と振興との大使命を負ひ、社會各方面に於て浪費を省き資本の運用を敏活にし、其の潜在性に刺戟と活動とを與へ、大局に着眼して國家社會の進展に努むべき緊切なる秋なり。

イ、金解禁は何年何月何日から實施せられたか。

ロ、何故浪費を省かねばならぬか。

〔第二問〕 左の熟字に片假名で讀方を附し括弧内に意義を書きなさい。

合理化（　）　先鞭（　）　錯覺（　）　造次（　）

寂寞（　）　懦弱（　）　戮力（　）

〔第三問〕 左の片假名の個所へ漢字を楷書で書きなさい。

帝國の實狀はコウシケイザイのキンシュクをレイコウしコウキのタイハイを一洗するを以て急務となす。

〔第四問〕 左の四組の熟字を用ひて簡單な意思を表はす一つの短文を作りなさい。

煤煙　交通機關　快適　防止

作文 （二時間）

親切週間（文體隨意）

算術 （二時間）

〔第一問〕 次ノ繁分數ヲ簡單ニセヨ。

$$6+\cfrac{1}{7+\cfrac{1}{2-\cfrac{1}{3+\cfrac{1}{5}}}}$$

〔第二問〕 或人時ヲ期シテ甲地ヨリ乙地に到ラントス。若シ毎時 4200 米宛トセバ 10 分後ルベク若シ毎時 4800 米宛トセバ 15 分早ク着クベシト云フ。甲乙兩地間距離如何。

〔第三問〕 或人月給ノ $\frac{1}{2}$ ヲ食費、$\frac{1}{5}$ ヲ雜費トシ其ノ殘リノ $\frac{1}{3}$ ヲ以テ書籍ヲ購入シ尙ホ 20 圓ヲ餘セリト云フ。此人ノ月給何程ナルカ。

〔第四問〕 甲乙二人共同ニ働クトキハ 30 日間ニ仕上グル仕事アリ。12 日間甲乙共ニ働イテ此ノ仕事ヲナシ、殘リヲ甲ノミニテ 24 日掛リテ爲シタリト云フ。各一人ニテ爲サバ全業ヲ仕上グルニ幾日ヲ要スルカ。

〔第五問〕 河アリ、流レノ速度ハ毎時 4 粁ニシテ河水ノ斷面積ハ 6 平方米ナリト云フ。然ラバ此ノ河ニテ一晝夜ニ此ノ面積ヲ流通スル水量幾何ナルカ。

〔第六問〕 音響ノ速サハ空氣中ニテ 1 秒間ニ約 330 米ナリ、鐵道線路側ニ立テル人自己ノ方向ニ進行シ來レル汽車ヨリ汽笛吹鳴ノ爲上ガリタル蒸氣ヲ見タル後 2 秒ニシテ汽笛ノ音ヲ聞ケリ、而シテ其ノ後 33 秒ニシテ汽車ハ此ノ人ノ眼前ニ來レリト云フ。然ラバ此ノ汽車ノ速度 1 分間幾何ナルカ但シ蒸氣は吹鳴ト同時ニ見ユルモノトス。

〔第七問〕 直立セル木ノ高サヲ知ラントシテ、其ノ時持參セル長サ 1 米ノ

電氣運轉科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	裝置	線路	車輛	運轉	及保
三四												

我國に於て社會政策を口にするものが多く、隨つて社會事業が漸次發達するのは、しつゝあることは云ふまでもないのであるが、シヨウビヨウシヤキウジツや、ヒンミンキウサイや、ヨウロウホゴや鰥寡孤獨のホゴや、移民及び勞働者のホゴや其の他あらゆる慈善事業が未だフキウするに至らないのは、シヨウコではあるまい乎。我が國民がハクアイコウキウヨウの精神に乏しいからである。否な社會の先達とも云ふべきシホンカイキウの人々がリコシギに偏して自己の利益を圖るに汲々とし、其の身あるを知りて國家あるを知らざるの結果ではあるまい乎。今の時に當り此等のヘイフウを打破しケンジツなる社會を建設するには首としてコウキウハクアイの精神を涵養するにあるのである。

電氣運轉科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	裝置	線路	及保
三四										

作文

〔第二問〕次の熟語に讀みかを附し、且つ意味を括弧内に書かれ度し。

イ、恐惶（　　）
ロ、滲々（　　）
ハ、無垢（　　）
ニ、歡待（　　）
ホ、朴直（　　）

電氣運轉科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	裝置	線路	及保
三四										

電氣運轉科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	裝置	線路	車輛	運轉	及保
四二												

檢車手科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	車輛	裝置	線路	及保
四二											

電氣運轉助手科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	裝置	線路	車輛	運轉	及保
三四												

檢車手科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	車輛	裝置	線路	及保
三四											

電氣運轉助手科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	裝置	線路	車輛	及保
三四											

大阪鐵道局

國語（作文共二時間）

〔第一問〕次の文を讀んで片假名を漢字に改め、且つ自己が感じた要點を摘記され度し。

電氣運轉助手科	計	數學	英語	講話	實習	規程	電氣	裝置	線路	車輛	及保
三四											

珠算

〔第一問〕　判任官一人平均ノ俸給月額ハ 79 圓 82 錢ナリト、然ラバ 2654 人ノ俸給ハ如何ナルベキや。

〔第二問〕　鐵道局ノ俸給月額ハ 22902 圓 88 錢ナリトス。然ラバ鐵道局員ノ數ハ 308 人ナリト，1 人平均幾圓幾錢ナリや。

大阪鐵道局

〔第三問〕　汽車ノ速サヲ時速ニ直セバ毎秒ニ走ル汽車ノ距離ハ 12 米ニシテ枚ノ距離ハ $4\frac{1}{5}$ 米ナリシ枚ラ平地ニ直セバ一走上ノ木ノ數ハ 12 米ニシテ枚ノ距離ハ $4\frac{1}{5}$ 米ナリシヲ汽車ニ乘ルト云フ。此ノ木ノ高サ如何。

〔第四問〕　東西兩地ヨリ相向ツテ發シタル甲乙二列車ガ出發後 12 時間ニシテ出會ヘリ。而シテ甲列車ト乙列車トノ速サノ比ハ 4：3 ナリト云フ列車時間ノ差如何。

鐵道記念日に就て通知する文（文體隨意）

算術　（珠算共二時間）

〔第一問〕　次ノ式ヲ計算セヨ。

イ、$\left(\frac{1}{25}+8.5\div1.25\right)\div\left(18.36-5\frac{1}{2}\times3\frac{1}{5}\right)$

ロ、$\dfrac{5-\dfrac{14}{4}}{3+\dfrac{2}{7}}+\dfrac{5-\dfrac{15}{7}}{5+\dfrac{3}{4}}$

〔第二問〕　水夫アリ。或河ヲ上下スル速サノ比ハ 7：11 ニシテ、若シ流水ノ速サ毎時 22 町ヲ增サバ上下スル速サノ比ハ 3：11 トナルベシト云フ。此ノ水夫ノ漕力ヲ求メヨ。

〔第三問〕　100 米ヨリハ短イ綱ガアル。之ヲ長サ 2.8 米ヅツニ切ツテモ 2.4 米ヅツニ切ツテモ亦 2 米ヅツニ切ツテモ 0.3 米餘ルト云フ。此ノ綱ノ長サヲ求メヨ。

〔第四問〕　甲乙兩人共同ニテ或仕事ニ着手シ、12 日ニテ工ヲ竣フル豫定ナリシニ甲ガ途中ニテ 5 日休ミタルニヨリテ 15 日カヽレリ初ヨリ甲乙各一人ニテ此ノ仕事ニ着手スルトキハ幾日ニテ成ルベキカ。

〔第五問〕　或人甲乙二ツノ品物ヲ 400 圓ニテ買ヒ甲ハ 2 割 5 分、乙ハ 4 割ノ利ヲ得テ賣リタル故之ヲ通算セバ 3 割 6 分 4 厘ノ利ニ當ルト云フ甲乙ノ賣價各如何。

珠算　（二十分）

〔第一問〕　加算讀ミ上ゲ。

19·84
11·37
20·09
408·68
90·08
8·76
396·47
67
88·64
＋909·40

〔第二問〕　減算讀ミ上ゲ。

4,296,543·00
－　7,325·87
－2,197,867·87
－－　898,765·43
－　192,583·83

第十五條　○學年學期及休業日
科賞製規電裝線車運
外習圖程氣置路輛轉
講　　及　保
話　　保　安
一　四四四六二五ニ
時外各計
道ト數ト科ヲ通ジ三
ト科シテ相ジ四一
テ操テ當科
ル及武
ヨ武

第十六條　期分問トスル左ノ學年ヲ
普通部及專門部ハ一學年ヲ三學期ニ分チ一學期ハ四月一日ニ始マリ七月三十一日ニ終ル
第一學期　自四月一日　至七月三十一日
第二學期　自九月一日　至十二月廿日
第三學期　自一月八日　至三月廿日

第十七條　○休業日ハ日曜日、紀元節、天長節、一月一日、神嘗祭、新嘗祭、大祭日、明治節、夏季休業日及ビ冬季休業日ヲ定ム

り同月三十一日ニ至ル期間

○冬期休業 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日ニ至ル期間

二、專修部 祝日、大祭日、鐵道記念日、日曜日

○冬期休業 十二月二十九日ヨリ翌年一月三日ニ至ル期間

所長ハ休業日ト雖モ生徒ニ實習其ノ他ノ課業ヲ課スルコトヲ得

○入學在學退學及復學

第十八條 普通部各科第一學年ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、年齡十四歳以上十七歳（職員中ヨリ入學セシムヘキ者ニ限リ二十五歳）以下ノ男子タルコト

二、品行方正身元確實ナルコト

三、入學試驗ニ合格シタルコト

第十九條 前條ノ入學試驗ハ之ヲ分チ身體檢査、學業試驗及人物試驗トスル

學業試驗ハ左ノ學科目ニ付修業期間二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

〔第三問〕 讀ミ上ゲ。

當局管內デーク月間ニ支拂フベキ俸給給料ハ 221350 圓デ支拂ヲ爲ス人數ガ 36325 人ナリト云フ。一人平均何程ナルカ。計算上ノ厘位ハ切捨テラレタシ。

〔第四問〕 讀ミ上ゲ。

當局管內デ判任官ニ對シ十一月分ノ俸給トシテ 317833 圓ヲ支拂フベキモノトスレバ、今後昭和七年度（會計年ヲ指ス）內デ幾何ヲ要スベキカ。

規定 （一時間）

〔第一問〕 鐵道部內職員ノ身分上ノ區別ヲ擧ゲラレタシ。

〔第二問〕 無賃乘車證ヲ以テ該證面ノ等級ヨリ優等級ノ車船室ニ乘換ヘニ就テ知ルコトヲ說明サレタシ。

〔第三問〕 鐵道省告示ト一般達トニ就テ說明サレタシ。

〔第四問〕 各自ニ指定サレテ在ル勤務ノ種別ヲ述ベ且ツ其ノ勤務ニ對シ知ルトコロヲ說明サレタシ。

國語 （一時間）

〔第一問〕 左の文章を說明せよ。

從事員相互間の協調を計り所謂人の和を以て此の窮境を脫し、和氣靄々の裡に進んでこの難局打開に努力すべきである。

〔第二問〕 左の文中片假名を漢字に直せ。

イ、シンセツとは人を遇するオンジャウであり、物に對するアイゴの念であり、仕事に關するセイイである。

ロ、鐵道はキョガクのシホンを要するジギョウであり、且つドクセンセイの强いものであります。

〔第三問〕 左に讀假名を附け、簡單に語義を書け。

舊慣墨守　自力更生　精勵恪勤　協同和衷　廣軌

權益擁護　環狀線

國語　講讀
作文
算術　整數
小數
諸等數
分數
比例
歩合算

第二十條　專門部各科第一學年ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル
一、年齡十七歳以上二十歳以下ノ男子タルコト
二、十一年以上鐵道部内ニ勤務シ其ノ成績良好ナルコト
三、入學試驗ニ合格シタルコト

第二十一條　前條ノ入學試驗ハ之ヲ分チ身體檢査、學業試驗及人物試驗トス

學業試驗ハ普通學科目及特殊學科目ニ付之ヲ行フ

普通科學業試驗ハ左ノ學科目ニ付キ中學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語　英語
數學　地理
歷史　物理
在學中ノ二科目

特殊學科目試驗ハ左ノ學科目ニ付キ、鐵道局教習所普通部卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

業務科
運輸及運轉
機械科
機械　工學
土木科
土木　工學
電氣科

作文　（1時間半）

時代に處する吾人の覺悟（文體自由）

算術　（1時間半）

〔第一問〕　或金額カラソノ $\frac{1}{3}$ ヲ引キ去ッタ殘リニソノ殘リノ $\frac{1}{3}$ ヲ加ヘ、次ニ又ソノ結果ノ 3 割 5 分ヲ引キ去ッタ殘リニソノ殘ノ 3 割 5 分ヲ加ヘタトコロガ 39 圓トナッタトイフ、或金額ヲ求メヨ。

〔第二問〕　幅 3 米ノ窓ニ 24 本ノ格子ヲ入レヨウトスル、格子ト格子トノ間ヲ 8 糎トスレバ格子 1 本ノ幅ヲ何程トスベキカ、但シ兩端ハ柱デアルカラ格子ヲ附ケナイ、又糎ノ小數二位未滿ハ四捨五入セヨ。

〔第三問〕　水ト酒精トノ混合液 10 立ノ目方ガ 8100 瓦デアルナラバ、コノ中ニ幾立方糎ノ水ガ含マレテ居ルカ、但シ酒精ノ重サハ同容積ノ水ノ重サノ $\frac{19}{24}$ デアルトイフ。

〔第四問〕　甲ガ 2 日デスル仕事ヲ乙ハ 3 日デスル、今甲乙兩人協力シテ働クトキハ $3\frac{3}{5}$ 日デ成シ遂ゲ得ル仕事ヲ甲乙各 1 人デスレバ、何日デ成シ得ルカ。

珠算　（三十分）

〔第一問〕　次ノ金高ノ合計ヲ求メヨ。

錢	圓
20·47	
83·98	
46·81	
57·65	
75·13	
24·50	
18·72	
69·98	
41·05	
73·41	
30·85	
57·56	
85·10	
69·52	
+41·64	
	71.94
	364.70
	60.78
	32
	3.96
	106.45
	41.62
	261.23
	99.85
	798.41
	4.27
	.49
	5.06
	.78
+	76.34

〔第二問〕　鐵道省汽車旅客三等乘車賃金ハ次ノ通リデアル。

80 粁以下ハ　一粁毎ニ 1.56 錢
80 粁ヲ超ユル粁程ハ 160 粁マデ　一粁毎ニ 1.31 錢
160 粁ヲ超ユル粁程ハ 320 粁マデ　一粁毎ニ 1.06 錢
320 粁ヲ超ユル粁程ハ 480 粁マデ　一粁毎ニ 0.87 錢
480 粁ヲ超ユル粁程ハ 640 粁マデ　一粁毎ニ 0.75 錢

〔第五問〕　高サ 12 糎底面ノ半徑 10 糎ノ直圓錐ノ體積ガ 1256.64 立方糎ナルトキハ高サ 5 糎底面ノ半徑 6 糎ナル直圓錐ノ體積ハ何程カ。

電氣　工學

身體檢査及人物試驗ニ依リ、選拔シタ者ニ付之ヲ行フ

第二十二條

專修部驛員車掌科ニ入學ヲ許可スベキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、年齡十六歲以上三十歲以下ノ男子タルコト

二、三月以上運輸從事員タリシ雇員又ハ傭人ニシテ勤務成績ノ良好ナルコト

三、入學試驗ニ合格シタルコト、但シ特別ノ事由アル者ニ對シテハ入學試驗ノ全部又ハ一部ヲ省略スルコトヲ得

前項ノ入學試驗ハ左ノ學科目ニ付中學校第二學年修業程度ニテ之ヲ行フ

國語　講讀　作文

算術　整數　少數　分數　諸等數　比例　歩合算

第二十三條

專修部電信科ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、年齡十四歲以上二十歲未滿ノ男子又ハ女子タルコト

二、品行方正身元確實ナルコト

檢査ノ學業試驗及技術試驗トシ身體檢査及學業

に肝を消す、山路もとより雨なくして空翠常に衣を濕す、見上ぐれば萬仞の青壁劍に削り見おろせば千丈の碧潭藍に染めり。

〔第二問〕 左の文章中——線の假名を漢字に直せ

センリのサンレイをヨぢイクヘンのハクウンをフミクダきてノボりツキたる山のイタヾキにカヾミをミガき出せるアシのコを見そめし時のコヽロヒロさよ。

〔第三問〕 左の漢字に讀方の假名を附し語句の意義を記せ。

イ、時勢の變遷

ロ、文化の淵源

ハ、恍惚として眼前にあるを覺ゆ

ニ、泰然自若として我を失はず

ホ、毀譽褒貶

算術

（珠算共二時間）

〔第一問〕 次ノ式ノ運算ヲナセ

640 粁ヲ超ユル粁程ハ 800 粁マデ　一粁毎＝ 0.69 錢

800 粁ヲ超ユル粁程ハ　一粁毎＝ 0.63 錢

又總粁程ノ一粁未滿ハ 1 粁ニ切上ゲ總賃金ノ 1 錢未滿ハ 1 錢ニ切上ゲルコレニヨッテ次ノ各驛間ノ三等乘車賃錢ヲ計算セヨ

東京　下關間	1130.5 粁
門司鹿兒島間	385.9 粁

〔第三問〕 次ノ各題ヲ計算セヨ。

イ、1.98×48×(1−0.25)

ロ、82.88 圓÷0.7÷185＝

札幌鐵道局

男子の部

國語

（一時間）

〔第一問〕 左の全文を解釋せよ。

其の道ほど三十餘里が間には、絶えて人里もなかりければ、或は高峰の雲に枕を欹て、苔の莚に袖を敷き、或は岩漏る水に渴を忍んで朽ちたる橋

試驗ニ合格シタル者ニ非ザレバ技術ノ試驗ヲ受ケシメザルモノトス

學業試驗ハ左ノ學科目ニ付修業期間二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ、但シ英語ハ之ヲ省略スルコトヲ得

國語　講讀　作文
英語　綴字及單語單句
算術　整數　少數　諸等數　分數　比例　歩合算

技術試驗ハ學業試驗ニ合格シタル者ヲ假ニ入學セシメ、簡單ナル電氣通信技術ヲ教授シ、將來成業ノ見込アリヤ否ヤ二週間以内ニ試驗スルモノトス

第二十四條　專修部信號操車科ニ入學ヲ許可スベキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、年齡十七歳以上四十五歳以下ノ男子タルコト

二、信號掛　操車掛　連結手　制動手　轉轍手又ハ構内助手ニシテ勤務ノ成績良好ナルコト

三、入學試驗ニ合格シタルコト、但シ特別ノ事由アル者ニ對シテハ入學試驗ノ一部又ハ全部ヲ省

イ、$\cfrac{1}{1+\cfrac{1}{2+\cfrac{1}{3}}}$　ロ、$\{(2.6-0.7)\times0.4+(5-3.4)\div0.8\}\div0.06$

〔第二問〕　甲乙丙 3 數アリ其合計 55 ニシテ乙ハ甲ヨリ 3 多ク丙ヨリハ 4 少シト云フ各數如何

〔第三問〕　炭素 3 瓦ガ皆燃エルト炭酸ガスガ 11 瓦出來ル 18 瓩ノ木炭ガ皆燃エルト炭酸ガスガ何瓩デキルカ此ノ木炭ハ其ノ目方ノ $\frac{9}{10}$ ダケガ炭素デアル。

〔第四問〕　甲乙兩地ヨリ 12 分毎ニ同時ニ相向ヒテ發シ 48 分ニテ先方ニ達スル電車アリ、甲地ニテ乘リタル人ハ途中幾臺ノ電車ニ出會フカ。

女子の部

國語　（1時間）

〔第一問〕　左の全文を解釋せよ。

憂懼は危險に伴なふ感情なり、天變、地異、疾病、災厄は何時我が身邊に襲來せんも測り知るべからず、唯己が知能の及ぶ限りを盡して然る後に天命に任するものはよく憂懼に遠ざかる。

〔第二問〕　左の文章中――線の假名を漢字に直せ。

ハフリツは唯コクリミンプクを增進し、シヤクワイ、コウキヨウのアンネイチツジヨを保持するがために國家がケンリヨクを以てサダメたものでダウトクにクラべると其ハンキはハルカにセマい。

〔第三問〕　左の漢字に讀方の假名を附し、語句の意義を記せ。

イ、慘澹たる光景
ロ、畢生の智勇を振ふ
ハ、緊急の場合
ニ、榮華の昔をしのぶ
ホ、誰か俯仰懷古の情を禁ぜんや

作文　（1時間）

近況を友人に知らせる文

算術　（1時間）

略スルコトヲ得

前項ノ入學試驗ニハ左ノ學科目ニ付修業期間二年以上ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語　講讀　作文

算術　整數　少數　諸等數　分數　比例　歩合算

第二十五條　專修部　機關手科ニ入學ヲ許可スベキ者ハ左ノ各號ト資格ヲ具フル者ニ限ル

一、一年十月以上ノ機關手ノ實務ニ從事シタル者又ハ機關手、機關助手見習ニシテ

〔第一問〕　次式ノ運算ヲナセ

$2\frac{1}{2}\div\left\{\left(\frac{4}{9}+1\frac{1}{2}\right)\times\frac{2}{5}\right\}$

〔第二問〕　甲ノ速サハ毎分 88 メートルデ乙ノ速サハ毎分 95 メートルデアル今甲ガ出發シテカラ 3.5 分ノ後乙ガ甲ヲ追フトキ幾分時ノ後ニ追付クカ。

〔第三問〕　或ル長サノキレデ姉ト妹トノ洋服ヲ仕立テタ、姉ノ分ニ全體ノ $\frac{9}{16}$ ヲ使ヒ殘リヲ妹ノ分ニシタラ姉ノ分ハ妹ノ分ヨリ 1.2 メートル長カツタ此キレハ何程アツタカ。

〔第四問〕　8 日毎ニ來ル人ト 4 日毎ニ來ル人ガ或ル日曜日ニ來タ、此 2 人ガ此次幾日後ニ又同ジ日曜日ニ來ルカ。

大阪鐵道局

國語

（1 時間）

〔第一問〕　次の全文を解釋し、傍線の所に片假名にて讀方を記せ。

人の世にあるならひ、嬌慢を先とし、よく穩便なるは少なし、あるひは自由の方にておだやかならず、これはわが涯分を思はず、さしもなき身を

勤務ノ成績良好ナルコト

二、入學試驗ニ合格シタルコト、但シ特別ノ事由アルモノニ對シテハ入學試驗ノ一部又ハ全部ヲ省略スルコトヲ得

前項ノ入學試驗ハ左ノ學科ニ付國語算術ハ中學校第二學年修業程度技術ハ機關助手科修了程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語　講讀　作文

算術　整數　少數　諸等數　分數　比例　歩合算　簡單ナル求積

高く思ひあげて、主をも輕しめ傍輩をもさぐるなり。あるひは偏執の心にてかたくななり。

〔第二問〕　次ノ語ノ意味ヲノベ、且上部ニ片假名ニテ讀方ヲ記セ。

綱記肅正　　規矩準繩　　塗炭の苦　　對外借款　　髀肉の嘆

算術

（1 時間）

〔第一問〕　長サ 72 米ノ甲列車ト若干メートルノ乙列車アリ、此ノ兩列車ガ平行セル線路ヲ各一定ノ速サニテ相向ヒテ進行スルトキハ出會ヒテ離ルヽマデニ 5 秒ヲ要シ其ノ際乙列車中ノ人ガ甲列車ノ通過スル時間ヲ計リタルニ 3 秒ナリトイフ。甲列車ハ乙列車ヨリ一秒間ニ 2 米多ク進行スルモノトスレバ兩列車ノ速サハ毎時ドレダケカ。又乙列車ノ長サハ如何。

〔第二問〕　列車ノ速度ハ客車ノ數ノ平方根ニ比例シテ減ズルモノナリ、今機關車ノミニテ毎時 24 哩ヲ進行シ得ル機關車ヲ以テ客車 1000 輛ヲ牽カシムレバ毎時 20 哩ヲ進行シ得ベシト云フ。此ノ機關車ノ牽引シ得ル客車ノ最大量ヲ求メヨ。

技術

蒸汽機關車局部ノ名稱構造及作用

第二十六條

專修部檢車科ニ入學ヲ許スベキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、年齡二十歲以上四十五歲以下ノ男子タルコト

二、檢車手檢車手心得　檢車助手又ハ客貨車檢査修理ニ從事シタル者ニシテ勤務ノ成績良好ナルコト

三、入學試驗ニ合格シタルコト、但シ特別ノ事由アルトキハ入學試驗ヲ行ハザルコトヲ得、前項ノ入學試驗ハ左ノ學科目ニ付修業期間二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語
數學

第二十六條

專修部機關助手ニ入學ヲ許可スベキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、七月以上蒸汽機關車關係ノ庫內手ノ實務ニ從事シタル者又ハ機關助手機關助手見習ニシテ勤務ノ成績良好ナルコト

〔第三問〕 $\left.\begin{matrix}4x+3y=29\\3x-2y=9\end{matrix}\right\}$ ヲ解ケ。

〔第四問〕 正三角形 ABC ノ底邊 BC ノ中點ヲ D トシ D ヨリ AC ニ垂線 DE ヲ下セバ AE ハ EC ノ三倍ナリ。

東京鐵道局

一、東京鐵道局

中學及甲種實業卒業者

國語

〔第一問〕 片假名の部を漢字に直せ。

イ、五にテイケイして紛糾せる時局のシウシフに努む。

ロ、時弊をシテキして人心のカクセイを促す。

ハ、之をシンギするに當り飽くまで、シンチョウの態度を持す。

ニ、能く利害をダサンし最もレイセイに之を研究するを要す。

ホ、事毎に他のセイチユウを受けて機宜のソチを失す。

地歷

〔第一問〕 左の地につき知れる處を記せ

イ、大冶　ロ、ガンガ河（ガンヂス河）　ハ、ミユンヘン

ニ、錦州　ホ、シドニー

〔第二問〕 左の人々につき知る處を記せ。

イ、王安石　ロ、孫文　ハ、ウエリントン　ニ、日蓮

ホ、シエクスピヤ

數學

〔第一問〕 次の聯立方程式を解け

$2x+3y-8z+35=0$

$7x-4y+z-8=0$

$12x-5y-3z+10=0$

〔第二問〕 三位の整數あり、其の數字の和は 15 にして 100 の位の數字と 1 の位の數字との差は 5 なり、又此の數字を逆の順序に排列して得たる數字は數の 8 倍より 39 だけ小なり、原數を求む。

二、入學試驗ニ合格シテヰルコト、但シ特別ノ事由アル者ニ對シテハ入學試驗ノ一部又ハ全部ヲ省略スルコトヲ得

前項入學試驗ハ左ノ學科目ニ付修業期間二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語　講讀　作文

算術　整數　少數　諸等數　分數　比例　歩合算

第二十七條　專修部檢車手科ニ入學許可スヘキ者ハ左ノ各

乙種實業卒業者

國語

〔第一問〕　片假名の部を漢字に直せ。

イ、新任のアイサツを爲す。

ロ、彼我の間にダケフ成立す。

ハ、ソウサク隊を派遣す。

ニ、自己のシヨクセキを盡す。

ホ、セイゾンキヨウソウに勝つ。

ヘ、勞資のテウテイに立つ。

ト、交通シヤダンせらる。

チ、相互にレイジヨウを重んず。

リ、シヤクワイホウシの精神を養成する。

ヌ、人生はムジヨウなり。

歷史地理

〔第一問〕　左記につき知れる處を記せ。

號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、八月以上檢車助手見習ノ實務ニ從事シタル者、又ハ一年以上機關庫檢車所若ハ工場ニ於テ客貨車ノ檢査修理ニ從事シタル年齡十五歲以上四十歲以下ノ者又ハ檢車助手ニシテ勤務ノ成績良好ナルコト

二、入學試驗ニ合格シタルコト、但シ特別ノ事由アル者ニ對シテハ入學試驗ノ一部

イ、中大兄皇子　ロ、北條時宗　ハ、松平定信　ニ、賴山陽

〔第二問〕　左記の所在地を示し知れる處を記せ。

イ、馬公　ロ元山　ハ、稚內　ニ、撫養

數學

〔第一問〕　次の式を計算せよ。

$$5\frac{3}{7}\left\{\left(7\frac{3}{4}+4\frac{1}{6}\right)\div 1\frac{7}{12}\right\}-167.3\div 4.78$$

〔第二問〕　或日動物園來觀人 595 人アリテソノ中小兒ノ數ハ大人ノ數ノ二倍半ナリト云フ、入場料大人 10 錢子供 5 錢ナレバ其ノ日ノ入園料何程ナルカ。

小學校卒業者

國語地歷

〔第一問〕　片假名の部を漢字に直せ。

イ、省線電車で神田でノリカヘ御茶水から徒歩で行つた。

ロ、試驗のモヤウを父母にホウコクする。

又ハ全部ヲ省略スルコトヲ得

前項ノ入學試驗ハ左ノ學科目ニ付修業期間二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語　講讀　作文

算術　整數　少數　諸等數　分數　比例　歩合算

第二十七條ノ二　專修部電機運轉手ニ入學ヲ許可スベキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、一年八月以上電氣機關車運轉助手ノ實務ニ從事シタル者又ハ電氣機關車電氣手電氣機關車運轉手見習ニシテ勤務ノ成績良好ナルコト

二、入學試驗ニ合格シタルコト。然シ特別ノ事由アル者ニ對シテハ入學試驗ノ一部又ハ全部ヲ省略スルコトヲ得

前項ノ入學試驗ハ左ノ學科目ニ付國語、算術ハ中等學校第二學年修業程度、技術ハ電機運轉助手科修了程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語　講讀　作文

算術

ハ、採用になつたらショクムにベンレイする。

ニ、試驗はアンガイヨウイであつた。

ホ、キリツを守り上長の命令にフクジウす。

〔第二問〕　左の地の所在縣名を指し知れる處を記せ。

イ、笹子峠　ロ、宇治山田　ハ、小豆島　ニ、八幡市

ホ、善光寺

〔第三問〕　左の人々につき知れる所を記せ。

イ、蘇我馬子　ロ、菅原道實　ハ、河野道有　ニ、大村益次郎

ホ、北條早雲

算術

〔第一問〕　次の式をとけ

$$\frac{1}{19}\div\left\{6\frac{1}{2}+3\frac{1}{4}\right)\times 2\frac{1}{2}\div\left(\frac{1}{2}+3\right\}$$

〔第二問〕　或書籍一圓の價上製は 50 錢並製は 35 錢なり、之を取り混ぜて 23 冊買ひ 10 圓を拂へり、各幾冊宛買ひしか。

二、新橋運輸事務所（小學校卒業程度のもののみを記載す）

國語

〔第一問〕　左の文中片假名の部分を正確なる漢字に直せ。

すばるた教育所の青年の生活は專らレンケツ質素、コクキ、ニンタイの氣象をタンレンするを目的とし、規律頗るゲンカクなりき。

〔第二問〕　左に假名を附し且意味を記せ。

國手　會得　寒村　寧日　年齒

地理

〔第一問〕　左記諸縣の縣廳所在地を記せ。

岩手縣　香川縣　山梨縣　三重縣　群馬縣　島根縣　沖繩縣

滋賀縣　愛媛縣　埼玉縣

〔第二問〕　左記地名につき知れることを記せ。

基隆　各務ケ原　伊萬里　ベニス　グリーニッチ

歷史

〔第一問〕　弘安四年（皇紀一、九四一年）は今から幾年前か、此の年にどん

整數
小數
諸等數
分數
比例
歩合算
簡易ナル求積
技術
電氣機關車局部ノ名稱構造及作用

な出來事があつたか。

〔第二問〕 左記につき最も關係の深い人の名を記せ。

下ノ關條約　櫻田門外の變　五稜廓　金剛峯寺　神皇正統記

算術

〔第一問〕 物ヲ落スト初ノ 1 秒間ニ 4.9 米落チ第 2 秒間ニハ第 1 秒間ノ 3 倍第 3 秒間ハ 7 倍落チル。或塔ノ頂上カラ物ヲ落シタラ 4 秒デ地上ニ達シタ、此ノ塔ノ高サハ幾米ナリヤ。

〔第二問〕 或本ヲ 3 日デ讀マウト思ツテ初日ニハ全體ノ $\frac{1}{2}$ ヲ讀ミ次ノ日ニハ初日ノ $\frac{3}{7}$ ヲ讀ンダラ 3 日目ニハ全體ノ何分ノ 1 クッヲ讀マネバナラヌカ

第二十七條ノ二
專修部電機運轉助手科ニ入學ヲ許可スベキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、四月以上電氣機關車關係ノ庫內手ノ實務ニ從事シタル者又ハ電氣機關車運轉助手見習ニシテ事務ノ成績良好ナルコト

二、入學試驗ニ合格シタルコト、但シ特別ノ事由アル者ニ對シテハ入學試驗ノ一部又ハ全部

第三章 電信科最近試驗問題

門司鐵道局

國語 （一時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

イ、關山春深きところ、心なき身も感などか起らざらん。

ロ、遠からんものは音にも聞け、近からんものは目にも見よ。

ハ、父は父たらずとも、子は子たらざるべからず。

ニ、幼時遭遇せし艱難辛苦は、つとに其の剛毅不屈の氣象を助成せり。

ホ、浮足立つたる平家勢、馬の足を立てかねて、逃行く樣ぞ見苦しき、義朝之を見て「我が子ながらも義平はよく驅けたるものかな、あ驅けたり」とぞほめたりける。

〔第二問〕 左の文中片假名の部分を漢字に改めよ。

法律をジュンボウすることは國民の重大なるギムであつて、法律の命ずる所は道德も亦之を命じ、法律の禁ずる所は道德も亦之を禁ずるのはいふ

ヲ省略スルコトヲ得
前項ノ入學試驗ハ左ノ學科目ニ付修業期間二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ
國語　講讀　作文
算術　整數　小數　諸等數　分數　比例　歩合算

第二十八條　專修部電車運轉手科ニ入學ヲ許可スベキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

一、中學校又ハ之ト同等程度ノ學歷ヲ有スル電車運轉ヲ見習若ハ二月以上電車運轉手見習ノ實務ニ從事シタル者又ハ電車運轉手ニシテ勤務ノ成績良好ナルコト

二、入學試驗ニ合格シタルコト、但シ特別ノ事由アル者ニ對シテハ入學試驗ノ一部又ハ全部ヲ省略スルコトヲ得

前項ノ入學試驗ハ左ノ學科目ニ付修業期

までもないことである。然し法律の唯コクリミンブクをゾウシンし、社會公共のアンネイチツジヨをホヂするがために、國家がケンリヨクを以て定めたものであつて道德に比べると其のハンキは遙かに狹い。

〔**第三問**〕　左の語の右側に讀假名を附け下に意義を書け

綱紀　不覺　破竹の勢　長汀曲浦　現地交涉　辯論甚だ力む

作文　（一時間）

私の職務

算術　（一時間）

〔**第一問**〕　次ノ式ヲ計算セヨ

$$3.4\div\left(\frac{3}{98}-\frac{1}{44}\right)\times\left(\frac{3}{98}+\frac{1}{44}\right)$$

〔**第二問**〕　102, 136, 170 ニ夫々成ルベク小ナル數ヲ乘ジテ其ノ積ガ相等シクナルヤウニセヨ。

〔**第三問**〕　長サノ等シイ甲乙ノ電車ガアル。反對ノ方向ニスレ違フトキハ兩車ノ先頭ガ相接シテカラ後尾ガ離レルマデニ 2 秒カヽル、又同ジ方向ニ進シテ走ルトキハ甲ガ乙ヲ追ヒ付イテカラ離レルマデニ 12 秒カヽル。若シ甲ノ速サガ每秒 2m 增ストキハ此ノ時間ハ 8 秒トナルトイフ、各車ノ長サト其ノ速サヲ求メヨ。

〔**第四問**〕　直圓壔ノ體積ハ其高サト底ノ半徑ノ平方トニ比例スル。今底ノ半徑ガ 7m デ高サガ 15m アル直圓壔ノ體積ガ 2310 立方米デアルナラバ底ノ半徑ガ 3m デ高サガ 14m デアルモノヽ體積ハ幾ラカ。

〔**第五問**〕　或人 1475 圓ヲ甲乙丙ノ三口ニ分ケ、甲ハ年利 8 分乙ハ年利 6 分丙ハ年利 5 分デ貸附ケタトコロ各口ノ一年分ノ利息ガ相等シクナツタトフ各口ノ元金ヲ求メヨ。

名古屋鐵道局

國語　（一時間）

〔**第一問**〕

共同生活を營む上に於て最も尊ぶべきは、己の利益を犧牲としても、公共の福利を增進するの精神なり、之を稱して社會奉仕の精神といふ。

右の文を讀みて次の問に答へよ。

イ、傍線ある部の讀方と解釋
ロ、「之を」とあるは何を指すか。
ハ、大意を示せ。

〔第二問〕 左の語句を解釋し、漢字に讀假名を附せ。
イ、未曾有
ロ、會得
ハ、慰藉
ニ、狀況の一斑

〔第三問〕 左の字を用ひて熟語一つゞつ作れ。
廢（　）險（　）抵（　）紛（　）到（　）

〔第四問〕 左の文中片假名の部分を漢字に改めよ。
空がウスゞミイロにクモつてソコビエがすると思ふ中何時かフルヒでもふるつたやうな細かな白い片々が落ち始めた。見る中に天地一白葉一つもない冬木立も常磐木の林もワタをかけたやうに眞白になり、キンデンギヨクもバウヲクも差別なく同一の色にウヅめられた。

間二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語
　講讀
　作文
算術
　整數
　小數
　諸等數
　分數
　比例
　歩合算

第二十九條 職員ニシテ各部ニ入學セムトスル者ハ所屬長ノ推薦ヲ受クルコトヲ要ス

第三十條 普通部各科及專修部電氣科ノ入電試驗ニ於テ標準成績以上ニ於テ、同一成績ヲ得タル者二人以上アリタル場合ニ於テハ職員ノ子弟タリシ者ノ子弟ニ優先入學セシム

第三十一條 入學ヲ許可セラレタル者ハ速ニ保證人連署ノ誓約書及戸籍謄本ヲ差出スヘシ

保證人其ノ資格ヲ喪失シ又ハ死亡シタルトキ亦同ジ

保證人ハ獨立ノ生計ヲ營ム成年者二名トシ、內一名ハ本人ノ父兄其ノ他親族又ハ之ニ準スヘキ

作文

奉公（文體隨意）

英語

〔第一問〕 次のローマ字にて書ける語句を平假名に直せ。
イ、Tetsudōsho
ロ、Kyakusha ya kasha o kikwansha ga hipparu.
ハ、Chuōsen
ニ、Ochanomizu
ホ、Hokkaido wa samui tokoro.

〔第二問〕 次の平假名にて書ける譯名を「ローマ」字にて書け。
イ、につぽり　ロ、かごしま　ハ、せんだがや　ニ、とつとり
ホ、みやじま

〔第三問〕 次の英文を和譯せよ。
イ. What is that?
ロ. It is a bridge.

者トス

保證人ノ內一名ハ鐵道局講習所々在地又ハ其ノ附近ニ居住スル者タルヘシ

第三十二條

兵役ニ服スル者ニ對シテハ其ノ服務ガ四月以內ナルトキハ在學ノ儘トシ、之ヲ超ユルトキハ退學セシム、但シ除隊前豫メ復學ヲ出願スル者ニ對シテハ慣習上差支ナキ限リ相當學年ニ編入セシムルモノトス

第三十三條

所長ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ退學ヲ命スヘシ

一、性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者

二、學術劣等又ハ身體虛弱ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者

三、長期缺席シタル者

四、正當ノ事由ナク引續キ十日以上缺席シタル者

五、出席常ナラザル者

六、其ノ他職員タルニ不適當ナリト認メタル者

○褒賞及懲戒

算術（1時間）

〔第一問〕 或長キ繩ヲ三ツ折ニシ井戸ニ入レタルニ1米餘リ、四ツ折ニシテ入レタルニ2米足ラザリシト云フ。此井戸ノ深サ及ビ繩ノ長サヲ問フ。

〔第二問〕 東西ニ 1400 米以上 1460 米以下ノ道路アリ、今東端ヨリ 24 米ヅツノ距離ヲ以テ電燈柱ヲ樹ツルトキハ最後ノ間隔 20 米ニシテ 36 米トナストキハ最後ノ間隔ハ 32 米ナリト云フ、道路ノ長サ如何。

〔第三問〕 甲乙兩飛行機何レモ同數ノ爆彈ヲ投下セシニ乙機ノ命中セザリシ數ハ甲機ノ命中セシ數ニ等シク、甲機ノ命中セシ數ハ其投下彈數ノ $\frac{3}{5}$ ヨリ10個少ク命中セザリシ數ハ其投下彈數ノ $\frac{3}{10}$ ヨリ多シト云フ。然ラバ更ニ乙機ガ 130 個ノ爆彈ヲ投下セントスルトキハ其中幾個命中スルコトヲナルカ。但シ乙機ノ命中割合ハ前ト同一トス。

〔第四問〕 二軍アリ其ノ兵員ノ比ハ 5:2 ナリ、此ノ二軍會戰シタルニ各軍ノ死傷兵員ノ比 4:1 ニシテ殘兵ノ比 2:1ナリ、而シテ寂兵ノ軍ノ殘兵ハ 900 人ナリト云フ、兩軍最初ノ兵員如何。

〔第五問〕 或ル割算ニ於テ商ハ 13, 剩餘ハ 26 ニシテ除數ト被除數ノ和ハ 404 ナリト云フ、除數及ビ被除數ヲ求メヨ。

大阪鐵道局

國語（1時間）

〔第一問〕 左の文を詳解せよ。

求むべきものは成功にあらずして正義なり避くべきものは失敗にあらずして罪惡なり。正しからんと計るものは敗るゝも成らん功を遂げんと欲するものに身を汚辱の淵に沈むるの危險甚だ多し、故にもし計畫すべくんば正義を計畫せよ、成功するの片假名の所に漢字をあてはめよ。

〔第二問〕 左の文の片假名の所に漢字をあてはめよ。

オモふに我國有鐵道のソウセツ以來本日を以て正に六十周年其の間キツキヨクイエイゼンを追ふてチヨウソクのシンボをトげ到る處にサンゲヨウフルひ、人文オコり國家の發展にコウケンする所極めて大なるものあり。其のギヨウセキのケンチヨなる中外のヒトしくスイシヤウしオカざる所に係

ハ. To-day is the sixth of December 1937.

ニ. Do you see a tunnel?

第三十四條 所長ハ學術優等及操行善良ニシテ他ノ模範タルベキ生徒ニハ褒狀又ハ賞品ヲ授與スルコトヲ得

第三十五條 所長ハ教育上必要ト認メタルトキハ生徒ニ懲戒ヲ加フルコトヲ得

○卒業及修了

第三十六條 生徒ノ成績ハ平素ノ勤惰及學業ノ成績ヲ考査シテ之ヲ定ム

第三十七條 所長ハ普通部及專修部生徒ニシテ各學年ノ課程ヲ修了シ成績ノ考

る。

〔**第三問**〕　左の語に讀方をつけ、之を解釋し且之を用ひて短文を一つづつ作れ。

不撓不屈　練達堪能　濟々多士　夙夜　負荷　轉嫁　斗筲

內訌

作文

娛樂（文體隨意）

算術

〔**第一問**〕　次の式を簡單にせよ。

$$\frac{0.142857}{0.83}+\frac{2+\left(2.6\div1\frac{2}{3}\times\frac{7}{39}\right)^2}{1-\left(\frac{3}{5}\right)^2\times3+0.16\div\frac{1}{0.25}}$$

〔**第二問**〕　二數ノ L, C, M ト G, C, M トノ積ガ 7897587 ニシテ其ノ一數ガ 7241 ナリトセバ其ノ G, C, M 及ビ L, C, M ハ各如何。

〔**第三問**〕　或列車內ノ人甲停車場ヲ通過シタル後其ノ地ニ於テ、每分 2 發宛放テル祝砲ヲ聞キタルニ、第一發ヨリ第十三發マデ 6 分 20 秒ヲ經タリト云フ。音響ノ速サヲ每秒 330 米トスレバ列車ノ速サ每時幾粁ナルカ。

〔**第四問**〕　柿ノ數ハ林檎ノ數ノ 3 倍アリ、今子供若干人ニ一人ニ付林檎 2 箇柿 7 箇トヲ與フレバ林檎ハ 14 箇殘リ、柿ハ 7 箇殘ルト云フ、子供ト林檎ト柿トハ各如何程ナルカ。

〔**第五問**〕　甲乙二人各々一牧場ヲ有シ、其ノ面積ノ比ハ 3:4 ノ如シ。甲ハ牛 10 頭、乙ハ馬 16 頭ヲ飼養シツヽアリ。今丙ナル人コノ牧場中ニ更ニ牛 12 頭ヲ增加シテ飼養シ、其ノ分配頭數ニ應ジ借地料金合計 36 圓ヲ支拂ヘリ。甲乙ノ所得金各幾何ナルカ。但シ增加後牛ハ馬ノ一倍半ノ地積ヲ要スルモノトス。

〔**第六問**〕　或日ノ午前 10 時ニ同時ニ合セタル 3 個ノ時計アリ、其ノ日ノ午後甲ガ 4 時 20 分ヲ示ストキハ乙ハ之ヨリ 5 分間オクレテ居リ、又乙ガ午後 4 時 30 分ヲ示シタルトキ丙ハ之ヨリ 10 分進ミ居タリ。丙ガ其ノ翌日午前 9 時ヲ示ストキ甲ハ何時ヲ示スカ。

〔**第七問**〕　市場ニテ牛肉ヲ買ハントスルニ甲店ニテハ定價ヨリ 1 割ヲ引キ、乙店ニテハ割込メ（目方ニ於テ 1 割增ノコト）トスルトイフ。牛肉ノ定價

査ニ合格シタル者ニハ卒業證書ヲ專修部生徒ニシテ所定ノ課程ヲ修了シタル者ニハ修了證書ヲ授與スベシ

○身分及給與

第三十八條 普通部及專修部電信科生徒ハ雇員トス

前二項ノ外鐵道部內ヨリ入學シタル者ハ總テ入學前ノ身分ヲ繼承ス

第三十八條ノ二 退學スル者ニシテ鐵道部外ヨリ入學シタル者ニハ雇ヲ免シ其ノ他ノ者ニ在リテハ退官又ハ退職セシムル場合ヲ除クノ外相當ノ勤務ニ

復歸セシムルモノトス

第三十九條 生徒ニハ被服其ノ他學習用具ヲ給與又ハ貸與スルコトヲ得

第三十九條ノ二 第二十三條第四項ニ依リ假ニ入學シタル者ニハ手當トシテ日額金五十錢ヲ支給ス

○義務

第四十條 生徒ハ修業後其ノ修業期間ノ二倍ニ相當スル期間鐵道部内ニ奉職スルノ義務アルモノトス

第四十一條 在學中又ハ前條ノ義務年限内ニ疾病若ハ自己ノ便宜ニ因リ、退學、退官、退職、鐵道部外ニ轉官若ハ轉職シ、退學ヲ命セラレ又ハ刑ノ宣告ヲ受ケ若ハ懲戒ノ處分ニ因リ、免官若ハ免職トナリタルトキハ在學中支給ヲ受ケタル給料其ノ他ノ全部又ハ一部ヲ辨償セシムベシ、但シ情狀ニ依リ辨償ヲ免除スルコトヲ得。

○寄宿舍

第四十二條 生徒ハ寄宿舍ニ入舍スベキモノトス、但シ病氣其ノ他ノ已ムコトヲ得ザル事由アルトキハ外泊セシムルコ

相等シキトキハ何レノ店ニテ買フガ何程利益カ。

英語

〔第一問〕 ABC 二十六文字を順序に筆記體にて書け。

〔第二問〕 下記本名を羅馬字にて綴り（書體楷書大文字）

大祉　島田　應坂　山科　安土　日暮里　由比

〔第三問〕 下記英文を日本語に譯せ

How many brothers have you ?

I have three brothers.

There is English book on my desk.

〔第四問〕 下記日本文を英語に記せ。

之は何ですか。　大きな犬です。

君は此山は好きですか。　はい大層好きです。

大阪鐵道局

國語（一時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

常に良き著述に親しむ者は、只獨り居れども寂しきことを覺えず、師を求めざれども日に月に學ぶ所あり、失意にも慰み不平憂悶も之を忘る「書は少年の滋味にして老年の娯樂なり」順境には心の飾ともなり、逆境には庇護と慰安とを與ふ。されどかくの如きは人の讀書より受くる最大の利益にはあらず。

〔第二問〕 左の成句の讀方及意義を述べよ。

剛健　斡旋　蘊蓄　絢爛　覿然　杞憂　貢獻　捷路

〔第三問〕 左の成句を用ひ單文を作れ。

突如　周到　造詣　さながら　流石　矛盾

〔第四問〕 左の成句の□に附したる假名を漢字に直せ。

イ、組長は□□□を□□し、□□の場合に際し、□□なからしむべし。

ロ、在庫圖書は□□□にして、□□多かるべきものを□□すべし。

ハ、故なく荷物の□□を□□せしめたるか又は不都合の點を發見したる時は左記□□及□□の□□を運輸課長□報告すべし。

トヲ得。

○補則

第四十三條 特別ノ事由アルトキハ鐵道局長ハ鐵道大臣ノ承認ヲ得テ、第十條第三項、第十一條、第三號第十四號、第十七號第一項第三號及第二十二號及第二十八條ノ規定ニ依ラザルコトヲ得

第四十四條 鐵道局長ニ於テ鐵道局教習所ニ付左ニ掲グル事項ヲ定メタルトキハ遲滯ナク鐵道大臣ニ報告スベシ、其ノ文ヲ變更シタルトキ亦同ジ

一、專修部ニ於ケル學科目及每週教授時間數ニ關スル事項

二、生徒ノ學業及操行ノ考査ニ關スル事項

三、生徒ノ入學、在學、退學、復學、褒賞及懲戒ニ關スル事項

四、寄宿舍ニ關スル事項

五、生徒ノ取締ニ關スル事項

六、生徒ノ身分及給貸與ニ關スル事項

七、生徒ノ義務ニ關スル事項

八、其ノ他重要ナル事項

作文

電信 (一時間)

英語

(四十分)

〔**第一問**〕 A, B, C, 二十六文字ヲ順序ニ筆記體（小文字）ニテ浄書セヨ。

〔**第二問**〕 下記ヲ羅馬字ニテ綴レ（書體楷書大文字）

住吉　藤塚　湯町　土山　備中　京都　明石　鳥取

〔**第三問**〕 下記ノ文ヲ和譯セヨ。

What is this?

It is a train.

I see a man on the engine.

Have you a pen?

This is mine.

算術

(二時間)

〔**第一問**〕 或數ノ $\frac{1}{4}$ ハ $\frac{1}{4}$ ヨリ $\frac{1}{4}$ 多イトイフ、或數ヲ求ム。

〔**第二問**〕 每時 90 粁ノ速サノ超特急列車ガ 560 米ノ隧道ヲ 30 秒間ニ通過シ又長サ 215 米ノ普通列車ト擦レ違ヒ始メテカラ全ク離ルヽマデニ 9 秒ヲ要シタトイフ。超特急列車ノ長サ及ビ普通列車ノ每時ノ速度ハ何程カ。

〔**第三問**〕 蜜柑 50 個ヲ大籠ニ入レタモノハ 2 圓 20 錢デ同ジ蜜柑 20 箇ヲ小籠ニ入レタモノハ 90 錢デアル。ソシテ籠ノ値大ハ小ノ 2 倍デアルトイフ。蜜柑 1 箇ノ値及ビ籠代ハ各何程カ。

〔**第四問**〕 昭和 4 年度ノ國有鐵道營業收入中旅客收入ハ 55.3% 貨物收入ハ旅客收入ノ 77.9% 其ノ他ハ雜收入デ 8483265 圓デアル、ソレデハ營業收入總計ハ何程デアルカ。

〔**第五問**〕 滿 1 ケ年後ニ配本スル或書籍ノ豫約販賣ノ規定デ甲種ハ卽時ニ 24 圓 50 錢ヲ拂込マシメ、乙種ハ卽時ニ 6 圓ヲ 1 年後ニ 20 圓ヲ拂込マシムルモノトス。當時銀行割引歩合 1 錢 7 厘割トシ割引ニヨリテ計算スレバ請求書ハ甲種ト乙種ト何レガ幾何利益アルカ。

東京鐵道局

國語

(一時間)

鐵道教習所志願者心得

○普通部

志願者資格

普通部第一學年ニ入學ヲ許可スベキモノハ左ノ各號ノ資格ヲ具フルモノニ限ル

一、年齡十四歲以上十七歲（職員中ヨリ入學セシムベキ者ニ限リ十五歲）以下ノ男子タルコト

二、品行方正身許確實ナルコト

三、入學試驗ニ合格シタルコト

入學試願

入學試驗ハ之ヲ合セテ身體檢査、學業試驗及人物試驗トス。

學業試驗ハ左ノ學科目ニ付修業期間二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語　講讀　作文

算術　整數　小數　諸等數　分數　比例　步合算

志願手續

一、入學志願者ハ入學志願書ヲ指定ノ期日迄教習所長ニ提出スベシ、但シ職員ハ之ヲ所屬長ニ提出スベシ

〔第一問〕

昭和の日本、模倣を去つて創造に就けと仰せられた、青年の天子の御代。我等は日本が此際、自主獨創、昭和日本の文化を日本人の頭で手で開拓し、成長させ立派な一人前に仕上げて歐米諸國と相協調提携し、其の國家、民族の爲と共に人類全體の福祉の爲に盡力すると云ふ覺悟がなければならぬ。

右の文を讀んで次の問に答へよ。

イ、傍線ある部の讀方と解釋　ロ、從來の日本は一般文化に對してどの樣な態度であるか、本文から想像してみよ。

ハ、携、就、創、を含む熟語各二つゞつを示せ。

〔第二問〕通釋せよ。

イ、過去半生の苦心も全く水泡に歸せり。

ロ、體驗は机上の理論よりも遙かに尊い。

ハ、部分的なる觀察を以て全般を批評せんとするは凡情のみ、愼しまざるべからず。

〔第三問〕書取（片假名の部を漢字に改めよ）

イ、ナアテにドノ、サマ又は御中等をフキしたる時ソウタツジヨウゴビウをカモすオソレあるムネをツゲ之をマツショウせしむべし。

ロ、シヨタイフメイリヨウにしてゴドクのオソレなきやをタシカむべし。

作文

人生の春（口語體）

英語（五十分）

〔第一問〕次の英文を和譯しなさい。

イ. Tokyo station is a large red building.

ロ. Where is it?

ハ. Is it near Ueno park?

ニ. No, it is in Marunouchi.

〔第二問〕次の邦語を英譯しなさい。

イ. 魚　ロ. 馬　ハ. ボール　ニ. 蜜柑　ホ. 小刀　ヘ. 美しき

ト. 飛ぶ　チ. 走ル　リ. 讀む　ヌ. 書く

一、入學志願書ニハ履歴書及在學若クハ最終卒業學校長ノ成績證明書ヲ添付スベシ但シ職員ハ此ノ限リニ在ラズ

一、入學願書々式

教習所入學志願書

志望科目名

受驗希望地

私儀○○鐵道局教習所○部○科ニ入學志願ニ付試驗ノ上入學御許可相成度此段相願候也

原籍地

現住所

父兄ノ職業

氏名ト其ノ續柄

本人氏名 ㊞

○鐵道局長殿

一、履歴書書式

履歴書

〔第三問〕 次のローマ字を日本字に改めなさい。

Kisha ga Tōkyō e haitte Kōkasen ni kakaru to utsukushii hikari no umi ga ganka ni namidatte iru.

〔第四問〕 次の日本語をローマ字に改めなさい。

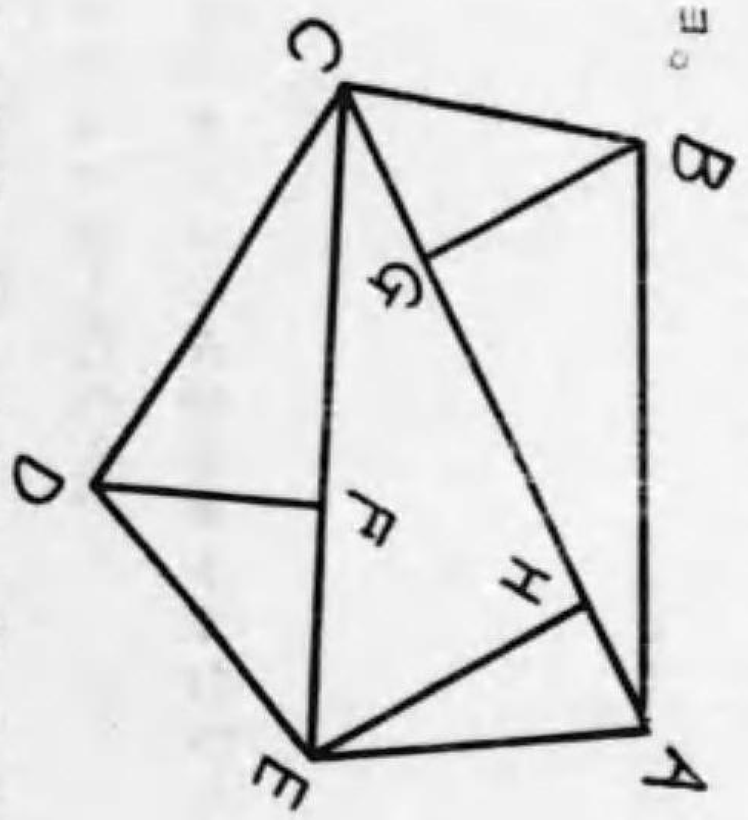
イ．忠君愛國　　ロ．產業立國

ハ．櫻の花の散つて終つた新綠の野は一そう長閑なものである。

算術（二時間）

〔第一問〕 分子ガ 1 ナル分數ノ中デ 0.00247 ニ最モ近キモノヲ求メヨ。

〔第二問〕 次ノ樣ナ圖形ノ面積ヲ求メヨ。



AC=4 糎

BG=2 糎

EH=3 糎

EC=3.5 糎

DF=2.5 糎

〔第三問〕 二子ヲ有スル父ガアル。二子ノ年齡ノ和ハ本年 33 歲ニシテ 6 年後ニハ父ノ年ハ二子ノ年齡ノ和ノ $1\frac{1}{3}$ 倍トナル筈デアル。而シテ長子ト次子ノ年齡ノ差ハ現在 3 歲デアルト云フ。三人現在ノ年齡各幾許ナルカ。

現籍

現住所

氏名 ㊞

學業

一、年月日何々學校卒業

職業

一、年月日何々拜命月俸（日給）金圓錢ヲ給セラル

賞罰

一、年月日何々ニ付何々賞罰

心得

尚次ニ掲グル普通部ニ適用セラル、モノデアルコトヲ注意シテ置ク

○專修部電信科

（專修部各科中最モ代表的ナ電信科ノ志願者心得ヲ左ニノベルコトトスル）

概況

〔第四問〕 甲乙二人ノ元金ハ合セテ 500 圓デアル。甲ハ年利率 1 割 2 分デ貸シ乙ハ年利率 1 割 5 分デ貸シ、一ケ年ノ末ニ二人ノ利息ヲ比較シタ所ガ乙ハ甲ヨリ 75 錢多カツタト云フ。甲乙各人ノ元金ヲ問フ。

〔第五問〕 甲乙二人ノ學生ガアツタ。甲ハ 10 圓 55 錢乙ハ 4 圓 83 錢ヲ有ツテイタガ共ニ AB 二冊ノ教科書ヲ買ツタノデ甲ノ所持金ハ乙ノ所持金ノ 5 倍トナツタト云フ。A 教科書ノ代價ト B 教科書ノ代價トノ比ガ 3:1 デアルトスレバ A, B 各教科書ノ價如何。

大阪鐵道局

國語（一時間）

〔第一問〕 左の文中傍線を施したる部分に假名を附け全文を解釋しなさい。

最善奉仕區間施行の趣旨を發表するや、全管內の從事員は猛然蹶起して其準備に計算に獨自の方策を樹て旬日に亙り終始一貫克く之れが實行に最大の努力を傾倒して目的の達成に日夜緊張奮鬪せられ、此計畫を有意義に完

電信科ハ鐵道電信掛ノ業務ニ必要ナル學術及通信技能ヲ教授スル所トシ、修業期間ハ六ケ月ニシテ鐵道部内者及鐵道部外者ヨリ試驗ノ上入學セシムルモノトス

在學中ノ學科目ハ國語、數學、英語、運輸、運轉、電氣、規程實習及科外講話トシ、尚科外トシテ體操ヲ課スルコトアリ

入學資格

イ、學歷ニ制限ナシ

ロ、入學日ニ於テ年齡滿十四歲以上滿二十歲以下ノ男子ニシテ品行方正、身元確實ナル者

八、鐵道病院鐵道治療所又ハ鐵道囑託醫ニ於テ身體檢査ノ結果乙種（視力ハ眼鏡ヲ用ヰズシテ完全ニ乙種タルコトヲ要ス）以上ニ該當スル者タルコト

鐵道病院鐵道治療所又ハ囑託醫ハ最寄驛ニテ照合セラルベシ

入學試驗

イ、學業試驗

左ノ學科目ニ付修業二年ノ高等小學校卒業程度ヲ以テ之ヲ行フ

國語　講讀

了し得しは洵に感激に堪へざる所なり。

此施行に當り各員が客貨の取扱に貢獻したる熱烈なる奉仕の結晶は涙含ましき情景となりて現出すると共に社會に反映して各方面に多大の好感を與へたり。

〔第二問〕　次の成語に讀方と意味とを附しなさい。

狂瀾を既倒に廻らさんとす

輸贏に我を忘る

隴を得て蜀を望む

〔第三問〕　次の句を用ひ短文を一つ宛作りなさい。

烏有に歸す

造詣

常軌

〔第四問〕　次の片假名に相當する漢字を書き入れなさい。

ケンサ（調べること）　テンアイ（ほこり）　テイショク（さしさわり）　サクヂョ（けづる）　ホウサン（藥種の名）　フトン（夜具）　チタイ（おくれとゞこほる）

作文　（一時間）

國有鐵道に勤務中印象づけられしこと（文體隨意）

英語　（四十分）

〔第一問〕　次の漢字を羅馬字にて書きなさい（書體楷書大文字）

靜岡　鳥取　善光寺

別府　富士　湯町

備中　五條坂　九州

〔第二問〕　次の英語を日本語に譯しなさい。

What is the book on the desk?

I have a cap on my head.

How old are you?　I am twenty years old.

This train is for Tokyo.

〔第三問〕　次の日本語を英語に譯しなさい。

之は汽車でありますか

それは銀時計です

之はあなたのですか、ハイ私のです。

東京鐵道局

國語

〔第一問〕 法律を遵奉するといふ事は洵に國民の重大な義務であつて、法律の命ずる所は道德も亦之を命じ、法律の禁ずる所は道德も亦之を禁ずるのはいふまでもない事である。併し法律は唯國利民福を增進し、社會公共の安寧秩序を保持するが爲に國家が權力を以て定めたものであつて道德に比べると其の範圍は遙かに狹い。

右の文を讀んで　（イ）傍線の部の讀方と解釋　（ロ）法律を定めた目的を述べよ　（ハ）「遵」「序」「比」「狹い」を含む熟語各々一つ宛を示せ　（ニ）國民の重大な義務は何と何か。

〔第二問〕 讀方と解釋

イ、覇權を握る　　ロ、壯快に勝へず　　ハ、遊說頗る力む

ニ、勞資協調　　ホ、淬礪の誠を輸す

作文
英語
綴字
單語　單句
（講習所規程ニハ、「英語ハ省略スルコトヲ得」トアルモ（當所東京ニ於テハ之ヲ省略セズ）
算術
整數、小數
諸等數、分數、比例、歩合算
ロ、身體檢査
學業試驗ニヨリ選拔シタル者ニ對シ、身體再檢査ヲ行フ
ハ、技術試驗
學業試驗、身體檢査ニヨリ選拔シタル者ヲ假入學セシメ、二週間以內簡易ナル電氣通信技術ヲ教授シ、將來電信掛トシテ成業ノ見込アルヤ否ヤヲ試驗ス

◎入學試驗施行場所
試驗施行場ハ締切期日後試驗施行前日迄ノ間ニ於テ鐵道局報乙ニ之ヲ掲載ス

入學後ノ待遇
假入學中ハ一日金五十錢ノ手當ヲ給シ、本入學後ハ雇トシ日給金六十錢ヲ給シ、制服、制帽及學用品ノ一部ヲ貸與シ（靴ハ自辨）全部寄宿舍ニ收容シ

食費ハ一ケ月金十三圓五

〔第三問〕 次の語を用ひて一文を作れ

イ、沒頭　　閑却　　運動　　職責

ロ、對策　　難關　　貫徹　　聲名

〔第四問〕 書取（片假名の部を漢字に改めよ）

イ、シユウタウなるヨウヰとタンノウなるギジユツ

ロ、キジをネツゾウするカタムキあり

作文

（一時間）

太陽（文體隨意）

英語

（五十分）

〔第一問〕 次の英文を和譯しなさい。

イ. I get up at six.

ロ. I wash my face and hands.

ハ. Then I eat my breakfast.

ニ. At half past seven I leave for school.

〔第二問〕 次の語を英譯しなさい。

イ. 出來る　　ロ. 花　　ハ. 白イ

ニ. 戸　　ホ. 老ひたる

〔第三問〕 次のローマ字綴りを假名交り文に改めなさい。

Gakumon mo mochiron taisetsu de aruga, shintai no tanren mo mata shūyō no ichiyōso taru koto wo wasuretewa naranu.

〔第四問〕 次の語をローマ字綴りに改めなさい。

イ. 滿員　　ロ. 信用　　ハ. 電報　　ニ. 備中　　ホ. かふづ

算術 （二時間）

〔第一問〕 $\left(2\frac{1}{3}\right)^2 \div \left[\left(\frac{1}{3}+0.25\right)^2 \times \left\{1^3+2\frac{1}{2} \div \left(0.5^2-\frac{1}{3^2}\right)\right\}\right]$ ヲ計算セヨ

〔第二問〕 東西兩市間ノ距離ハ 52 粁ニシテ、木炭ノ 5 瓩入リ 100 俵ノ値段、東ニ於テハ 164 圓、西市ニ於テハ 184 圓デアル。今木炭 100 俵 1 粁ノ運賃ヲ 1 圓トスレバ、此ノ東西兩市ノ何レヨリ買フモ損益ナキ場所ハ西市ヨリ幾粁ノトコロカ。

〔第三問〕 20 圓 46 錢デ賣ツタラ 2 割 4 分ノ利益アル品物ヲ 15 圓 48 錢デ賣ルトキハ損益ノ歩合如何、

〔第四問〕 甲乙丙三組ノ職工ガアル。甲組ハ 3 人、乙組ハ 4 人、丙組ハ 5 人ニシテ各組 1 人ノ腕前ノ比ハ 5:4:3 デアル。今此ノ三組ノ職工ガ共ニ働イテ 50 圓 60 錢ヲ得タ。各組 1 人ガ何程宛分配シタラヨイカ。

〔第五問〕 甲驛ヨリ毎時ノ速サ 70 粁ナル急行列車ガ午前 10 時ニ發シ其ノ後 6 分ヲ經テ毎時ノ速サ 50 粁ナル通常列車ガ出發シ、各乙驛ニ向ツタ。然ルニ乙驛ヨリ 40 毎時粁ヲ走ル貨物列車ヲ發セシニ 5 分間ニシテ急行列車ニ出會ツタトホフ、貨物列車ノ出發時刻及ビ兩驛間ノ距離如何。

仙臺鐵道局

國語 （二時間）

〔第一問〕 左の語句及文を解釋せよ。

イ、一同血湧き肉躍るの思があつた。

ロ、鬼の目にも涙があつた。

ハ、豈余を妨ぐるアルプス山あらんや。

ニ、唯日露族の尙未だ大西洋に驅らざるを憾とするのみ。

自ニ義務修業ハ内ノ又ハ、スノニ間一、途科習シ員ノ運シ、十、從ノ札ノ改電業札信後ハ、ノ數進保他夫給約シ務掛、ハ
已ノ病年業限後合ハ内ノ又在學中又有ル内月ハ一修アニ所、ニ方輸、十四月事業ヲ收セ順テ昇ノ學他ツ昇ノ且入ノ業リ修アニ所、ニ面其倘テ收セ順テ昇ノ學他ツ昇ノ且入ノ業リ修アニ所、ニ方輸、十四メニ等出驟、イ、業修
都若務修年業限後合ハ内ノ又在學中又有ル内月ハ一修アニ所、ニ方輸、十四メニ等出驟、イ、務業後ノ待遇及俸給ノ外費
義奉鐵道部ヲス務職道鐵治療病所院
ヲ記各鐵左ニ手續ノ受驗ヘル辦又給料受學ル命職轉鐵退ニ
ヲ體受檢取總ニ醫鐵治療病所院
ヲ體受檢取總ニ醫鐵治療病所院
ヲ記各鐵左ニ手續ノ受驗ヘル辦又給料受學ル命職轉鐵退ニ
ヲ體ヲ查キ、託又鐵ハ道鐵治療病所院
ヲ體ヲ查キ、託又鐵ハ道鐵治療病所院
ヲ記各鐵左ニ手續ノ受驗ヘル辦又給料受學ル命職轉鐵退ニ
ヲ體受檢取總ニ醫鐵治療病所院
ヲ體受檢取總ニ醫鐵治療病所院
ヲ記各鐵左ニ手續ノ受驗ヘル辦又給料受學ル命職轉鐵退ニ
ヲ體ヲ查キ、託又鐵ハ道鐵治療病所院
ヲ體ヲ查キ、託又鐵ハ道鐵治療病所院
但以トヲ體ヲ查キ、託又鐵ハ道鐵治療病所院
シ上ニ總取檢受ヲ體受檢取總ニ醫鐵治療病所院
トニ總取檢受ヲ體受檢取總ニ醫鐵治療病所院
ラ限許ル查ケ、檢受ヲ體受檢取總ニ醫鐵治療病所院
ホルヲ乙ニ證ヲ體ヲ查キ、託又鐵ハ道鐵治療病所院

作文

初秋の自然界（文語體）

女帝はヨンコウ玉の如き中にヲカすべからざるキゲンをソナへテイシュクにしてジアイの心厚くジャウシキに富みて能くカジャウに通じ、文學音樂のザウケイ淺からず、又數箇國の國語にジュクタツす。

〔第四問〕 左の文中片假名を漢字に改めよ。

ホ、蓋の湖より落つる早川の溪流は玉と砕け雫を噴き、行く行く浴槽の下をめぐりて遊人の耳目を洗ふ

〔第三問〕 左の語の意味を書け。

イ、東洋モンロー主義　ロ、自力更生　ハ、心境の變化

ニ、深甚の考慮　ホ、認識不足

〔第三問〕 左の語を用ひて短文を作れ。

イ、炳然　ロ、鬼神　ハ、竹の園生　ニ、おはす

ホ、甚

算術　（1時間半）

〔第一問〕 $\left(\frac{5}{12}+0.3825-\frac{11}{16}-0.0075\right)\div 1\frac{1}{24}$

〔第二問〕 或物體ノ體積ヲ計ラントシテ、コレヲ底面ノ直徑 50 糎ノ圓壔形ノ水槽中ニ入レテ水ヲ滿タシ、後此ノ物體ヲ取出シタルニ水ノ深サ 8 糎減ゼリト云フ、此ノ物體ノ體積如何、但シ圓周率ヲ 3.1416 トス

〔第三問〕 一晝夜ニ 15 分ヅツ後ルル時計アリ、或日ノ午前6時ニ正シキ時計ニ合セ置キ翌朝コノ時計ノ6時ヲ指ストキ 15 分進ムレバ、正シキ時計ニ比シ何程ノ相違トナルカ。

〔第四問〕 1 俵ノ價麥ハ米ノ $\frac{5}{8}$ ナリシガ、米1俵ニツキ 40 錢ノ騰貴トナリシタメ麥ハ米ノ $\frac{3}{5}$ トナリシトイフ、モトノ米麥各 1 俵ノ價ヲ求メヨ。

〔第五問〕 玄米 2 石 8 斗ヲ白米ニシタルニ、其舂キ耗リノ白米ニ對スル歩合ハ 1 割 2 分ニ當レリ、舂耗リノ玄米ニ對スル歩合及白米ノ石高ヲ求メヨ。（代數ニテ解答スルモ差支ナシ。）

英語　（1時間）

受驗豫備 草小鉛
受驗豫備 刀筆

ホ、チヲ付ナ或モ完（存チル者記受ノ受調テ、ニ、ヲ經
ル參ノ當ル手要特サヤ通ル知返ス受ニ書ス受ニニ入驗ハ付金ノ驗ノ上、書於
ルシモ日者續スニ注ル知返ス受ニ書ス受ニニ入驗ハ付金ノ驗ノ上、書於
コテノニハ完了　意ニチ返ル式ト保之ス願チ票モ
ト受ヲ左試了　意ニチ返ル式ト保之ス願チ票モ

持記驗セ
ス參ノ當ル手要特サヤ通ル知返ス受ニ書ス受ニニ入驗ハ付金ノ驗ノ上、書於
ルシモ日者續スニ注ル知返ス受ニ書ス受ニニ入驗ハ付金ノ驗ノ上、書於
コテノニハ完了　意ニチ返ル式ト保之ス願チ票モ
ト受ヲ左試了　意ニチ返ル式ト保之ス願チ票モ

筆驗持記驗セ
刀筆驗持記驗セ
ス參ノ當ル手要特サヤ通ル知返ス受ニ書ス受ニニ入驗ハ付金ノ驗ノ上、書於
ルシモ日者續スニ注ル知返ス受ニ書ス受ニニ入驗ハ付金ノ驗ノ上、書於
コテノニハ完了　意ニチ返ル式ト保之ス願チ票モ
ト受ヲ左試了　意ニチ返ル式ト保之ス願チ票モ

ロ、スル明瞭ニ記載ヒ地、受験コト希望ノ試験科目ヲ記入スルコト

ハ、ルシ箇所ニ地記載ノ受験番号、氏名ヲ楷書ニテ明瞭ニ記入スルコト

ニ、特ニ現住所ヲ明瞭ニ記載スルコト

ホ、スコ等方ノ外ト記載ニ自家以ヲ要ル

ヘ、ルシ僧侶、婦人ハ便宜ノ方法ニヨリ写真ヲ貼付スルコト

ト、スル印ハ下ノ如ク捺印スルコト

チ、ノテニ依リ自己ノ氏名ヲ記入スルコト

リ、ノテニ依リ代人ヲシテ受験セシムルコト

ヌ、ツテニ依リ代人ヲシテ受験セシムルコト

ル、ヲ右ノ如ク定メタル以外ノ方法ニヨリ受験セントスル者ハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ワ、カ受験願書ニ記載シタル事項ニ変更ヲ生ジタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ届出ヅベシ

ヨ、タ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

レ、ソ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ツ、ネ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ナ、ラ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ム、ウ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヰ、ノ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

オ、ク受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヤ、マ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ケ、フ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

コ、エ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

テ、ア受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

サ、キ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ユ、メ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ミ、シ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヒ、ヱ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

モ、セ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ス、ソ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ン、受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

試験及記載方法

イ、受験願書ハ年月日ノ部生地姓名、希望ノ種目ニテ部

ロ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ハ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ニ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ホ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヘ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ト、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

チ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

リ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヌ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ル、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヲ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ワ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

カ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヨ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

タ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

レ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ソ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ツ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ネ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ナ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ラ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ム、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ウ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヰ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ノ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

オ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ク、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヤ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

マ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ケ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

フ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

コ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

エ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

テ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ア、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

サ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

キ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ユ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

メ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ミ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

シ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヒ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヱ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

モ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

セ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ス、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ン、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

写真

(最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト)

ル、ヲ右ノ如ク定メタル以外ノ方法ニヨリ受験セントスル者ハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ワ、カ受験願書ニ記載シタル事項ニ変更ヲ生ジタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ届出ヅベシ

ヨ、タ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

レ、ソ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ツ、ネ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ナ、ラ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ム、ウ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヰ、ノ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

オ、ク受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヤ、マ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ケ、フ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

コ、エ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

テ、ア受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

サ、キ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ユ、メ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ミ、シ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヒ、ヱ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

モ、セ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ス、ソ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ン、受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

試験及記載方法

イ、受験願書ハ年月日ノ部生地姓名、希望ノ種目ニテ部

ロ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ハ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ニ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ホ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヘ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ト、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

チ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

リ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヌ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ル、ヲ右ノ如ク定メタル以外ノ方法ニヨリ受験セントスル者ハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ワ、カ受験願書ニ記載シタル事項ニ変更ヲ生ジタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ届出ヅベシ

ヨ、タ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

レ、ソ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ツ、ネ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ナ、ラ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ム、ウ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヰ、ノ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

オ、ク受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヤ、マ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ケ、フ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

コ、エ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

テ、ア受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

サ、キ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ユ、メ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ミ、シ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヒ、ヱ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

モ、セ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ス、ソ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ン、受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

願書及試験課ノ記載方法

イ、受験願書ハ年月日ノ部生地姓名、希望ノ種目ニテ部

ロ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ハ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ニ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ホ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヘ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ト、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

チ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

リ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ヌ、受験願書ハ最近三ケ月以内ニ撮影シタル写真ヲ貼付スルコト

ル、ヲ右ノ如ク定メタル以外ノ方法ニヨリ受験セントスル者ハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ワ、カ受験願書ニ記載シタル事項ニ変更ヲ生ジタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ届出ヅベシ

ヨ、タ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

レ、ソ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ツ、ネ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ナ、ラ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ム、ウ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヰ、ノ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

オ、ク受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヤ、マ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ケ、フ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

コ、エ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

テ、ア受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

サ、キ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ユ、メ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ミ、シ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ヒ、ヱ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

モ、セ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ス、ソ受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

ン、受験願書ニ記載シタル事項ニ虚偽ノ申立ヲナシタルトキハ受験ヲ許サザルコトアルベシ

天地の間に生れて上下の差あるも共に同胞の人なり。然るに同胞の間に衣食住に乏しく、一生困苦するものあるに、我独り天地に何の功徳ありて、美衣美食して天を暴殄すべきと云ふ理を真に知り、天の寒露を畏れ、か、是成徳の本なり、養生の術なり、衣食住の事を節するに在るなり。

子孫長久の計なり。

〔第二問〕左の漢字の上又は下に他の漢字一字を加へて熟語各二つを作れ。

イ、優　ロ、果　ハ、烈　ニ、伴　ホ、端　ヘ、焦　ト、鏡

チ、権　リ、断　ヌ、遺

〔第三問〕左の文章中片仮名に漢字を挿入せよ。

イ、出札掛は乗券を発賣するときウンチンレウキンガクをアヤマらず、又現金のジユニをセイカクにしてコトにガンザウのツウカを受取らざる様に注意すべし。

ロ、出札係はウンチン、キロテイ、レンタイ、クイキ、レンケツカクシヤトウキフセツズク列車其他ヒツヨウなるシヨウヘウを常に之をクワンゼンになし置くべし。

鉄道局

門司

(二時間)

〔國語〕

〔第一問〕左の文章の漢字に讀み假名を附し、傍線の部分を解説せよ。

俊案の本義は財を積みて富まむとに非ず、財の費を惜むにあらず、唯「人、

〔第一問〕下記ヲ羅馬字ニテ綴ヘ

イ、札幌　ロ、五稜郭　ハ、函館　ニ、尼崎　ホ、小牛田

ヘ、福島　ト、米澤　チ、新津　リ、善光寺　ヌ、京都

〔第二問〕次ノ英語ヲ和譯セヨ

イ. your house　ロ. pen and ink

ハ. a black coat　ニ. many boxes

ホ. an old man　ヘ. the third lesson

ト. ten minutes　チ. my mouth

リ. Ueno station　ヌ. page 15

〔第三問〕次ノ和語ヲ英譯セヨ。

イ. 鉛筆　ロ. 尺　ハ. 中　ニ. 英語　ホ. 鉛

入學手續

ニハ、書ロ、イ、履歴書（小學校卒業證書、戸籍抄本、身元證明書、用紙半紙）

スミハ學校卒業又ハ以上ノ修了者ニ要ス

作文（一時間）

業務上自己の責任觀念

算術（二時間）

〔第一問〕 次ノ式ノ値ヲ求メヨ。

$$\frac{21\frac{1}{2}-9\frac{5}{6}}{8\frac{2}{3}+5\frac{3}{16}}\times\frac{6\frac{10}{11}}{4\frac{1}{5}\times 9\frac{1}{11}}$$

〔第二問〕 値段ヲ 1 割負ケテ貰フノト、品物ヲ 1 割負ケテ貰フ者ニ取ツテ利益ノ差ガアルヤ否ヤヲ證明セヨ。

〔第三問〕 或ル時、寒暖計ヲ見タルニ攝氏、華氏トニ於テ 40 度 8 分ノ差ガアツタ、攝氏、華氏ノ指度ハ各幾度デアツタカ。

〔第四問〕 1 音信 15 字マデ 30 錢 15 字以上ハ 5 字以内ヲ増ス毎ニ 5 錢ヲ加フル普通ノ電報ヲ發信スルニ料金ノ基準トナル總字數ノ 9 分ノ 1 ハ濁音デアル。然ルニ若シコノ原文カラ濁音ヲ持ツ假名 2 文字ヲ減ズレバ之ニ依テ料金ハ 5 錢減ジテ 40 錢トナルト云フ、原文ノ總字數ハ如何。

〔第五問〕 二數アリ其積ハ 7260 ニシテ其ノ最大公約數ハ 11 ナリ。二數ヲ求メヨ。但シ若シ數組アラバ 4 組ダケデヨシ。

鐵道各科最近試驗問題及び解答

注意——本欄外に於ては本文に記載し得なかつた、諸科の試驗問題及解答を記載することゝする。

○機關手信號操車科（札幌鐵道局）

○問題

國語

（第一問）左の文を解釋せよ。

高潔勇健なる大和魂と相待ちて、古來我が國民の共同團結を固うしたるものは純正溫雅なる日本語なり、日本語は卽ち日本國民の間に流るゝ精神的血液にて、日本民族は此の精神的血液によりて統一せられ、此の最も鞏固にして且永遠的なる連鎖の爲に散亂せざるなり。

（第二問）左の語句に讀假名を附し解釋せよ

1 苦心慘澹
2 齊戒沐浴
3 憎惡怨恨
4 金融機關
5 遭遇
6 貢獻
7 創設
8 精巧
9 嫡出子
01 勇往邁進

（第三問）文中の片假名を漢字に直せ

拜啓、エン

第四章　機關手見習試驗問題

名古屋鐵道局

技術（一時間）

〔第一問〕空氣制動機の各部には、夫々調整壓力が定められて居る。夫れを列擧せよ、尙釣合空氣溜の設けらるゝ理由を說明せよ。

〔第二問〕次の二つの運轉方法について利害得失を說明せよ。

イ、加減瓣を滿開し「カツトオフ」を早くする。

ロ、加減瓣は滿開せず「カツトオフ」を遲くする。

〔第三問〕次の語について簡單に說明せよ。

イ、プライミング　ロ、ドラムミング　ハ、ワイヤードローイング

ニ、リングカツトオフとボデーカツトオフ　ホ、復元力

規程（一時間）

〔第一問〕一閉塞區間に二以上の列車を同時に運轉し得る場合を問ふ。

〔第二問〕途中に於て後發列車が先發列車に接近したる場合機關手は如何にすべきや。

〔第三問〕天候の狀態に依り百米の距離より信號の現示を認識し難き場合、場內信號機が停止信號を現示するときは進入列車に對し如何なる手配を爲すべきや。

〔第四問〕閉塞區間に於ける閉塞方式を問ふ。

〔第五問〕左記のものを說明せよ。

1. 或る區間に於ける標準上り又は下り勾配
2. 傳令者

算術

〔第一問〕次ノ分數ヲ簡單ニセヨ。

$$\frac{3\frac{5}{8}\div1\frac{5}{12}+2\frac{5}{12}\times3\frac{1}{7}-5\frac{1}{9}}{\left(9\frac{4}{5}-2\frac{9}{12}-2\frac{1}{3}\right)\div\left(1\frac{1}{2}\div\frac{1}{2}\right)}$$

〔第二問〕C53 形 C51 形、C10 形機關車アリ、其ノ索引力ノ比ハ C 53 形ト C51 形トハ 15 ト 12 トノ如ク、C51 形ト C 10 形トハ 9 ト 6 ノ比

（解答）（第一問）

でゞも的族もる管大り言日も日やしけたし更國がてとげしな高尚
一べ見なはの血の和もす本の本かくがのたに結國、一なくく尚で
にき立血こで液中民なれ語で語で且で昔緒る、つけ
結目て液の日のを族ほぼとあと上つくまのつ生のかに大
び本ゝと精本様流のさ、はる云品おとにか活共
つ語然で神民なれ血ずと換。ふなだ正りしりを同我つ魂なまれ

如アへず先度ゾキてぜ關　リカ情ヒ勤ユ御ゾコヱ一勤〇ノ候の御シ
此イず幸願ばら庫今アンのト務ヲ陰ゥヤンン方中〇〇ア。段セヨ
御サ轅ば願ヲの何れ勤回ッメ賜へしシたゥナギゾな公關ば機レバ奉イの
座ゾ勤ト上たゥ賜御卒候務〇候。イと愉以ヲたゥナギゾな公關ば機レバ ケシ候
候。遣のリ候。コバにたゥ賜御卒候務〇候。イと愉以ヲたゥナギゾな公關ば機レバ イヨ益
度御アリンイ就命機　カく芳ほにシゝタ御御共在生　ガッ々

デアル。然ラバ C53 形機關車ガ 35 瓲ノ四輛ボギー客車 15 輛ヲ索引シ得ルモノトセバ C10 形機關車ハ 21 瓲ノ四輛ボギー客車幾輛（內一輛ハ 30 瓲ノ四輪ノボギー客車トス）ヲ索引シ得ルカ。

〔第三問〕　某機關庫ニ於ケル檢查係詰所ト技工長詰所トヲ比較スルニ、其ノ周圍ノ長サ相等シク檢查係詰所ハ長方形ヲナシ、其ノ面積ハ 60 平方米技工長詰所ハ正方形ヲナシ、其ノ面積檢查係詰所ヨリ 4 平方米多シト云フ。然ラバ檢查掛詰所ノ間口及奥行ハ幾米ナルカ。

〔第四問〕　某給水所ニ於テ豫メ「タンク」ニ滿水シ置キタルニ上リ列車ノ機關車ニ給水シタルトキ全量ノ $\frac{2}{16}$ ヲ減ジ、次ニ下リ列車ノ機關車ニ給水シタルニ更ニ殘リノ $\frac{5}{8}$ ヲ減ジタルヲ以テ「タンク」ノ水量ハ 4200 立トナリシト云フ然ラバ上リ及下リノ列車ノ給水量ハ各如何。

〔第五問〕　某區間ノ $\frac{20}{1000}$ 上リ勾配線ニ於テ C 51 形機關車ノ牽引定數ハ C 53 形機關車ノ索引定數ノ $\frac{2}{3}$ ニシテ兩機關車ノ定數ノ和ハ 40 輛ナリト云フ、各牽引定數如何。

名古屋鐵道局

規程

〔第一問〕　自動の閉塞信號機の信號燈消滅して居るも、其の腕木は進行信號

大阪鐵道局

規程

〔第一問〕　左記の場合に於ける制限速度を問ふ。

イ、半徑三百三十米の曲線　ロ、千分の十下り勾配（本區間の標準勾配は千分の九とする）　ハ、列車推進の場合

〔第二問〕　停車場に於て通過すべき列車を停車せしめる場合に於ける場內信號機及出發信號機の取扱を問ふ。

〔第三問〕　故障のため列車が途中に停止したる場合に於て、之を停車場驛長に通告する必要ある場合は如何にすべきや。

〔第四問〕　機關手は機關車二輛以上にて列車を運轉するときは如何にすべきや。

〔第五問〕　空氣制動機使用列車の常用制動後弛めを行ふには如何にすべきや。

けられてゐるのである。
且つ日本民族が散り〳〵にならないのは何より慥とし永久にまで切れる事のない、つながつた日本語でつなぎとめられてゐるからである。

（第二問）
1. 苦心慘澹心を色々と苦しめ勞する事
2. 齊戒沐浴精進料理をたべ水風呂へ入つて心を鎭め身を淸める事
3. 憎惡怨恨にくんだりうらんだりする事
4. 金融機關金錢を一時立換へたり都合したりする社會的な設備、銀行質屋等
5. 遭遇難儀な事に出合ふ
6. 貢獻世の中の爲になる事をする
7. 創設新に設ける
8. 精巧こまかでたくみな事
9. 嫡出子正妻腹の子
10. 勇往邁進勇ましく前途に向つて突進すること

（第三問）
炎暑、盛昌、慶賀、陳者、援助、厚誼、恭終始、偏、感

現示なることを確めたるときは如何なる處置を採るか、

〔第二問〕 左記の場合運轉速度に如何なる制限ありや。
イ、八番轉轍器片開　ロ、曲線半徑三〇〇米

〔第三問〕 左の臨時信號機及徐行豫告標は如何なる地點に設くるや。
イ、停止信號機　ロ、徐行信號機　ハ、徐行豫告標

〔第四問〕 列車の退行し得る場合を記せ。

〔第五問〕 蒸氣列車空氣制動機取扱心得に定むる出庫檢査箇所と其の方法、記せ。

算術

〔第一問〕 容量 25000 立 ノ貯水槽ヲ造ラントス、其ノ直徑ヲ 3 米トセバ幾何ノ高サトスベキヤ。

〔第二問〕 攝氏寒暖計ノ 19 度ハ華氏ノ幾度ニ相當スルヤ。

〔第三問〕 動輪直徑 1750 粍、後輪ノ直徑 940 粍ナル機關車アリ、今コノ動輪ガ 250 廻轉ヲナス間ニ後輪ハ幾廻轉ヲナスベキヤ。

〔第四問〕 火床面積 3.25 平方米ヲ有スル機關車ガ上リ勾配線中ノ甲乙兩驛間ヲ 35 分ニテ運轉シ、石炭 950 瓩ヲ消費セリ、然ラバ燃燒率幾何ナルカ。但シ燃燒率トハ火床、面積 1 平方米ニ付 1 時間燃燒シタル石炭ノ割合ヲ謂フ。

〔第五問〕 平行セル線路ニ於テ「ボギー」客車十二輛ヲ連結シタル普通列車ガ毎時 60 粁ノ平均速度ヲ以テ午前 9 時 33 分甲驛ヲ通過シタル 6 分後「ボギー」客車 8 輛ヲ連結シタル超特急列車ガ毎時 84 粁ノ平均速度ニテ同方向ニ同驛ヲ通過シタリ、然ルトキハ超特急列車ヲ追越終ル時刻並ニ其ノ地點ハ甲驛ヨリ幾粁距ツルヤ。但シ機關車ノ長サハ 20 米客車ハ 17 米ナリ。

仙臺鐵道局

技術

（一時間半）

〔第一問〕 汽筒凝水瓣の構造並に其の效用を記せ。

〔第二問〕 「インゼクター」が其の作用を失ふべき主なる原因及其の理由を述べよ。

〔第三問〕 機關の空轉は如何なる場合に起るものなるや、併せて其の結果を記せ。

銘、有難、倍舊、懇情、不取敢、挨拶

信號操車電工檢車（札幌鐵道局）問題

算術

（第一問）

イ．1キロメートルハ1メートルノ何倍カ

ロ．1センチメートルハ1メートルノ何分ノ1カ

ハ．1アールハ幾米平方カ

ニ．1ヘクトアールハ幾アールカ

ホ．1立ハ幾立方センチメートルカ

（第二問）次ノ式又ハ計算ヲ驗シ正シキモ

〔第四問〕 空氣壓縮機の運轉に際し、注意すべき事項を擧げよ。

規程（一時間半）

〔第一問〕 左の場合に於ける運轉速度を問ふ。

イ、ボギー客車のみを以て組成せる列車

ロ、千分の一〇下り勾配

ハ、曲線半徑三〇〇米

ニ、十番轍叉

ホ、徐行信號現示

〔第二問〕 列車中客車の中間に貨車を貨車の中間に客車を連結し得るや（廻送を除く）否や及其の理由を記せ。

〔第三問〕 突放入換の禁じある車輛を擧げよ。

〔第四問〕 運轉中列車の分離せることを發見したるとき機關手の處置に就て述べよ。

算術（一時間半）

ノニハ○不正ナモノニハ×ヲ附セ

イ．$1.2+9.46+0.8264+0.041+1.185+7.63=20.3424$

ロ．$\frac{13}{24}+\frac{17}{25}+\frac{11}{30}=\frac{353}{600}$

ハ．$\left(2\frac{1}{4}-1\frac{1}{16}\right)\div\frac{3}{4}=6\frac{1}{3}$

ニ．$\frac{8}{9}$ガ6日ナル日數

答 $5\frac{1}{3}$

ホ．$1.5^3=3.375$

$0.1^6=0.6$

（第三問）或書籍ヲ定價ノ2割引ニテ買ヒ送料18錢ト合セテ3圓78錢ヲ拂ヒタリ定價何程

〔第一問〕 甲乙2ツノ樽アリ、甲樽ニハ水50立、乙樽ニハ水22立アリ、今管ヲ用ヒテ毎分2立ヅツ乙樽ヨリ甲樽ニ送水スルトキハ何分後ニ甲樽ノ水ハ乙樽ノ水ノ8倍トナルカ。

〔第二問〕 甲乙兩地間ヲ往復スル人アリ、往キハ毎時12粁、復リハ毎時8粁ノ速度ニテ歩ミタルニ往復14時間10分ヲ要セリ、甲乙兩地間ノ距離如何。

〔第三問〕 元金800圓ヲ年7分ノ單利ニテ3年間ノ元利合計ヲ求メヨ。

〔第四問〕 外徑57粍、長サ5570粍ナル煙管154本ノ側面積幾平方米ナルカ。但シ小數點3位以下ヲ四捨五入セヨ。

名古屋鐵道局

技術（一時間半）

〔第一問〕 制輪子摩擦係數と速度との關係の概略を説明し、列車の制動並衝動に對する影響を記せ。

〔第二問〕 檢水器が正常なる水位を示さゞる場合を擧げよ。

〔第三問〕 火室に投入する石炭の有する熱量を可成有效に發揮せしむるには

カ。

（第四問）ハガキ3錢切手5トヲ合セテ5圓28錢買ッタ。ハガキノ數ハ切手ノ數ヨリ4枚多カッタト云フ。各幾枚買ッタカ。

國語

（第一問）左の文を解釋せよ。

雪白の地に紅の日の丸をゑがける我が國の國旗は最もよく國號にかなひ皇威の發揚國運の隆昌さながら旭日昇天の勢あるを思はしむ。更に思へば、白地は我が國民の純正

如何なる運轉及焚火法を採るや。

〔**第四問**〕　左記の場合に於ける處置並處置後の作用を問ふ。

イ、分配瓣弛み、管破損

ロ、作用筒管（分配瓣附近にて）破損

ハ、制動管破損

〔**第五問**〕　瓣室及氣筒附屬裝置を列擧し、其の作用を述べよ。

算術（二時間）

〔**第一問**〕　次式ヲ簡單ニセヨ。

$$\frac{5\frac{2}{3}+\frac{4}{7}-4\frac{1}{6}}{\frac{4}{13}\times7\frac{3}{7}-5\frac{3}{5}\div3\frac{4}{15}}$$

〔**第二問**〕　列車ノ制動距離ハ速度ノ自乘ト列車ノ重量トニ比例シ、制動力ニ反比例スルモノデアル。今重量 250 瓩ノ列車ガ毎時 55 粁ノ速サデ走行中コレニ 11 瓩ノ制動力ヲ作用セシメテ 200 米デ停止スルトスレバ、重量 850 瓩ノ列車ガ毎時 60 粁ノ速サデ走行スルトキ、コレニ 14 瓩ノ制動力

潔白なる性質を示し、日の丸は熱烈燃ゆるが如き憂國の至誠を表すものといふべきか。

（第二問）左の語句に讀假名を付け且つ解釋せよ。

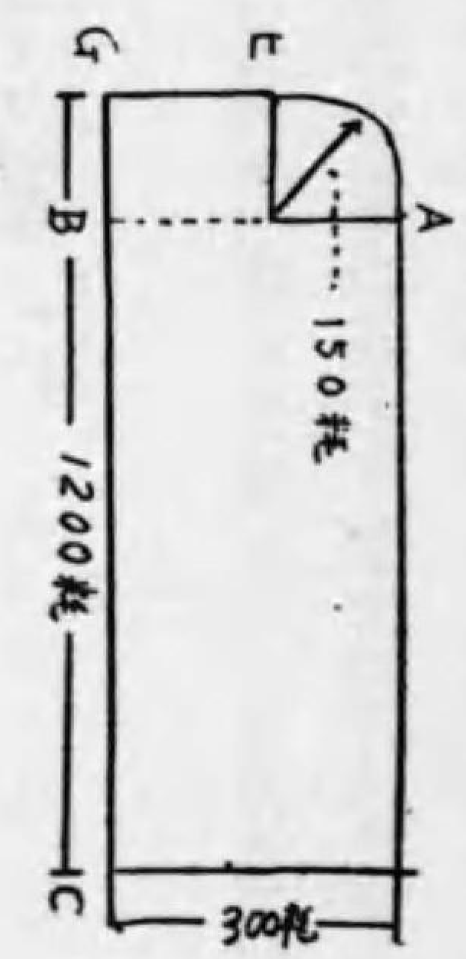
1. 疑問を解決す
2. 時機の至るを待ちぬ
3. 協贊を經る
4. 臨終が近づいた
5. 交涉方を委任する

（第三問）左の片假名を漢字に改めよ。

1. シフカン（ならはしのこと）
2. メイワク（こまるこ

ヲ作用セシメタラ幾米デ停止スルカ。

〔**第三問**〕　長サ 3600 粍斷面圖ノ如キ「サイダタンク」1 箇ノ容積ヲ立方米ニテ計算スベシ。



〔**第四問**〕　機關車アリ、其ノ運轉整備ノトキニ於ケル總重量ヲ知ラズ、唯其ノ $\frac{7}{9}$ ハ炭水ヲ搭載セザルトキノ重量等シクシテ炭水搭載量ハ 14 瓩ナリト云フ、運轉整備ノトキノ重量如何。

〔**第五問**〕　名古屋鐵道局所屬機關車輛數ノ自乘ハ 561001 ナリト云フ、機關車輛數如何。

3. ニンタイ（たへしのぶこと）と）
4. カンシヤ（有難く思ふこと）
5. カクニン（たしかにみとめること）
6. セイリ（とゝのへなさめること）
7. ソンザン（たふとくおごそかなること）
8. シヤウレイ（すゝめはげますこと）
9. シウクワク（作物のとり入れのこと）
10. コンナン（なんぎの

第五章 車掌見習科最近試驗問題

名古屋鐵道局

運轉

〔第一問〕 積載貨物の種類に依り列車組成上注意すべき事項如何。

〔第二問〕 通票式と票券式との相違を說明せよ。

〔第三問〕 列車の退行に付知る所を記せ。

〔第四問〕 左記のものを說明せよ。

イ、或る區間に於ける標準上り又は下り勾配

ロ、徐行許容標

ハ、發雷信號

仙臺鐵道局

運轉

〔第一問〕 通票閉塞器式施行の區間に於て列車が通票を携帶せずして運轉し

得る場合を列記せよ。

〔第二問〕 途中に停止したる列車は車掌の出發合圖に依り出發するを本則とするも如何なる場合車掌の合圖を要せざるや。

〔第三問〕 列車が通票閉塞器式施行區間の途中に於て車輛脫線のため停止し、救援列車の運轉を要する場合に於ける車掌の處置方につき左記を問ふ。

イ、停車場驛長に救援列車運轉の必要を通告する方法

ロ、事故のため停止したる列車の防護方法

〔第四問〕 火藥（乙）積貨車を混合列車に連結する場合に於ける連結位置に付述べよ。

貨物（一時間）

〔第一問〕 緩急車又は代用車を施封すべき場合如何。

〔第二問〕 運輸上正當の事由ある場合又は公益上必要と認むる場合を除き、扱種別を同じくする左記貨物の輸送順序を明かにせよ。

米　死體　牛乳　危險品　活きたる蜜蜂

解答

（第一問）

眞白な生地に眞紅の日の丸が描いてある日本の國旗は他の何よりも日本の國號にふさはしくこの國旗を見ると天皇の御威光が四海の隅々までも輝き及び國家の進運が隆んに向ふ事恰も朝日が東天に勢よく昇るが如き感を人に與へる。今一歩つき込んで考へると、旗の白い生地は日本人のまじりけなく正しく、且つけがれない性質な物語り、中央

に描いてある日の丸は國を愛する事恰も燃ゆる火の様に烈しい熱情の籠つた誠の心を表してゐると、まあ云つてよからう。

（第二問）

1. ギモンをカイケツする＝自分の判らなく且つ之を理解したいと思つてゐた事を理解し納得する事。

2. ジキのイタるをマちぬ＝物事には手を下すに最適な場合が必ず一度はあるものである。其の最適にして只一度しかない好い場合を待つた。

3. ケフサンをへる＝選出せられた議員の合議に掛けて賛成を得ること。

4. リンジウがチカづいた＝死期が近くなつた。

5. コウシヤウカタをキコンする＝相手方にかけ合ふ權利を特定の人にまかせる。

（第三問）

習慣、迷惑、忍耐、感謝、確認、整理、尊嚴、奬勵、收穫、困難。

〔第三問〕 準貨物の種類を擧げ、其の用途を簡單に記せ。

〔第四問〕 貨物通知書の、記事欄に左の略語を記載するは如何なる場合なりや。

（一）カトヤ　（二）開扉承知

旅客（一時間）

〔第一問〕 普通乘車券所持の旅客が傷痍疾病等の事情なく、任意に旅行を中止するも、運賃の拂戻を爲すや、爲すとせば如何なる場合なりや。

〔第二問〕 左記の圖に於て甲驛發戊驛行三等普通乘車券所持の旅客（軍人）が乙驛より戊驛迄二等に乘換方申出たる場合驛に於て追徴すべき旅客運賃額を問ふ。又此の場合車掌に於て追徴するときは如何、但し旅客が公務割引證を提出した場合とし、又航路の三等運賃は一圓七十五錢とする。

一三四、五粁　一六二、四粁　航路　一四一、二粁

○　○　○……○　○

甲　乙　丙　丁　戊

〔第三問〕 手荷物再託送證明書は如何なる場合に發行するものなりや。

〔第四問〕 旅客が手廻品として車内に携行し得べき物品にして託送手廻品の取扱を爲し能はざるものを擧げよ。

解答（算術）
（第一問）
イ・1000 倍
ロ・$\frac{1}{100}$
ハ・10 平方米
ニ・100 アール
ホ・1000立方糎
（第二問）
イ……○
ロ……×
ハ……×
ニ……○
ホ……×
（第三問）
先ツ定價ノ 2 割引ノ價ヲ求メ定價ヲ求メルノ。
3 圓 78 錢－18錢＝3 圓 60錢……定價 2 割引 3 圓 60 錢＋(1－0.2)＝4 圓 50 錢
答 4 圓 50 錢
（第四問）
葉書4枚代ヲ 5 圓 28 錢ヨリ引イタ殘リハ切手代ト同枚數ノ葉書代ト同ジ和デアルコトカラ考ヘルノデアル。
1.5 錢×4＝6 錢
5 圓 28 錢－6 錢＝5 圓22 錢……切手及ビ同枚數ノ葉書代
1.5 錢＋3 錢＝4.5 錢……各一枚代ノ和
5 圓 22 錢÷45 錢＝116……切手ノ枚數
116枚＋4 枚＝120 枚……葉書ノ枚數
答｛葉書120枚 切手116枚

O電H 社
（社幹鐵道局）

算術
（第一問） 次ノ計算ヲナセ

第六章 閉塞機手科最近試驗問題

名古屋鐵道局

技術（1時間）

○自働信號機保守擔當者の分

〔第一問〕 色燈式信號機の構造を說明せよ。

〔第二問〕 踏切警報機は如何にして動作するか。

〔第三問〕 交流用軌道繼電器には普通何故蓄電器を用ふるか。

○通票閉塞器保守擔當者の分。

〔第一問〕 通票閉塞器用電話の引出し箇所には何故蓄電器を挿入するか。

〔第二問〕 踏切警報機は如何にして動作するか。

〔第三問〕 蓄電池に就き知れる事を記せ。

規程（1時間）

○自働信號機保守擔當者の分

〔第一問〕 接近鎖錠裝置の檢查事項を記せ。

〔第二問〕 電氣鎖錠器檢查事項を記せ。

〔第三問〕 腕木式信號機構の檢查事項を記せ。

○通票閉塞器保守擔當者の分

〔第一問〕 通票閉塞器の下部引手が鎖錠せらるゝ先に轉極器が接觸をなす處の有無、檢查に際し、特に確認すべき事項を記せ。

〔第二問〕 通票閉塞器垂直桿及支持鉤動作の確否、又は縣垂鉤に損傷の有無檢查に際し、特に確認すべき事項を記せ。

〔第三問〕 電氣鎖錠器檢車事項を記せ。

算術（1時間）

〔第一問〕 1536÷8＋9×125－100－5800÷(35÷7)＋17×122＝

〔第二問〕 今年父ハ 33 歲デ、子ハ9歲デアル。今カラ何年タツト父ノ年ハ子ノ年ノ 3 倍ニナルカ。

〔第三問〕 或金高ノ $\frac{2}{5}$ ハ $\frac{1}{3}$ ヨリモ 2 圓多イ、其ノ金高ハ何程カ。

〔第四問〕 技工 7 人ガ毎日 10 時間宛働イテ 18 日デ成シ遂ゲル仕事ヲ 14

イ. $1\frac{3}{4}+2\frac{1}{8}-3\frac{5}{16}$

ロ. $1\frac{5}{7}-0.6$

ハ. $3.6\times\frac{2}{7}\div\frac{3}{14}$

ニ. $\frac{8}{9}$ ガ 16 ナル數ヲ求メナサイ

ホ. $8\frac{2}{3}$ 倍ガ $3\frac{2}{9}$ ナル數ヲ求メテ下サイ。

(第二問) 一日ニ3分ヅツ後レル時計ヲアル日ノ正午ニ正時ニ合セテオクト翌日ノ午前十時ニ此ノ時計ガサス時刻ヲ求メナサイ。

(第三問) 或町ノ人口ガ5年前ニハ12500人デ毎日働クト幾日カヽルカ。

〔第五問〕 甲乙2人ノ職工ガアル。或ル仕事ヲスルニ甲ハ10日カヽリ、乙ハ12日カヽル、今此ノ人ガ一緒ニ働イテ此ノ仕事ノ $\frac{3}{4}$ ヲスルニハ幾日カヽルカ。

名古屋鐵道局

國語 (一時間)

〔第一問〕 左の文章を解釋せよ。

多數人の合致する意見は之を是なりと認めねばならない。公衆は最良の判斷者である萬機公論に決せらるゝ所以も亦茲に存するのだ。

〔第二問〕 左の漢字に假名を附し其の意義を記せ。

イ、謙遜　ロ、輸出入　ハ、赴意　ニ、長所　短所

ホ、堅忍不拔

〔第三問〕 左の假名を漢字に書き改めよ。

イ、デンキガス　ロ、イニンゼウ　ハ、セイコウ

ニ、シツパイ　ホ、イアンカイ

人デアツタノガ、今ハ16700人トイフ、コノ5年間ニ人口ノ增加シタ歩合ハイクラカ。

(第四問) 長サ100mノ列車ガ毎秒8mノ速サデ走ルトキハ、

(1) ソノ前ニ立止ツテヰル人ノ面前ヲ通過スルニ幾秒カヽルカ。

(2) 長サ220m.ノ橋ヲ通過スルノニ何秒カヽルカ。

解答

(第一問)

イ. 原式 $=\frac{7}{4}+\frac{17}{8}-\frac{53}{16}=\frac{28+34-53}{16}=$

作文

閉塞機手檢定試驗の模樣を友に報ずる文

規程

保守擔當別に依り三問題に付筆答すべし

○自働信號機保守擔當者の分

〔第一問〕 自働信號設備に於ける保留鎖錠裝置とは如何なる裝置なるや。

〔第二問〕 運轉取扱心得に於ける常置信號機の種類を記せ。

〔第三問〕 自働閉塞信號裝置竝電氣機動裝置保守心得中の乙種普通檢査に於ける色燈式信號機の檢査事項を記せ。

○通票閉塞器保守擔當者の分

〔第一問〕 閉塞保守心得に於て絶緣物に對する絶緣抵抗測定用電壓及絶緣抵抗は何オーム以上たるを要するや。

〔第二問〕 閉塞器保守心得に於て合電池の良否は何オームの抵抗を通し送受各何ミリアンペアー以上たるを要するや。

〔第三問〕 通票閉塞器の通信區所屬員封印紙と通票調節員封印紙と異なる點

$\frac{9}{16}$ 答 $\frac{9}{16}$

ロ. 原式 $=\frac{12}{7}-$

$\frac{6}{10}=\frac{60-21}{35}=$

$\frac{39}{35}=1\frac{4}{35}$

答 $1\frac{4}{35}$

ハ. 原式 $=\frac{36}{10}\times$

$\frac{2}{7}\times\frac{14}{3}=\frac{24}{5}=$

$4\frac{4}{5}$ 答 $4\frac{4}{5}$

ニ. $16\div\frac{8}{9}=16$

$\times\frac{9}{8}=18$

答 18

ホ. $3\frac{2}{9}\div 8\frac{2}{3}=$

$\frac{29}{9}\div\frac{26}{3}=\frac{29}{9}\times$

$\frac{3}{26}=\frac{29}{78}$

答 $\frac{29}{78}$

（第二問）歸一算ノ考ヘ方カラデモイヽシ比例ノ問題トシテ考ヘテ行ッテモイヽ。

正午ヨリ翌日ノ午前十時ニ至ル時間ハ 12 時間＋10 時間＝22時間

此ノ間ニ此ノ時計ノ遲レル分數ヲ x 分トスレバ 24 時間：22時間＝3 分：x 分

$\therefore x=\frac{3\times 22}{24}$

$=2\frac{3}{4}$

卽チ $2\frac{3}{4}$分＝2 分 45 秒遲ル

故ニ此ノ時計デハ 10 時ー

を說明せよ。

技術（二時間）

保守擔當別に依り三問題に付筆答すべし

○自働信號機保守擔當者の分

〔第一問〕 色燈式自働信號用「レンズ」は着色のものと無色透明のもの二枚を使用する事由及何れを內側に設置するや說明せよ。

〔第二問〕 自働信號使用の第一種聯動裝置に於ける電氣鎖錠器の效用に就て說明せよ。

〔第三問〕 自働信號用として線條繼電器を使用する箇所及其の目的に就て說明せよ。

○通票閉塞器保守擔當者の分

〔第一問〕 通票閉塞器用繼電器の繼電器部と電鈴部との間の仕切なきものは如何なる不都合を來す虞ありや。

〔第二問〕 通票閉塞器下部引手を全開せんとする途中半開鉤第一段鎖錠部が後部の鎖錠孔に嵌入せざる以前に通票を取出し得るものは如何なる障碍を惹起する虞ありや。

〔第三問〕 通票閉塞器上部引手より通票を納入するとき、玉立を爲し通票が通票古金を壓く付けたる儘、其の位置に止まるときは如何なる障碍を惹起する虞ありや。

算術（二時間）

〔第一問〕 $1536\div 8+9+9\times 125-1392\div 29+5800\div(35\div 7)=$

〔第二問〕 今年父ハ 40 歲母ハ 34 歲、4 人ノ子ハ 11 歲ト 10 歲ト 7 歲ト 4 歲デアル。今カラ何年後ニ兩親ノ年齡ノ和ガ 4 人ノ子ノ年齡ノ和ニ等シクナルカ。

〔第三問〕 或人ガ所持金ノ $\frac{2}{3}$ ヨリモ 10 圓多ク使ツタガ殘金ハ初メノ $\frac{1}{6}$ ヨリモ 10 圓多カツタ、初メノ所持金ハ幾ラデアツタカ。

〔第四問〕 或驛ノ一日間上下列車ノ $\frac{2}{5}$ ハ貨物列車デ $\frac{1}{7}$ ハ混合列車デ殘リガ旅客列車デ 48 列車デアル。貨物及混合列車ハ各何列車宛デアルカ。

〔第五問〕 每日 8 時間宛働イテ 28.5 日デ出來ル仕事ヲ每日 9.5 時間働クト

幾日デ出來ルカ。

名古屋鐵道局

國語　（一時間）

〔第一問〕　左の文を解釋せよ。

針小が棒大と變じ、小火から大火が起り、人と人との爭が國と國との戰爭と化する世の中で何事も人の意表に出で勝である。從つて吾人は小事と雖も忽にせず、周到の注意を拂はねばならない。雖然場合に依り小異を捨て大同に就くといふことも考へられるのである。要は事に臨んで其の大小輕重に應じ、善處すべき注意が肝要である。

〔第二問〕　左の漢字に假名を附し其の意義を記せ。

イ、失脚　ロ、踏査　ハ、暖簾　ニ、眞相　ホ、牛耳を執る

〔第三問〕　左の假名を漢字にて書け。

イ、クツギロク　ロ、シサウゼンダウ　ハ、オンガククワイ

ニ、リユウカウセイカンバウ　ホ、サイミツケンサ

2分45秒＝9時57分15秒

即チ午前9時57分15秒デアル。

答午前9時57分15秒

（第三問）　先ヅ5ケ年間ノ增加人員ヲ見、コレガ12500人ニ對スル歩合ヲ求ムレバヨイ

16700人ー12500人＝4200人 ....

5ケ年間ノ增加人員

4200÷12500＝0.336

所要ノ歩合

答 3割3分6厘

（第四問）　長サアルモノガ長サヲ過ギルニ要スル時間ヲ求ムル結果デアル。

イ、ソレ自身ノ長サダケヲ走レバヨイ。從ツテ(1)ハ列車ガ自分自身ノ長サダケヲ走ルニ要スル時間ガ求ムル結果デアル。又長サアルモノガ長サアルモノヲ全ク通過シ終ハルタメニハ兩者ノ長サノ和ダケヲ走レバヨイ、即チ(2)ニ於テハ列車ガ自分自身ノ長サト鐵橋ノ長サトノ和ダケヲ走ルニ要スル時間ガ求ムル結果デアル。

(1)　100 m÷8＝12.5....所要ノ秒數

答 125 秒

(2)　220m ＋

作文　（一時間）

試驗合格を祝するの文

規程

○自働信號機保守擔當者の分

〔第一問〕　閉塞機手の服務規程如何。

〔第二問〕　常置信號機の主なる種類及其の用途を記せ。

〔第三問〕　錯誤進行信號現示、錯誤解錠の報告に接した場合は閉塞機手は如何なる處置を執るべきか。

○通票閉塞器保守擔當者の分

〔第一問〕　閉塞機手の服務規程如何。

〔第二問〕　常置信號機の主なる種類及用途を記せ。

〔第三問〕　通票閉塞器の故障に依り、其の使用を停止する必要を認めたるときは閉塞機手は如何なる處置を執るべきか。

技術　（一時間半）

○自働信號機保守擔當者の分

〔第一問〕 電氣鎖錠器を保守するに當り注意すべき點を列擧せよ。

〔第二問〕 踏切警報裝置に直流を用ふる理由如何。

〔第三問〕 照査鎖錠裝置とは如何なるものなりや。

○通票閉塞器保守擔當者の分

〔第一問〕 通票閉塞器の繼電器を保守するに當り注意すべき點を列擧せよ。

〔第二問〕 踏切警報裝置に直流を用ふる理由如何。

〔第三問〕 通票閉塞器電池の良否は如何なる方法に依り決定するや。

算術 （二時間）

〔第一問〕 $525\div4-1392\div(29-5)+5800\div(35\div7)+17.3\times12=$

〔第二問〕 $\left(3\frac{1}{3}-2\frac{1}{2}\right)\div\left(4\frac{1}{4}\times\frac{27}{34}-1\frac{3}{8}\right)=$

〔第三問〕 某數アリソレヨリ 40 ヲ減ジ其ノ殘リヲ 70 ニテ除シ其ノ商ニ 2 ヲ加ヘ其ノ和ニ 10 ヲ乘ズレバ 100 トナル某數ハ幾何カ。

〔第四問〕 鶴龜アリ、頭數ノ和ハ 87 デ龜ノ足數ハ鶴ノ足數ヨリ 36 本多イ。鶴龜各幾疋カ。

〔第五問〕 男 3 人或ヒハ女 4 人デ 9 日ニ成シ遂ゲル仕事ガアル。此ノ仕事ヲ男 5 人女 2 人デシタラ幾日デ成シ遂ゲルカ。

名古屋鐵道局

國語 （二時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

係爭問題を解決する場合は常に事件の兩面を見且知る事が絶對的必要である。一方の主張のみに傾聽し、他方の主張に毫末も耳を藉さなかつたなら、其の裁斷たるや、必ず公平を失し片手落となるを免れない。

〔第二問〕 左の假名を漢字に改めよ。

イ、ロウデン（　）　ロ、サクゴ（　）　ハ、キジョウゼツエン（　）　ニ、デンキサヂヤウキ（　）

ホ、テイヨウ（　）

〔第三問〕 次の語に讀假名と意味とを附せ。

イ、富豪　ロ、極端　ハ、共存共榮　ニ、例外　ホ、調整

10m＝320m ……列車ト鐵橋ノ長サノ和 320 m÷8m＝40（秒）

答 40 秒

（札幌鐵道局）

問題

算術

（第一問） 次ノ計算ヲナス可シ

イ. $1.255\times999-(3.4668-2.996)-7.625\div25$

ロ. $\left(7\frac{7}{12}-5\frac{19}{30}\right)\div\left(1\frac{37}{48}+\frac{15}{16}\right)$

（第二問） 次ノ數ノ中 2, 5, 8 ノ倍數ナルモノ如何

135,434

27100, 288730

（第三問） 書籍ヲ讀ムニ毎日 20頁ヅツトスレバ豫定ノ日數ニテハ75頁餘リ25頁ヅツトスレバ10頁ダケ餘ルト云フ、豫定ノ日數ヲ求ム。

（第四問） 或人本月ノ收入ハ180 圓ヲ前月分ニ比ベタルニ本月分ハ8割ヨリ12圓多シ、前月ノ收入如何

解答

（第一問）

イ. 原式＝$1.255\times999-(3.4668-2.996)-7.625\div25$

＝$1253.745-0.4708-0.305$

＝1252.9692

答 1252.9692

ロ. 原式＝$\left(7\frac{7}{12}\right.$

作文

秋（文體隨意）

技術（一時間半）

○通票閉塞器保守擔當者の分

〔第一問〕 通票閉塞器には如何なる所に電池を用ふるか、其の電壓及電流は何程にすべきか。

〔第二問〕 整流器は保守上如何なる點に注意すべきか。

〔第三問〕 踏切警報機に用ふる聯動繼電器の構造を說明せよ。

○自働信號機保守擔當者の分。

〔第一問〕 色燈信號機電燈球の保守は如何にすべきか。

〔第二問〕 表示鎖錠とは如何なるものか、何のために設備するか。

〔第三問〕 整流器は保守上如何なる點に注意すべきか。

規程（一時間半）

○通票閉塞器保守擔當者の分。

〔第一問〕 閉塞機手服務規程如何。

〔第二問〕 通票閉塞器乙種檢査の要項如何。

〔第三問〕 通票閉塞器用繼電器檢査の際特に注意すべき事項如何。

○自働信號機保守擔當者の分。

〔第一問〕 閉塞機手服務規程如何。

〔第二問〕 隧道回路乙種普通檢査は如何にすべきか。

〔第三問〕 腕木式信號の乙種普通檢査は如何にすべきか。

算術（二時間）

〔第一問〕 $5783\div\frac{1}{12}+603\times\frac{1}{7}-(148083-147)\div536=$

〔第二問〕 鷄ト犬ガヰテ足數ハ合セテ 116 本デ犬ハ鷄ヨリモ 5 匹多イ各幾匹ヰルカ。

〔第三問〕 甲乙 2 人同ジ道ヲ旅行スルニ甲 3 時間ニ 10 哩乙ハ 5 時間ニ 19 哩ノ速サデ步ム、而シテ乙ハ後方 $5\frac{3}{5}$ 哩ノ處ヨリ出發セリト云フ、何時間デ甲ニ追付クカ。

〔第四問〕 男 5 人デモ女 6 人デモ 11 日カヽル仕事ヲ男 8 人ト女 12 人デ

$-5\frac{19}{30})\div(1\frac{37}{48}+\frac{15}{16})=(\frac{91}{12}-\frac{169}{30})\div(\frac{85}{48}+\frac{15}{16})$

$=\frac{455-338}{60}\div\frac{85+45}{48}=\frac{117}{60}\div\frac{130}{48}=\frac{39}{20}\times\frac{24}{65}=\frac{18}{25}$

答 $\frac{18}{25}$

（第二問）

一位ガ 0 及ビ 2 ノ倍數ナル時ハ其ノ數モ亦 2 ノ倍數ニシテ、一位ガ 0 及ビ 5 ナル時ハ其數モ亦 5 ノ倍數デアル故ニ、2 ノ倍數ハ 434,2710 0 及ビ 288730 又 5 ノ倍數ハ 13527100, 及ビ 288730, 右端ノ三位ノ數字ガ共ニ 0 ナルカ、或ハ此レ等ノ數字ヲ其ノマヽ取リタル數ガ 8 ノ倍數ナル時ハ其ノ數モ亦 8 ノ倍數デアル。故ニ與ヘラレタル數ノ中ニハ 8 ノ倍數ハナイ。

（第三問）

毎日 20 頁ヅツ讀ムノヲ 25 頁ヅツ、卽チ毎日 5 頁ヅツ多ク讀ムコトニヨツテ同ジ豫定日數中ニ於テ 75−10 頁卽チ 65 頁多ク讀ムコトヲ考ヘレバ問題ハ容易ニ解

タル。
25頁−20頁
＝5頁……毎日讀ム頁數ノ差
75頁−10頁
＝65頁
65頁÷5頁＝13頁……豫定ノ日數
答 13日

（第四問）
180圓−12圓＝168圓ハ前月ノ收入ノ8割ニ當ル。
168圓÷0.8＝210圓……前月ノ收入
答 210圓

（東京鐵道局）
問題

スルト幾日デ出來ルカ。

〔第五問〕 76瓩ノ荷物ヲ125粁距リタル處ニ送ルニ27圓50錢ノ運賃ヲ要スト云フ、260粁距リタル處ニ何程ノ目方ノ荷物ヲ送レバ、運賃14圓80錢ヲ要スルカ。

國語

（第一問） 左の文を解釋せよ。

一、一國文化の程度は其の國民が國法を守る精神の厚薄に依つて測ることが出來るといはれてゐる。

二、體驗は机の上の理論より遙かに尊い。

（第二問） 讀方及解釋

1. 選擇
2. 比較
3. 拔擢
4. 龜鑑
5. 猶豫
6. 參酌
7. 遭遇
8. 堅實
9. 標識
10. 敏速

第七章 機關手助手科最近試驗問題

仙臺鐵道局

國語 （一時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

今は國民一般が讀書に依つて各自の智德を磨くべき時代である。身分職業の如何に關らず、學校で得た讀書力を活用して常に其の業務に關する知識を進め其の品性を高め、思想を健全にし趣味を高尚にするのが必要である。

〔第二問〕 左の語の讀方及解釋を施せ。

1. 剛邁　2. 炳然　3. 風情　4. 義捐
5. 所以

〔第三問〕 左の文を正しく讀む順に番號を附せ。

急に夜が明けたやうで　日光の有難さを
あの坑内でたえず活動してゐる　たふといものに

（第三問）
文ヲ次ノ漢字ニ片假名ヲ改メヨ。
ツツクノスクナ保常シヨ
トセシムムト共ウシヂヒツ
むべしろ。様ヌトギとヨすクなは

算術

（第一問）
次ノ複比ヲ計算シナサイ。

$$3\frac{1}{2} : \frac{7}{10}$$

3.75 : 125

（第二問）
今カラ今日ノ正午マデノ時間ハ今日ノ午前5時カラ今マデノ時間ノ $\frac{3}{4}$ デアル今ノ時刻ハ何時カ。

（第三問）
電柱ハ全體ノ 0.25 チ地中ニウメルモノトスレバ、地上ノ部分ノ長サ 12 米アル電柱ノ地中ニウメラレタ部分ノ長サ何米カ。

（第四問）150瓩ノ小麥ノ價ハ49圓50錢デソレテパンニスルニハ9圓ノ費用ガカヽルトス、而シテ10瓩ノ小麥カラハ13瓩ノパンヲ造ル事ガ出來ル、パン1瓩ヲツクルニ何程カヽルカ。

しみ〴〵と感ずると共に
坑外に出ると

坑夫の仕事
思ひました。

作文

我が機關車（口語體）

算術

〔第一問〕 次ノ式ノ値ヲ小數ニテ答ヘヨ。

$$\frac{1}{2}+\frac{1}{2^2}+\frac{1}{2^3}+\frac{1}{2^4}+\frac{1}{2^5}$$

〔第二問〕 底面ノ半徑ガ 12 糎高サガ 20 糎ナル直圓壔アリ、今半徑及高サヲ $\frac{1}{3}$ ニシテ模型ヲ作ルトキハ、體積ハ元ノ何分ノ一トナルカ。

〔第三問〕 甲ノミニテ爲セバ 16 日ヲ要セル仕事アリ、今乙ガ5日間手傳タルタメニ 12 日ニシテ成就シタリ、然ラバ最初ヨリ乙ノミニテ爲セバ幾日ニテ成就スルヤ。

〔第四問〕 甲乙丙三人ノ所持金合セテ 3 圓 40 錢ナリ、甲ハ其所持金ニテ靴下 6 足ヲ買ヒテ 10 錢ヲ剩シ、乙ノ所持金ニテ同ジ靴下 7 足ヲ買ハントスレバ 6 錢不足ヲナルトイフ。各ノ所持金ヲ問フ。

〔第五問〕 或農家ノ本年ノ收穫高ハ前 2 年間ノ平均額ニ比シ、1 割 2 分ノ增收ナリ、而シテ此3ケ年間ノ收穫高ヲ合計スレバ 262 石 8 升ナリト云フ。本年ノ收穫高何程ナルカ。

札幌鐵道局

國語（二時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

イ、金城鐵壁の守ありとても、政令下に行はれず、國民心服せずんば、國家の安寧は期し難し。

ロ、公平無私、能く物事の長所を識別し、我が短所を捨つるに吝ならず、他の長所を採るに敏なり。

〔第二問〕 左の語句を讀み假名を附し且意味を書け。

旭日昇天の勢　委曲を盡す　意氣沮喪　等閑に附す
以ての外の不興

〔第三問〕　左の假名を適當なる漢字に改めよ。

バッテキ（えらびぬく）　キカン（手本）　ジンスキ（力をつくし骨を折る）　タングワン（情實を明しなげきねがふ）　ケンエツ（しらべ見る）　ハント（國の領分）　ハクワイ（こはしやぶろ）　チンアイ（ちりあくた）　ギエン（ほどこし）　ビンセフ（すばやい）

算術　（一時間）

〔第一問〕　次ノ式ノ□ノ中ニ適當ナ數ヲ入レナサイ。

$$3=\frac{\square}{6}=\frac{12}{\square}$$

〔第二問〕　白米 1 俵ノ中カラソノ $\frac{7}{12}$ ダケ使ツタラ殘リハ 25 立デアツタ。1 俵入リハ幾リツトルカ。

〔第三問〕　34 個ノ林檎ヲ甲乙丙三人デ 20：15：12 ノ割合ニ分ケルト甲乙丙ノ取前各幾ツヅツカ。

〔第四問〕　甲乙二種ノ品ガアル。初メ其價ハ等シカツタガ其ノ後甲ハ 2 割高クナリ乙ハ 1 割安クナツタ爲其ノ價ノ差ハ 45 圓トナツタ、初メノ代價ハイクラデアツタカ。

〔第五問〕　或銀行株ハ 1 株額 100 圓デ年 2 期ニ配當ヲスル、或期ノ配當率ガ年割 1 分 2 ノトキ、此株 30 ヲ持ツテ居ル人ノ配當金何程カ。

東京鐵道局

國語　（一時間）

〔第一問〕

「親思ふ心にまさる親心」と詠じけん世に子の病ばかり親の心をいたましむるものなし。罪深きかな抑々不幸の子なるかな、昔廉頗老ひて徒用ひられんとして強ひて健啖せりとかや、それは功名故我は親故に強ひて餐を加へ久しく絶ちをりし葷食さくものするに至りぬ。

右の文を讀み次の各問に答ふること。

イ、傍線の部の解釋と傍點ある字の讀方

ロ、本文の作者の性格境遇を示せ。

ハ、「廉」「餐」を含む熟語各々一を示せ。

解答

國語

（第一問）

一、一つ一つの國で法と解のし其に實際の我が合み外れ出測い前法が合み外て來りのの令其はて國に一つて結想上想と處決事ての我が際ゐる知に强な令其開に强なの其開にけ比のみ論的に像は分へかみ事が身自物ろとる依い守自のけ比のてに成し分へのら、當自物ろ國國たべ國ず比確立た机の眞得ろ國國たべ國にな成し分へのら、當自物ろ國國たべ國

二、（第一問）1. 權威と尊ぶべき事。2. すゑ目の丶數センチ。3. ろく長短ヒこら優劣ク。4. 重らの‖數バッと。用ゐかあろテ人キ。5. きてみ手本、カンと本ゝかンべしゾ‖。6. とし期間ュもつのヨむとかンこば‖。

算術

〔第一問〕　$3=\frac{6}{6}=\frac{12}{4}$

〔第二問〕　$\frac{5}{12}$ 立

〔第三問〕　甲 8 個　乙 6 個　丙 5 個

〔第四問〕　甲 90 圓　乙 45 圓

〔第五問〕　54 圓

東京鐵道局

國語

〔第一問〕

イ、右の文を讀み次の各問に答ふること。

ロ、傍線の部の解釋と傍點ある字の讀方

ハ、本文の作者の性格境遇を示せ。

ハ、「廉」「餐」を含む熟語各々一を示せ。

ク＝シンシヤクとも云ふ、比較して委しくしらべてみて目的とする所をくみとる。

7. サウグウ＝不幸や意外なことに出會ふこと。

8. ケンジツ＝手がたいこと、輕薄でないこと。

9. ヘウシキ＝めじるし。

10. ピンソク＝きびしくしてゐて早いこと。

（第三問）

職員	品位
人格	修養
職務	知識
技能	會得
上達	努

國語

（一時間）

〔第一問〕 次の文の漢字に讀假名を附し且つ全文を解釋せよ。

至尊は仁慈なる大御心を以て臣民を愛撫し、宏大なる御聰德を以て國家を統治し給ひ、國家各種の機關は生民の安寧を維持し、その福祉を增進し、兇惡を正し、不逞を罰し以て我が父母師長をして我等に對する慈愛、薰陶の務を完うせしめ、又我等をして危難を憂へずして安全なる發育を遂ぐるを得しむ。若し國家にしてその務をなさずんば生民亂離、塗炭の苦に陷りて、我等は遂に安全なる發育を遂ぐるに由なかるべし。

〔第二問〕 次の語句の讀方と意味とを書き且つ之を用ひて各一文を作れ。

イ、矛盾　　ロ、消極的　　ハ、朝令暮改　　ニ、南船北馬

ホ、逆睹

〔第三問〕 次の文の片假名の部分に漢字をあてよ。

鐵道の事業はセイヂ上、ケイザイ上ハタ軍事上重大なるニンムをオふのみならず、其の事務のセイシツに於て、其の技術のハンキに於て實にクワウハンタキである。從つて鐵道がこの重大なるニンムをクワンゼンにエンマンにスヰカウするには、先づ從事員のキウセイを念とし、從事員のカクジをして其の事務にセイツウし、其の技術にジユクレンせしめねばならぬ。

算術

（第一問） 竸比ノ計算ヲアヤマル。單比ニ直セバヨイ。

$$\left.\begin{array}{l} \frac{1}{3}:\frac{7}{2} \\ 3.75:12.5 \end{array}\right\}$$

$$\frac{7}{10}\times 12.5 : \frac{1}{2}\times 3.75$$

$$= \frac{7}{2}\times\frac{375}{100} : \frac{7}{10}\times\frac{125}{10}$$

$$= \frac{105}{8} : \frac{35}{4}$$

$$105\times 4 : 35\times 8 = 3 : 2$$

答 3：2

（第二問）

午前5時カラ今マデノ時間ヲ單位ニトツ

作文

富士山（口語體）

大阪鐵道局

夏（文體隨意）

算術

〔第一問〕 $1\frac{1}{2}\times2\frac{4}{5}+\frac{6\frac{7}{8}}{2\frac{3}{4}}=$ ドンナ數ヲ乘ズレバ 0.74 トナルカ。

〔第二問〕 或人或川ヲ上下スルニ毎時水流ノ速サハ 2.6 粁デ、下リニ要スル時間ハ上リニ要スル時間ノ $\frac{3}{8}$ デアルトイフ。毎時ノ漕グ速サハ何程カ。

〔第三問〕 或人 1 時間ニ 10 里ヲ走ル列車ニ乘リ、或日午前 9 時ニ甲地ヲ出發シテ乙地ニ至リ、乙地デ 3 時間留リ、歸路ニハ先ヅ 1 里 9 町ヲ 48 分間ニ歩ミ其ノ後毎時 3 里ヲ走ル馬車ニ乘ツテ、其ノ日午後 3 時 26 分甲地ニ歸着シタトイフ。今往復ノ行程ガ相等シイモノトスレバ、甲乙兩地間ノ距離ハ何程カ。

〔第四問〕 生徒ヲ中實方陣ニ列ベテ其ノ周圍ノ人數ヲ計ヘタノニ 44 人アツタ、今之ヲ二列ノ中空方陣ニ列ベ換フレバ、其ノ外側ノ一列ノ人數ハ何人トナルカ。

題問驗試近最手助手關機

ラ考ヘテミレバヨイ。
12 時−5時=7 時‥‥午前 5 時ヨリ正午マデノ時間
7時÷$\left(1+\frac{3}{4}\right)$=4時‥‥午前 5 時ヨリ今マデノ時間
5 時+4時=9時‥‥所要ノ時刻
答 午前9時

（第三問） 電柱ノ全長ヲ單位ニトツテ地上ノ部分ガ其ノ幾分ノ幾ツニ當ルカヲ考ヘテ行ケバヨイ
電柱ノ全長ヲ 1 トスレバ
1−0.25=0.75‥‥地上ノ部分12 米÷0.75=16米‥‥電柱ノ長サ
16 米×0.25=4 米‥‥地上ニ埋メラレタ長サ
答 4 米

（第四問） 150瓩ノ小麥粉ヲパンニスル場合幾瓩ノパンガ得ラレルカ、又其ノ總費用ガ幾許カヲ考ヘテミレバイイ
49圓 50 錢+9圓=58圓50錢‥‥150 瓩ノ小麥粉ヲパンニスル時ノ總費用
13瓩×$\frac{150}{10}$=195瓩‥‥150瓩ノ小麥粉ヨリ得ルパンノ重量
58圓50錢÷195=30錢‥‥所要ノ價格
答 30 錢

〔第五問〕 甲乙丙三人ガ 3:4:6 ノ割合ノ速度デ競爭ヲ始メタガ、丁度丙ガ全距離ノ中央ニ達シタ時カラ、其ノ速度ヲ 10:9:8ニ變ジタ。決勝點ニ入ル順序ヲ問フ。

〔第六問〕 船舶ト其ノ積荷ト合セテ時價 187500 圓ノ 8 割ヲ保險金トシテ海上保險ヲ 1 割 2 分ノ歩合デ契約シタ人ガアル。其ノ保險料ハ何程カ。此ノ船ガ航海中ニ難破スルト船主ノ損失ハ何程カ、又保險會社ノ損失ハ何程カ。

仙臺鐵道局

國語 （一時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

うら〳〵と長閑けき花の盛りに聞くべきは、鶯の聲にして五月闇の雲間にふさはしきは時鳥の名なるべし。

〔第二問〕 左の語句を解釋せよ。

1. 一目瞭然たらしむ
2. 憎惡を買ふことあらば反省すべきである。

題問驗試近最手助手關機

3. 殘虐底止する所を知らず。
4. 影響少からず。
5. 人を窮地に陷れんと欲す。

〔第三問〕 左の語の讀方及解釋を施せ。

1. 美術の精粹　2. 皇家の柱石　3. 聖代の餘澤
4. 嫡流　5. 切齒

作文 （二時間）

初夏（口語體）

算術 （一時間半）

〔第一問〕 次ノ式ヲ計算セヨ。

$$\left(4\frac{2}{11}+2\frac{1}{8}\right)\div\left(5\frac{5}{8}+3\frac{1}{2}\div2\frac{2}{3}\right)$$

〔第二問〕 或河ノ中流ハ毎時 2.6 粁、沿岸ハ毎時 2 粁ノ流速ナリ、今或船ガ岸ニ沿フテ 22 粁ヲ上ルニ4時間ヲ要シタリトセバ、歸リハ中流ヲ下リテ幾時間ヲ要スルカ。

〔第三問〕 甲樽ニハ 52 立、乙樽ニハ 20 立ノ酒アリ、今甲ヨリ乙ニ若干立移シタルニ甲ノ量ハ乙ノ $\frac{5}{7}$ トナリシトイフ。甲ヨリ乙ニ移シタル酒ノ量幾立ナルカ。

〔第四問〕 目方ナラバ 15 瓩ニテ 2 圓ノ割、桝目ナラバ 1 升 19 錢ノ割ノ米アリ、水 1 升ノ目方ヲ 480 匁トシテ同容積ノ水ト米トノ目方ノ割合ヲナルベク小サキ整數ニテ表セ。

〔第五問〕 或人ニ金高ノ等シキ二口ノ借金アリ、其ノ利率ハ年8分ニシテ一ハ年一割ナリ、今1年3ケ月間ノ元利合計 1068 圓ヲ支拂ヘリトイフ。ロノ人ノ借金高如何。

名古屋鐵道局

國語 （二時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

至善、至德の域に達するは畢生の力を盡くしても及び難い。學校は智德の基礎を造る處に過ぎないから、我等は一生を通じて修養に力め、其の大成を期せねばならない。

○鐵道手荷物等科

問題（仙臺鐵道局）

國語

（第一問）

ゆわが國が誇り得る生存條件を立派に活かす事によつて最も立派な「ロ」これを財産である。

「民的色彩のある國民性を發揮しなければならない。

匹夫匹婦にまで通ずる絶對的な眞理を暗示してゐる事柄を見逃がしてはならない。

學ぶべきは世界列國に於ても同じである。

我が國が古來特に尊重して來た美點を忘れてはならない。

從つて外國の文物を輸入するに當つても、我が國民性の長所を發揮し、短所を矯正するやうに努めなければならない。

しかし諸般の施設が國情に適應するや否やは、慎重に考慮しなければならない。

事物の變遷は免れ難いのであるから、我が國民性の長所を發揮するに當つても、時勢の推移に伴ふ變化を考慮しなければならない。

（第二問）

次の文章の（A）（B）（C）の部分を讀んで、「定義」「應用」「實演」「匹夫匹婦」「解釋」「文傍線」の傍線を施した文章の意味を説明せよ。

（第三問）

次の文章の（A）（B）（C）の部分を讀んで、「定義」「應用」「實演」「匹夫匹婦」「解釋」「文傍線」の傍線を施した文章の意味を説明せよ。

問題

專門各科試驗問題

○鐵道手荷物等科

問題（仙臺鐵道局）

國語

（第一問）

ゆわが國が誇り得る生存條件を立派に活かす事によつて最も立派な「ロ」これを財産である。

「民的色彩のある國民性を發揮しなければならない。

匹夫匹婦にまで通ずる絶對的な眞理を暗示してゐる事柄を見逃がしてはならない。

學ぶべきは世界列國に於ても同じである。

我が國が古來特に尊重して來た美點を忘れてはならない。

從つて外國の文物を輸入するに當つても、我が國民性の長所を發揮し、短所を矯正するやうに努めなければならない。

しかし諸般の施設が國情に適應するや否やは、慎重に考慮しなければならない。

事物の變遷は免れ難いのであるから、我が國民性の長所を發揮するに當つても、時勢の推移に伴ふ變化を考慮しなければならない。

（第二問）

次の文章の（A）（B）（C）の部分を讀んで、「定義」「應用」「實演」「匹夫匹婦」「解釋」「文傍線」の傍線を施した文章の意味を説明せよ。

（第三問）

次の文章の（A）（B）（C）の部分を讀んで、「定義」「應用」「實演」「匹夫匹婦」「解釋」「文傍線」の傍線を施した文章の意味を説明せよ。

ヨ、らもジてンメーヌにはジツ　ロ、ぺズヌつンきキ　ヰ、よ。漢字を改めよ。

（第三問）　左の文中片假名の部分を漢字に改めよ。

ソンしピキセうンゾサにサツるサ
ベミツかセサクトるたヌてツにはイ
してンドすイにアメサシしきゾかニェとク
。ツがセサゾカツすンしきゾかにはイ
たつカサし。ためとテはテチオセす
るメには。

（第一問）　或割り算ニ於テ除數ト被除數トハ共ニ整數ニシテ其ノ和ハ401又整商ハ13ニシテ剩餘ハ23ナリト云フ、除數及ビ被除數各如何。

（第四問）　左の文中片假名の部分を漢字に改めよ。

資本とは必ずしも金錢のみをさしていふのではない。農家に於ける農具、
シュシ、ヒレウ、カチクのルキ、又工場に於けるタテモノ、キカイ、動力
のハッセイに要する石炭、重油、セイザウヒンの原料など皆資本である。

作文　（二時間）

我が機關車（文體隨意）

算術　（二時間）

〔第一問〕　次ノ式ヲ計算セヨ（小數點以下三位マデ）

$$365+\cfrac{5+\cfrac{48+\cfrac{46}{60}}{60}}{24}$$

〔第二問〕　騎兵4人アリ、馬3頭ニテ8里ノ道ヲ行クニ交替乘馬シ、且ツ各騎兵乘馬里數ヲ相等シカラシメントス、各騎兵ノ乘馬里數ヲ問フ。

〔第三問〕　三ツノ分數アリ、其和ハ $\frac{76}{81}$ ニシテ第一分數ハ第二分數ノ7割2分ニ等シク第二分數ハ第三分數ノ $\frac{3}{7}$ ニ等シト云フ、各分數如何。

〔第四問〕　一ノ峠ノ兩麓ニ甲、乙兩村アリテ其距離幾何ナルカヲ知ラズ、然レ共上リハ毎時40町下リハ毎時50町ノ速サニテ進メバ往復9時間ヲ要スト云フ。

兩村ノ距離幾何ナルヤ。

〔第五問〕　甲乙丙三個ノ時計アリ、午前7時ニ於テ何レモ眞時ニ合セ置キタリ。然レ共午後9時過ニ於テ之ヲ檢スルニ甲ハ9時30分ヲ指示シ、乙ハ之ニ3分後レ居リ、乙ガ9時30分ヲ指示セルトキ丙ハ5分進ミ居レリ。丙ガ午後11時ヲ指示セルトキ甲ハ何時ヲ指示スルカ。

第八章　機關手科最近試驗問題

仙臺鐵道局

國語　（一時間）

〔第一問〕　左の文を解釋せよ。

1. 古來幾人か感傷の眼を擧げて山頂の雲を眺めずにこの山麓を過ぎ得たであらう。
2. 風はます〳〵強く吹いてやがて銀箭の如き急雨は沛然としてやつて來た。

〔第二問〕　左の語に讀方を附し解釋せよ。

1. 鏗鏘として壯者を凌ぐ　2. 槿花一朝の榮　3. 假面を剝がる
4. 推敲　5. 昔日の觀に非らず

〔第三問〕　左の熟語の反對を書け。

イ、勤勉　ロ、堂々　ハ、極力　ニ、攻勢　ホ、正義

作文

吹雪の夜（口語體）

技術　（一時間）

〔第一問〕　煉炭とはどんなものか、而して之を使用する場合どんな注意が必要か。

〔第二問〕　注水器は充分絞つて一回の注水時間を永くし、使用回數を出來るだけ減少することが好いと云はれて居るは何故か。

〔第三問〕　水面計の水現故障はどんな場合に起るか。

〔第四問〕　軸箱の左右隙間過大なる場合はどんな害を與ふるか。

算術　（一時間半）

〔第一問〕　$\left\{\frac{5}{12}-0.025\div\left(1\frac{1}{8}-\frac{1}{2}\right)\times 2\frac{75}{113}\div 0.12\right.$ ヲ計算セヨ。

〔第二問〕　$\frac{1}{8000000}$ ノ地圖ニテ尼崎上海間ノ直線距離ヲ測ルニ 10.6 糎アリ、毎時ノ速サ 180 粁ノ飛行機ニテ此兩地間ヲ飛行スルトキハ何時何分ヲ要スルカ。

（第二問）次ノ方程式ヲ解ケ

$$\frac{x-3}{4}-\frac{2x-5}{6}=\frac{7}{20}-\frac{3x-8}{5}=\frac{5x+6}{15}-1$$

幾何

（第一問）多角形ノ內角ノ和ガ16直角ニ等シキモノアリ、其邊數ヲ求メヨ

（第二問）梯形ノ平行ナラザル二邊ノ中點ヲ連ヌル直線ハ底ニ平行ニシテ且ツ兩底ノ和ノ半ニ等シ。

算術

（第一問）417, 164, 302ノ各ヲ如何ナル數ニテ割レバ等シキカ。

（第二問）甲樽ニハ酒84立ト水24立ト混合シ、乙樽ニハ酒56立ト水8立トノ混合酒アリ、今兩樽ヨリ若干立宛ヲ汲ミ取リ、酒24立トト水4立トノ混合酒ヲ造ラントス、兩樽ヨリ汲ミ取ルベキ量如何。

（第三問）別圖ノ如キ一邊ノ長サ16米ノ正方形ノ地アリ、今此ノ地ニ幅2米ノ道路ヲ丁字形ニ作リ此地ヲ三等分セントス道路ノ位置如何。

技術

（第一問）　車輛カ曲線ヲ通過スルトキ其車輪カ曲線ノ內

側軌條ヲ內側ノ方ニ押擴ゲントスル作用ハ如何ナル場合ニ起ルカ。

（第二問）コンネクチングロッド（主連棒）ニハ運轉中如何ナル破壞力ガ加ハルカ。

（第三問）或機關車ガボギー客車四百瓩ヲ牽引シ五十粁時ノ速度ニテ千分ノ十ノ勾配ヲ上ル及下ル時ノ引張力ヲ求ム

但機關車ノ重量百瓩機關車ノ走行抵抗九百二十瓩ボギー客車ノ走行抵抗ハ次ノ公式ニ依レボギー瓩當リ走水抵抗（瓩）＝17＋0.0006×V_2

式中　V＝速度（粁時）

〔第三問〕　或會社ノ事務員數昨年ハ男女合セテ 280 名ナリシガ、本年ハ男 $\frac{1}{8}$ 減ジ、女ハ $\frac{1}{7}$ 增シタルタメ男女合セテ 275 名トナリシト云フ。本年ノ男女ノ員數各何程カ。

〔第四問〕　100 分中純金 90 ヲ含ム金塊 60 瓦アリ、コレニ 18 金ノモノ幾瓦ヲ混鎔スレバ 100 分中純金 80 ヲ含ムモノトナルカ。

〔第五問〕　原價 60 圓ノ品ヲ定價ノ 2 割 6 分引キニ賣リテ 1 割ヲ損セリト云フ、定價何程ナリシカ、又賣價ヲ定價ノ何割引トスレバ原價ノ 8 分ノ利トナルカ。

大阪鐵道局

國語

（一時間）

〔第一問〕　次の傍線の箇所に讀假名を附し且つ全文を解釋せよ。

正義を行ひ不正を斥け善を好み惡を憎み、勇敢にして怯懦ならず、活潑にして粗暴ならず、傲慢ならず、卑屈ならず、恭謙遜讓の德を具へ、自由を愛すると同時に規則を重んず、これ男子の本領なり、言は必ず信に約は必ず果し己れを持すること、峻嚴にして人に對しては寬大に、堅實を尙び浮華を斥け、質に偏せず、文に流れず、剛腹にして剛毅ならず、これ男子の本領なり。

〔第二問〕　次の文の意味を書け、

イ、國有鐵道員は各己の本分を守り、所屬の上長命令に服し、律法命令達に從ひ、誠實に職務を行ふべし。

ロ、機關手は列車の種類、機關手の習性線路の狀態等を考へ、之に適應する運轉を爲す樣に努むべし。

〔第三問〕　次の文の平假名の部分に漢字をあてよ。

くわやくるゐせきさい貨車ノ前後ニハ各四じく以上ノ空車ヲれんけつスベシ但シふねんしつ物ヲせきさいシタルむがいノ貨車若ハはつくわノおそレナク且ねんせうシやスカラザル貨物ヲせきさいシタルいうがいノ貨車ヲ以テ空車ニ代フルコトヲ得。

作文

或日の乘務（文體隨意）

（第四問）機關車ノ傳熱面積一平方米當リ蒸氣ノ發成量ヲ次ニ依リ推定セヨ。

燃燒率五百六十瓩ノ時平方石炭ノ發熱量適宜ノ石炭ヲ選ベ）

傳熱面積ハ火格子面積ノ六十倍

蒸氣一瓩ヲ作ルニ要スル數量七百カロリー罐效率（適當ニ選ベ）

英語

（第一問）次ノ文ヲ解釋セヨ。

a. Boilers for locomotives should always be made as large as possible under the conditions that

determine the weight and demensions of the locomotives.

b. The confficient of friction is hight for static and decreases with increase of velocity.

c. Super heated steam is steam heated to a temperature above that due to its pressure.

（第二問）次ノ言葉ノ原語ヲ記セ。

a. 天井板
b. 給水逆止弁
c. 詰箱
d. 發電機
e. 先臺車

技術（一時間半）

〔第一問〕 燃燒率が增加すれば、何故に燃料の不經濟となるか。

〔第二問〕 煉炭使用による利益を列擧せよ。

〔第三問〕 省形給油ポンプの油繰出量の加減裝置を說明せよ。

算術（一時間半）

〔第一問〕 $\dfrac{2\frac{3}{4}\times\left(4.07-2\frac{23}{25}\right)}{\left(\frac{1}{16}+1.375\right)\div\left(3.3126-\frac{13}{16}\right)}$ ヲ簡單ニセヨ。

〔第二問〕 或數ヲ $3\frac{1}{2}$ デ割ルトキト $5\frac{1}{4}$ デ割ルトキトハ、其ノ商ニ $23\frac{4}{7}$ ノ差ヲ生ズルトイフ、或數ハ如何ナル數カ。

〔第三問〕 一晝夜ニ 6 分進ム時計ヲ今日正午ニ正シイ時計ニ合セテ置イタ。明朝 9 時ニハ此時計ハ何時ヲ指スカ。

〔第四問〕 平地ナレバ每時 1 里步ム人ガ 5 里ノ峠ヲ越スニ上リハ每時 27 町下リハ每時 48 町ノ速サデ 6 時間半カヽツタ、峠ノ頂ニハ若干町ノ平地ガアツテ其ノ平地ノ長サハ下リノ長サノ $1\frac{3}{4}$ 倍デアルトイフ。此ノ峠ノ上リ、頂上ノ平地及下リノ長サハ各何程カ。

〔第五問〕 4 分ノ水ヲ含ンダ混合酒ガアル。コノ混合酒ヲ 1 升ニ付純酒 1 升ノ價ノ 2 割高ニ賣ツタトイフ利益ノ步合ハ何程カ。

〔第六問〕 上部ガ直圓塔デ下部ガ半球ヲナス釜ガアル。其ノ內徑ハ 50 糎深サハ 85 糎デアルトイフ。此釜ノ容積ハ幾立デアルカ。

但シ球ノ體積＝$\dfrac{\text{直徑}^3\times\pi}{6}$，$\pi=\dfrac{22}{7}$ トシ、答ハ小數第二位ヲ四捨五入シテ表ハせ。

國語（一時間）

（第一問）（東京鐵道局） 方式股線器問ふ。（第四問） 識の

（第二問） 如何。（第三問） 如何。

規程

（第一問） 如ざ掌を列車に乘務せ後

（第二問） 得る場し部

（第三問） 得る場し手信機關手が入

（第四問） 附る式護出發、

よ由を得燈列掩施內

に塞、場

し て否や使號

答へ理用機閉

仙臺鐵道局

國語（一時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

後には日金十國の山々を負ひ、前には天空海濶の間に、一灣の奈を擁する豆南の風光は筆にはなか〳〵に及びがたし。

〔第二問〕 左の語の讀方及解釋を施せ。

1. 衝動　2. 有頂天　3. 風が叫ぶ　4. 寄贅的
5. 時雨が私語く　6. 沛然

〔第二問〕次ノ各問ニ答ヘヨ。

イ、次ノ文ノ「特質」ト同意ノ語ヲ用ヒテ一個ノ短文ヲ作レ。

ロ、釋ノ部ニ於ケル方位ニ關スル偏傍ヲ擧ゲヨ。

〔第三問〕次ノ各問ヲ讀ンデ答ヘヨ。

イ、次ノ文ノ意味ヲ明カニセヨ。

大意ニハ差支ナキモ、文章ノ體裁ヨリ見レバ、此ノ文ハ幾多ノ缺點ヲ有スルヲ以テ、之ヲ添削シテ正文ヲ作レ。

ロ、次ノ文ハ或少年ノ書キタル手紙ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ハ、次ノ文ハ或家ノ主人ガ其家ノ召使ニ與ヘタル命令ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ニ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル訓戒ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ホ、次ノ文ハ或人ガ其友ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヘ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ト、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

チ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

リ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヌ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ル、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヲ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ワ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

カ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヨ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

タ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

レ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ソ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ツ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ネ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ナ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ラ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ム、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ウ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヰ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ノ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

オ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ク、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヤ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

マ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ケ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

フ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

コ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

エ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

テ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ア、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

サ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

キ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ユ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

メ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ミ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

シ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヒ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

モ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

セ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ス、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ン、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

〔第四問〕次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

イ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ロ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ハ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ニ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ホ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヘ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ト、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

チ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

リ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヌ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ル、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヲ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ワ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

カ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヨ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

タ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

レ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ソ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ツ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ネ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ナ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ラ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ム、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ウ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヰ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ノ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

オ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ク、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヤ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

マ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ケ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

フ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

コ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

エ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

テ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ア、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

サ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

キ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ユ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

メ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ミ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

シ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヒ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

モ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

セ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ス、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ン、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

〔第四問〕ワルシャート式辨裝置ノ機構ヲ畫キ各部ノ名稱ヲ記セ。

算術（二時間半）

〔第一問〕次ノ二數ニ共通ナル約數ヲ悉ク求メヨ。

364　　564

〔第二問〕或機關車ノ直徑ハ 175 粍ニシテ 1 分間ニ 160 回轉スルトスレバ、此機關車ノ每時ノ速サ幾粁ナルカ。但シ圓周率ヲ 3.14 トス。

〔第三問〕甲ハ午前 10 時ニ東地ヲ出發シ、午後 3 時ニ西地ニ着シ、乙ハ午前 11 時ニ西地ヲ出發シ、午後 6 時ニ東地ニ着セリトイフ。兩人ノ出會時刻ヲ求ム。

〔第四問〕甲乙二人ノ職工アリ、甲 3 日分ノ仕事ハ乙 5 日分ノ仕事ニ等シク、甲ガ或仕事ヲ 10 日間ニ $\frac{2}{5}$ ヲナシ、其殘リヲ乙ガナセリト云フ。乙ノ働キシ日數ヲ求ム。

〔第五問〕元金 1000 圓ヲ或利率ニテ或期間單利ニテ貸シ利息若干ヲ得タリ、モシ期間ヲ 6 ケ月減ズレバ利息 60 圓ヲ減ジ年利率ヲ 2 分 5 厘增セバ利息 50 圓ヲ增ストイフ、此貸金ノ年利率及期間ヲ求ム。

〔第二問〕次ノ各問ニ答ヘヨ。

イ、次ノ文ノ「特質」ト同意ノ語ヲ用ヒテ一個ノ短文ヲ作レ。

ロ、釋ノ部ニ於ケル方位ニ關スル偏傍ヲ擧ゲヨ。

〔第三問〕次ノ各問ヲ讀ンデ答ヘヨ。

イ、次ノ文ノ意味ヲ明カニセヨ。

大意ニハ差支ナキモ、文章ノ體裁ヨリ見レバ、此ノ文ハ幾多ノ缺點ヲ有スルヲ以テ、之ヲ添削シテ正文ヲ作レ。

ロ、次ノ文ハ或少年ノ書キタル手紙ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ハ、次ノ文ハ或家ノ主人ガ其家ノ召使ニ與ヘタル命令ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ニ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル訓戒ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ホ、次ノ文ハ或人ガ其友ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヘ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ト、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

チ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

リ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヌ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ル、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヲ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ワ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

カ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヨ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

タ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

レ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ソ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ツ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ネ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ナ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ラ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ム、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ウ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヰ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ノ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

オ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ク、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヤ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

マ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ケ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

フ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

コ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

エ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

テ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ア、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

サ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

キ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ユ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

メ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ミ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

シ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ヒ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

モ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

セ、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ス、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

ン、次ノ文ハ或人ガ其子ニ與ヘタル書翰ノ一節ナリ。之ヲ讀ミテ次ノ問ニ答ヘヨ。

作文

日本人

英語

（第一問）次ノ文ヲ解釋セヨ

a. The gauge of a railway is the distance between the rails, measured inside. In Japan the standard guage is 3 feet 6 inches.

b. When a force moves a body on which it acts, we say that weak has been done upon that body.

c. On a cold day metals feel much colder than a piece of wood, although the temperature of the wood be the same as temperature of the metal.

（第二問）次ノ言葉ノ原語ヲ記セ

a. 滑リ摩擦
b. 連結棒
c. 大氣壓
d. 非常瓣
e. 電熱面

代數

（第一問）

$a=x^2-yz$
$b=y^2-zx$
$c=z^2-xy$

ナルトキ次式ヲ簡單ニセヨ。

$(ax+by+cz)-(x+y+z)(a+b+c)$

（第二問）或金額ヲ若干人ニ等分スルニ、各人其のハンヰ遙かに狹し。

作文

我が職務（文體隨意）

技術

〔第一問〕引張摩擦裝置の一種を說明せよ。

〔第二問〕「輪軸距」とは如何。

〔第三問〕「ピストン尻尾棒」に就て述べよ。

〔第四問〕「脇路コック」の栓が完全に作用せざる事ありと云ふ、如何なる場合なりや

算術

（二時間）

〔第一問〕昭和4年度各國石炭需給關係ヲ見ルニ下記ノ如シ、生產トハ英國ニ於テ採掘セルモノ輸入トハ各々外國ヨリ買入、輸出トハ外國ヘ賣出スモノナリ、然ラバ其差引ヲ求メ大ナルモノヲ基トシテ各國ノ割合ヲ小數二位

名古屋鐵道局

國語

〔第一問〕左の文を解釋せよ。

我が國が君主國體として萬世一系の天皇を戴き奉り、血族親愛の關係に於て萬國無比の國體を成せることは、我國國民の光榮であつて、この天壤無窮の皇運を扶翼することは、實に我々臣民の本分であり、且又我々の祖先の遺風を顯彰する所以である。

〔第二問〕左の語句を解釋し、漢字には讀假名をつけよ。

迂達　旦夕に迫る　言語道斷　鬼籍に入る　國手
枚擧　首途　身後の計　錯綜

〔第三問〕左の文中片假名の部分を漢字に改めよ。

法律をジユンボウするは國民のヂユウダイなる義務にして、法律の命ずる所は道德亦之を命じ、法律の禁ずる所は道德亦之を禁ずるや論を俟たず。然れども法律は唯コクリミンプクをゾウシンしアンネイチツヂヨをホヂせんがために國のケンリヨクを以てキテイせるものにして道德に比すれば、

マデ求メ（二位以下四捨五入）表中ニ書入レヨ。但シ差引トハ生産及ビ輸入ノ高ヨリ輸出ノ高ヲ差引タルモノヲ云フ。

單位百萬噸

國名	生産	輸入	輸出	差引	割合
日本	34.3	3.2	2.2		
米國	546.1	0.9	28.9		
英國	260.4	0.0	61.2		
獨逸	163.4	7.9	26.8		
佛國	53.8	23.7	5.1		
白國	26.9	11.4	3.8		
波蘭	46.2	0.1	13.9		
伊國	0.1	13.1	0.2		

〔**第二問**〕 斷面一平方粍ノ極軟鋼棒ヲ引張ラントスルニ、其棒ハ 36 瓲ノ力マデ完全ニ抵抗シ得ベシトセバ 50 瓲ノ力ニ抵抗シ得ベキ丸棒ハ 20 粍ノ直徑ニテ弱キコトナキヤ否ヤ。

〔**第三問**〕 甲乙二數アリ、其和ハ 24 甲ヲ以テ某數ヲ除セバ其商 2.6 ヲ得、乙ヲ以テ同數ヲ除セバ 2.5 ヲ得ト云フ、依リテ問フ甲乙 2 數及ビ其數如何。

〔**第四問**〕 徒歩スレバ 9 時間ヲ要シ、人力車ニ乘レバ 6 時間ヲ要スベキ地ニ 7 時間ニテ達セントス、何時間人力車ニ乘レバヨイカ。

〔**第五問**〕 126 ニテ除スルモ 144 ニテ除スルモ剩餘 3 ヲ得ル最小數如何。斯ノ如キ整數ハ 10000 以下ニ幾何有リヤ。

大阪鐵道局

國語（一時間）

〔**第一問**〕 次の文の傍線の箇所に讀假名を附し且つ全文を解釋せよ。

誠忠天地を動かし、貞烈鬼神を哭かせた乃木大將夫妻の殉死は、動もすれば優柔惰弱に流れようとする國民の心志を一方ならず緊張させた。

〔**第二問**〕 次の規定の漢字に讀假名を附し、且つ全文の意味を書け。

イ、職務を行ふに際し、捷簡正確を旨とし常に關係員相互間に連絡を圖り、

數學

（第一問）

三角形 ABC ニ於テ邊 BC ノ中點ヲ D トシ D ト A トヲ結ブトキハ、AB+AC>2.AD ナリ。

（第二問）

兩對角線ガ等シイ平行四邊形ハ矩形デアル。

物理

（第一問）

圖ニ依ツテ述ベヨ。

（第二問）

何故ニ締切（カフ）ガ早ク下ルカ、又締切ノ近クニ於テ濕幕機ヲ取レバ「アルシヤト」式辨髮器ヲ中ニ置クモ辨髮ノ取高ハモシ人數ガ 6 人增サバ 2 圓ヅツ減ズベクモシ人數ガ 6 人減ズレバ 6 圓ヅツ增スベシトイフ、人數及各人ノ取高如何。

技術

（第一問）

造氣高排水瀨ノ構圖ヲ畫キ傳說明セヨ。

（第二問）

外輪推進緩ノ原因及其ノ檢查法ヲ述ベヨ。

（第三問）

「ピトー」式流速計ノ取付

協力互助の精神を失ふべからず。

ロ、機關手は列車が遲れ居る場合には、許容速度の範圍に於て成るべく恢復を圖るべし。

〔第三問〕 次の文の片假名の箇所に漢字をあてよ。

機關車乘務員のサイコウのシンデウはウンテン事故のバウシでなくてはならぬ。如何に驛員のトリアツカひがシンセツセイカクであつても、常にショウトツ、ダツセン、テンプク等の事故がクリカへされ、ウンテンのアンゼンがガイさるゝときはタウテイ鐵道のシメイはハタすことはできない。

作文 （一時間）

讀書（文體隨意）

技術 （一時間）

〔第一問〕 撓み控は罐の如何なる箇所に使用されるか。又其の構造を記せ。

〔第二問〕 氣筒隙間容積とは如何、且つ之が大小に就き利害得失を述べよ。

〔第三問〕 左記各項に就き知る處を簡單に記せ。

イ、安全率　ロ、オリフイステスト　ハ、LT 211　ニ、CS 45

算術 （一時間）

〔第一問〕 次ノ式ヲ簡單ニセヨ。

$$4+\cfrac{1}{3-\cfrac{1}{2+\cfrac{5}{7}}}\div\left(0.95\times\frac{2}{5}\right)$$

〔第二問〕 甲乙二數ガアル。甲ノ $\frac{2}{11}$ ハ乙ノ $\frac{1}{10}$ ニ等シク、又甲ノ $\frac{3}{8}$ ト乙ノ $\frac{1}{4}$ トノ和ハ 37 デアルトイフ、各數ヲ問フ。

〔第三問〕 甲乙 2 個ノ時計ガアル。甲ハ毎日 $7\frac{1}{6}$ 秒ヅツ進ミ、乙ハ毎日 $3\frac{1}{2}$ 秒ヅツ後ルヽトイフ、今甲乙兩方ヲ同時ニ合セ置クトキハ幾時間ノ後兩方ノ時計面ノ時ノ差ガ 10 分トナルカ。

〔第四問〕 父ハ 36 歳ニシテ 12 歳ト 4 歳ト 2 歳トノ三子ガアル。コノ三子ノ年齢ノ和ガ父ノ年齢ニ等シクナルハ今ヨリ幾年後デアルカ。

〔第五問〕 或人甲乙丙三ケ所ノ土地ヲ買ヒ、其ノ面積ノ比ハ 11:12:17 デ

位置ヲ問フ。

（第五問）

機關車ガ八百馬力ヲ出シテ運轉スルトキ、石炭ノ有スル熱「エネルギー」ノ五パーセントヲ利用シ得タリトス云フ、發熱量一瓩ニ付六千カロリー石炭ヲ使用スルトキ、火格子面ニテ、一時間ニ燃燒セシムル石炭量、及一馬力當リノ石炭量何程ナリヤ。

（東京鐵道局）

國語

（第一問）

經驗を繰返すは智者にあらずされど、經驗に畏怖するは勇者にあらず。人は經驗に學ばざるべからず。而も經驗に懲り果てて、忽ち初心を拋つが如きは畢竟薄志弱行のみ。

右の文を讀み次の問に答へよ

イ、傍線ある部の讀方と解釋

ロ、文中四箇の經驗なる語あるも皆同意なりや

ハ、「畏る」「拋」「忽」を含む熟語各々二つ宛

を示せ。

其坪ノ買價ノ割合ハ 7:5:8 デアル。コノ人甲地ヲ賣リテ1割2分ヲ利シ、乙地ヲ賣リテ7分ヲ利シ、丙地ヲ賣リテ5分ヲ損シ、結局381圓15錢ヲ利シタトイフ。甲乙丙各地ノ買價ハ幾何デアツタカ。

〔**第六問**〕 半徑21糎ノ銅球ガアル。之ヲ打延バシテ直徑6粍ノ銅線トスレバ其ノ長サハ幾米トナルカ。但シ $\pi=\frac{22}{7}$ トセヨ。

（第二問）通釋せよ

イ、我が國史の花は一に民族の感情の發動に成りしものなり、其の歴史の傳記的に華麗にして又美術的に情致あるは此の爲なり。

ロ、有終の美

ハ、南船北馬

ニ、流言蜚語

（第三問）次の四句を用ひて短文を綴れ

弊風　退嬰
墨守　急速

（第四問）書取（片假名の部を漢字に改めよ）

職員たるものはタンに以上のカクジョウをジユンシュするをモツてタレりとせず、イハユル

第九章　判任機關手最近試驗問題

東京鐵道局

規程（二時間）

〔**第一問**〕 車輛はなぜ列車とせざれば、停車場外の閉塞區間を運轉せしめ得ざるか。

〔**第二問**〕 三位現示信號機は二位現示の信號機に比し、運轉取扱上其の他に於てどんな利便があるか。

〔**第三問**〕 通票閉塞器式と通票式との得失を説明しなさい。

〔**第四問**〕 左の事項を説明しなさい。

イ、白色縁の群青色圓板

ロ、白色燈列左下向四十五度

技術（二時間）

〔**第一問**〕 現在我が國有鐵道で採用してる臺車の複元裝置の種類及夫等の得

ケンセンなるジヨウシキの命ずる處にシタがつてセツキヨクテキに各業務のカイセンとセイセキのコウジヤウとをジツゲンする樣ドリヨクすべきものなり。

（第五問）作文使命

技術

（第一問）油ポンプ使用上の注意を述べよ。

（第二問）常用制動最初の減壓を〇・四瓩（一平方糎に付）減以上とし、累計壓を一・四瓩（一平方糎に付）以下となしたる理由を問ふ。

（第三問）省基本加減瓣の略圖を畫き其の作用を說明せよ。

（第四問）機關車の往復運動部に對し、何故釣合錘を必要とするか、及此往復運動部を完全に釣合せしむることが出來ない理由を述べよ。

（第五問）千分の十の上り勾配に於て、勾配抵抗が一瓩當り十瓩である理由を述べよ。

英語

（第一問）次の文を解釋せよ。

a. The wheel center boss, arms and rim is made of cast steel.

b, The length of connecting rod is usually from 2½ 失を述べよ。

〔第二問〕 活足を利用する爲め給氣運轉を以て長さ五〇〇米なる一〇‰下り勾配を三〇粁時の速度で下り始め次の二五‰上り勾配の長さ一〇〇〇米ある線路を其儘の牽引力で上り切るときは、其の頂上に於ける速度は幾何となるか但し機關車の重量は一〇〇瓲で其の指示牽引力は一〇、〇〇〇瓩又は牽引車輛の重量は五〇〇瓲にして此の場合に於ける走行抵抗は機關車が平均六瓲瓲で牽引車輛は三瓲瓲とす。

$$R=\frac{V_2^2-V_1^2}{240S}$$

R＝加速度抵抗（Kglt）

S 距離 Km　　V_1＝初度　（Kml 時）

V_2＝終速度（〃）

〔第三問〕 次の（　）內に適當なる單位を記入し、且つ其の單位の意義を簡單に說明せよ。

イ、昭和八年度使用豫定の運轉用燃料の平均熱量は約 6.600（　）

ロ、重力に依る加速度は 980（　）

ハ、空氣制動機の制動管壓は 5（　）

ニ、旅客列車が出發の際に於ける加速度は凡そ 0.35（　）

ホ、1% の勾配抵抗は 1（　）

算術　（一時間）

〔第一問〕 甲乙機關車ノ配置機關車輛ヲ比較スルニ甲庫ノ方 13 輛多ク、又兩庫配置輛數ノ數字ヲ乘ケ合セタルモノハ 950 トナル。甲乙兩庫ノ機關車配置輛數ハ各幾輛宛デアルカ。

〔第二問〕 機關車修繕職場ニテ銅管ヲ使用シタルニ甲機關車用トシテ全長ノ $\frac{2}{3}$ ヲ使ヒ、次ニ乙機關車ニ殘リノ $\frac{2}{3}$ ト 12 糎トヲ使用シ、ナホ 38 糎殘リマシタ最初ノ長サ幾糎デ有リマシタヵ。

〔第三問〕 或機關庫ニテ運轉用石炭ノ使用ノ成績ヲ調査セルニ、昨年度ハ一昨年度ニ比較シ、消費量デ 8%ヲ減ジ、又一瓩ノ代價デ 5% 減額セルタメ總金額ニ於テ 9198 圓ヲ節約出來マシタ、次ニ今年度ハ昨年度ニ比シ消費量デ或 %ヲ節約シ得ル見込デ有リ且ツ 1 瓲ノ代價ハ 2% 減額シテラルタメ昨年度ヨリモ總金額ニ於テ 4402.338 圓ダケヲ節約出來ル豫定トノ事デアリマス。然ラバ、今年度ノ昨年度ニ對スル使用量ノ節約 % 及ビ使用豫定金額ヲ求メテ下サイ。

〔第四問〕 或仕事ヲ甲組ノ技工ナラバ、3 人ニテ 4 日間ニテ出來ルガ、乙組ノ技工ナラバ 5 人ニテ 6 日間ヲ要スルト云ヒマス、然ラバ甲組ノ技工 8 人乙組ノ 7 人ニテ 13 日間ニテナシ得ル仕事ヲ甲組技工 5 人、乙組技工 7 人ニテハ幾日ヲ要シマスカ。

〔第五問〕 正六角形（中心カラ各邊ノ垂直距離ガ 22.516 粍デ各邊ノ長サ 26 粍）ノ斷面ヲ有スル眞鍮棒ノ長サ 1.24 米ノ重サヲ計算シテ下サイ、但シ眞鍮一立方糎ノ重サヲ 0.008526 瓩トスル。

東京鐵道局

技術（二時間）

〔第一問〕 機關車の牽引力は速度の增加に從つて減少し、其馬力は或速度に達した時に最大となる理由を書きなさい。

〔第二問〕 機關車火室内に於て石炭を燃燒せしむるに當り、空氣の供給が不足なるときと過大なるときと二つの場合に就て如何なる影響があるかを說明しなさい。

〔第三問〕 撒砂すれば制動力を增加し得るは何故か。

〔第四問〕 列車牽引出發の際機關車の逆轉器の「リーバー」を極端に置き速度が增加するに從つて之を引上げて運轉するは何故か。

〔第五問〕 機關車の牽引力と燃料の良否との間の關係を述べなさい。

算術（一時間）

〔第一問〕 鐵ノ比重ハ、7.88「アルミニユーム」ノ比重ハ 2.67 ナリトシ、容積 125 立方糎ノ鐵ト等シイ重量ノ「アルミニユーム」ノ容積ト、次ニ重量 18 瓩ノ鐵ト等シイ容積ノ「アルミニユーウ」ノ重量ヲ求メテ下サイ。

---

to 3 times the length of the stroke of the piston.

C. Steam which has water in the form of small drops is called wet steam.

（第二問）次ノ言語ノ原語ヲ記セ。

a. 電氣機關車
b. 管寄セ
c. 逆轉裝置
d. 加減瓣
e. 吐出筒口

數學

算術

（第一問）或人或品ヲ或價ニテ取リ之ヲ賣リテ 2 割ノ利ヲ得タリ。モシ買價ガ十錢安クテ同ジ賣價ナラバ 5 割ノ利ヲ得ベカリシナリ。然ラバ賣價ガ 10 錢高クシテ同ジ賣價ナラバ損益ノ歩合如何。

（第二問）或數ヲ 63 デ割レバ剩餘ガ 25 トナルトイフ、其數ヲ 9 デ割レバ幾ツ殘ルカ。

代數

（第一問）

$$\frac{4}{5}x^3-\frac{2}{3}x^2-\frac{5}{8}x+\frac{2}{3}$$

$$\frac{2}{3}x^3-\frac{5}{6}x^2+\frac{3}{4}x+\frac{1}{2}$$

$$-\frac{7}{15}x^3+\frac{1}{2}x^2+\frac{5}{4}x+\frac{5}{6}$$

ノ和ヲ

・求よ。（第二問）次ノ聯立方程式ヲ解ケ

$$\begin{cases} x-y=3 \\ y+2z=8 \\ z+3z=13 \end{cases}$$

幾何

（第一問）二等邊三角形 ABC ノ底 BC 上ノ一點 D トスレバ、AD ハ AB ヨリ小ナリ。

（第二問）三角形ノ三邊ノ中點ヲ結ベバ此三角形ハ四ツノ合同ナル三角形ニ分ツル。

○專門部（東京鐵道局）

國語（各科共通）

（第一問）

第十章　車電手科最近試驗問題

名古屋鐵道局

一三四

國語

〔第一問〕　左の文を解釋せよ。

自信力の大切なるは勿論だが、往々自己の能力を過信して意外の蹉跌を來す事がある。賢明なる諸子は充分吾れと吾が實力を測量して不覺を取る事のない樣に留意しなければならぬ。

〔第二問〕　次の語に讀假名と意味を附せ。

イ、賠償　　ロ、基礎　　ハ、聯想　　ニ、判然　　ホ、凱旋

〔第三問〕　左の假名を漢字に改めよ。

イ、トクイ　　ロ、ギモン　　ハ、シヨウサイ　　ニ、カンデン

ホ、ヒコウキ

作文

雜誌回讀會に加入を勸むる文

規程（一時間半）

〔第一問〕　編成列車の內一車全部消燈又は不點燈の場合に於ける原因を記せ。

〔第二問〕　L 型發電機の自動開閉器並に轉轍器の働作調整の方法を記せ。

〔第三問〕　L 型發電機左記各部の溫度上昇限度を記せ。

フヒールドコイル　　鐵心及ヨーク　　クラッチコイル

ベアリング　　アマチーユアコイル

技術（一時間半）

〔第一問〕　ス式客車電燈裝置電線接續圖を略圖にて示せ。（L 型發電機ヲ裝置シタ場合トス）但し發電機は右廻轉とし、電燈點火の場合に於て電流方向に矢印を附すべし。

〔第二問〕　「クラッチコイル」の構造及作用を說明せよ。

〔第三問〕　列車用蓄電池に於て白色硫酸鉛を生ずる原因を記せ。

世界を家とする氣象は先づ世界を師とするより來る。愛國の眞精神は、自足傲慢の裡に宿らずして、謙虛巷に求め精進自ら熄まざる中に存在せずんばあらず。

右の文を讀んで傍線ある部の讀方と全文の通釋とをなせ

（第二問）次の文は如何なる事を言はうとしてゐるか委しく說明せよ

イ、粗く斫られた石にも神の定めたる運命あり、靜かに物象を觀ずれば物として定運はあらず。

ロ、光る蟲のみ夜飛び出すも

のではない。文化の殿堂を建設するために人知れず石や瓦を運んだ者の多くがあつた事を忘れてはならぬ。

（第三問）次の語句の讀方と解釋とをなせ

イ、功利的見地　ロ、啓示　ハ、證左　ニ、脚色　ホ、契機

（第四問）次の文中片假名の部を漢字に改め文法上誤れる點あらば之を訂正せよ。人の世は海の如くその身はヘンシウにニたり。ユライ、キヤウランドタウ

名古屋鐵道局

一三六

國語（一時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

吾人は往々成功を欲しながら、其の道程たる手段を忽諸に附する嫌あり、實に不條理の極みと云ふべし。

〔第二問〕 次の片假名を漢字に改めよ。

自己のチヨウタン（　）を知り自己のシメイ（　）を知るものはサイノウ（　）のユウレツ（　）如何に拘はらずセイコウ（　）す。

〔第三問〕 次の語に讀假名と意味を附せ。

イ、矛盾　ロ、遲延　ハ、需要　ニ、令達　ホ、要綱

規程

〔第一問〕 左記ワット數の電燈球は車輛の如何なる場合に裝置すべき定めなるや。

五　一〇　一一〇　一三〇　四〇　六〇　八〇

〔第二問〕 列車檢査及仕立檢査（車體、發電機、蓄電池に區別すること）に於て留意すべき主なる事項を各五項列記せよ。

〔第三問〕 電力事故報告手續に依る車電關係の事故種別を記せ。

算術

〔第一問〕 $2848+46492\div356\times732-1497\div652\div163\times99=$

〔第二問〕 三角形ノ板ガアル。此ノ底邊ハ 35 糎デ高サハ 13 糎デアル、其ノ面積ハ幾平方糎カ。

〔第三問〕 甲、乙、丙三ツノ分數ガアル。此ノ三ツノ分數ノ和ハ 3 デ乙ト丙トノ和ハ $1\frac{5}{6}$ デ又乙ト丙トノ差ハ $\frac{1}{2}$ デアル。各數如何。

〔第四問〕 或ル仕事ヲスルニ甲一人デハ 12 日カヽリ、乙一人デハ 18 日カカル仕事ヲ甲ガ 8 日ダケシテ殘リヲ乙ガシタ、若シ初メカラ甲乙二人デ働イタラ幾日早ク仕上ツタカ。

〔第五問〕 人夫 25 人 16 日ノ賃錢ガ 230 圓デアルト同シ割合デ 30 人ノ 8 日ノ賃錢ハ幾ラデアルカ。

英文和譯（各科共通）

絕へずして思はざるコンナンにサウグウするもの多し。而してそのシンサウを尋ねるに、リサウとゲンジツのショウトツに在らざる無し。ベウベウたる浮世の海面にタダヨふて今マサに親船に別れんとし而も未だホをアヤツリカヂをとる術に達せざる青年が、シバシバこの危地にオチイりて再び救ふ能はざるに至るは實に人生ヒサンの極とぞ謂ふべけれ。

（第一問）
Nothing ever comes to one that is worth having, except as a result of hard work.

（第二問）
The longer I love the more I am certain that the great difference.

Between men—between the feeble and the power-ful, the great and the insignificant—is energy, invincible determination—a purpose are fixed, and then—death or victory.

第十一章 車掌驛員車掌最近試驗問題

東京鐵道局

國語（一時間）

〔第一問〕 左の文を解釋せよ。

およそ幼より勉め學ぶに暇を惜しむべし、古の禹王は聖人なりしだに猶寸陰を惜しみ給ふ、況や今の凡人をや。いたづらに悠々として空しく時日を費すべからず、光陰は箭の如く時節は流るゝが如くなれば、年少きをたのんで時を失ふべからず。

〔第二問〕 左の語の讀方及解釋を施せ。

1. 情調　2. 垂涎三尺　3. 黎明　4. 體驗者　5. 一瀉千里

〔第三問〕 左の文句を解釋せよ。

1. 松島の松島たるところ　2. 草を亂す　3. 滑稽じみる
4. 確信に充ち滿ちた生活　5. 天幕生活

（第三問）
At the opening of the Japanese Diet to-day Baron Shidehara, the foreign minister, in his speech dealing with Japanese relations with foreign powers speaks hopefully of the future of China.

和文英譯

同上

（第一問）
彼は英語が堪能な許りでなく佛蘭西語にも獨逸語にも精通して

作文

協同一致（文語體）

算術（一時間半）

〔第一問〕 次ノ式ヲ計算セヨ。

$$1.23-1\frac{2}{25}+0.45-\left(5\frac{1}{8}+4\frac{2}{5}-8\frac{37}{40}\right)=$$

〔第二問〕 日給ノ相等シキ甲乙二人ノ傭夫アリ、甲ハ 40 日間働キテ米 2 俵ト金 15 圓トヲ得、乙ハ 5 日間働キテ米 2 俵ト金 27 圓 60 錢トヲ得タト云フ米 1 俵ノ代價何程トナルカ。

〔第三問〕 甲乙二數アリ、甲數ノ $\frac{2}{5}$ ハ乙數ノ $\frac{1}{2}$ ニ等シク、又甲數ノ $\frac{11}{15}$ ハ乙數ヨリ 4 ダケ小ナリト云フ、コノ二數ヲ求ム。

〔第四問〕 品位 0.9 ノ銀塊 300 匁ト品位 0.8 ノ銀塊 750 瓦トヲ一緒ニ混熔シテ得ベキ銀塊ノ品位ヲ求メヨ。

〔第五問〕 1 圓ニツキ 6.3 瓩ノ白米ガ 6 瓩ニ騰貴セリ、騰貴ノ歩合ヲ求ム。

仙臺鐵道局

居る、實に語學の天才だ。

（第二問）
昨日上京の途、汽車から富士山の後に太陽の沈むのを見たが、何とも言ふに言はれぬほど綺麗であつた。

（第三問）
a. 此汽車は急行列車ですから小さい驛には停車致しません
b. 雪の爲めに信越本線は不通になりました。
c. 汽車は十分ほど延着致しました。
d. 何時の汽車で行きますか。

貨物　（1時間半）

〔第一問〕 積載貨物の數量及發著驛に依る代用車の種別如何。

〔第二問〕 貨車に左記の表示を爲す場合如何。
イ、赤地荷札の兩面に白にて「キ」の字を拔いたものを貨車兩側車票框に括付すること。
ロ、「突放禁止」と赤書したる半紙大の紙片を貨車兩側車扉に貼付すること。

〔第三問〕 緩急車內の貨物を點檢し、貨物通知書と現品とを對照の際同通知書中に現品なきものを發見したる場合に於ける車掌の處置方如何。

〔第四問〕 左記貨物は如何なる貨車に積載するを本則するや。
火藥　生巢　生石灰　馬　苗木　自動車

〔第五問〕 代用車に火藥類を積載して輸送する場合に付左記を問ふ。
イ、他の貨物と混載する場合に具備すべき條件
ロ、右の場合輸送中に注意すべき事項。

旅客　（1時間半）

〔第一問〕 車掌の客車內巡視の目的如何。

〔第二問〕 旅客列車點檢の場合特に注意すべき點を列擧せよ。

〔第三問〕 左圖に於て甲驛發丙驛行三等片道乘車券所持の旅客が無斷にて或驛に方向變更し居ることを丁驛に於て發見し、乙丁兩驛間を無札とし取扱を爲す場合に追徵すべき旅客運賃及割增金を各別に記せ。

〔第四問〕 列車遲延のため接續を缺きたるの故を以て途中下車印押捺しある片道乘車券所持の旅客より發驛に送還方申出ありたる場合遲延の原因如何に因り左記の取扱方に付如何なる相違ありや。
イ、無賃送還方　ロ、旅客運賃の拂戻方

〔第五問〕 左記荷物を携行せんとする旅客あり、今車內の携帶手荷物數を成るべく勘なからしめ、且つ著驛下車と同時に引渡を受けむとせば、之等の荷物中の何品を手荷物又は附隨小荷物として託送又何品を車內に携帶するこそよ〻なるや各品別に扱別を示せ。
置時計　弓　小鳥　盆栽　寫眞機械（旅客自用）　帽子函

算術

（第一問）3ニテ除スレバ1殘リ5ニテ除スレバ2殘リ7ニテ除スレバ9殘ル最少數ヲ問フ。

（第二問）甲ガ月36圓ノ家ヲ借リ此ノ家ニ乙ガ或月ノ7日ヨリ17日マデ又丙ガ10日ヨリ月末30日マデ同居シタルト云フ、然ラバ乙及丙ハ甲ニ幾何拂フベキカ。

（第三問）甲ハ徒歩ニテ休ミナシニ1分間毎ニ60米ヲ行キ、乙ハ騎馬ニテ1分

第十二章　檢車手科最近試驗問題

仙臺鐵道局

國語　（1時間）

〔第一問〕　左の文を解釋せよ。

長者の萬燈貧者の一燈といくる如く慈善の行は惠與する資財の多寡に依らず、一片同情の心貴しとなす。

〔第二問〕　左の語の讀方及解釋を施せ。

1. 大捷　2. 偵察　3. 等閑　4. 國難　5. 廟堂　6. 饒舌
7. 營利　8. 意匠　9. 飢渴に耐ふる習性　10. 赤貧洗ふが如し

〔第三問〕　左の文中○の所に適當な文字を入れよ。

1. 古人の言の如くげに口は○の○と　2. 恩を受くれば必ず○いよ
3. 敵は小勢なりながら○り難し　4. 勝つて○の○をしめよ
5. 溫順なる人は愛せられ、荒々しき人は○まる。」

間毎ニ 140 米ヲ行キ且ツ10分間行ク毎ニ必ズ5分ノ休憩ヲナスモノトス、今甲乙兩人ガ或距離ヲ行クニ乙ハ甲ヨリモ10分間後ニ出立シテ8分間先ニ到着シタリ、此ノ距離ヲ求ム。

代數

（第一問）

$y^2+5xy+mx^2+x+y-2$ ガ x, y ニ就テ一次ノ二因數ニ分解セラルヽタメニハ m ノ値ヲ如何ニ定ムベキカ。

（第二問）A トB トノ和ハ y ニ正比例シ、B ハ x ニ反比例スル、ソシテ x ガ4ナルトキハ10デアツテ x ガ1ナル時 y ハ−5デアル。サスレバ x ト y トノ關係ヲ表ス式如何。

（第三問）次ノ級數ノ和ヲ求メヨ。　$S=\gamma+2\gamma^2+3\gamma^3+\cdots\cdots n\gamma^n$

幾何畫

（三ヶ）

（第一問）三角形 ABC ノ角 A ノ二等分線ト底邊 BC トノ交點テ D トス今 A B ト AD トガ等シキトキハ A D 上ニ投ズル A C 邊ノ正射影ハ二邊 AB, AC ノ

作文

信用（口語體）

算術

〔第一問〕　$\left(5\frac{1}{3}-4\frac{3}{4}\right)\div\left(\frac{5}{3}+\frac{5}{6}\right)$ ヲ計算セヨ。

〔第二問〕　或試驗ヲ受ケタル者、第一圖ニハ 37 點第二圖ニハ 78 點、第三圖ニハ 98 點、第四圖ニハ 92 點ヲ得タリ、第五圖ニ何點ヲ得レバ平均 90 點トナルカ。

〔第三問〕　面積 560 坪アル矩形ノ地面アリ、モシ縱ヲ 3 間長クスレバ面積 48 坪ヲ增ストイフ、此ノ地面ノ縱橫各何程ナルカ。

〔第四問〕　水槽ニ水ヲ入ルヽニ 24 分間ニソノ $\frac{4}{9}$ ダケ入ルトイフ、此ノ水槽ノ半分ヲ充スニハ幾分ヲ要スルカ。

〔第五問〕　或ル商店ニテ創業十週年記念トシテ一週間中正札ノ 1 割 5 分引ラバ（1）28 圓ノ正札ヲ附シテアル毛布ハ何程ニテ賣出セリトイフ、然ラバ（2）13 圓 60 錢ニテ買ヒタル反物ニハ何程ノ正札ガ附サレテア

和ノ中分ニ等シキコトヲ證セ。

（第二問）平行四邊形 ABCD ノ一頂角 C ヲ過ギリテ一直線ヲ引キ邊 AB ト E ニテ邊 AD ト F ニテ交ハラシムレバ △ADE ト △BEF トハ等積ナルコトヲ證セ。

（第三問）二ツノ圓ガ互ニ內切スレバ其中ノ小ナル圓ニ切スル様ニ引キタル大ナル圓ノ弦ガ其切點ニ於テ分タレタル二ツノ部分ヲ此ノ二圓ノ切點ニ於テ視タル角ハ相等シキコトヲ證セ。

札幌鐵道局

算術　（二時間半）

〔第一問〕　左の文を解釋せよ。

1. 如何に我が國民が一旦緩急あるに際して護國の精神を發揮せしかは、國史其の證人なり。
2. 瓦となりて全からんよりは玉となりて碎けん。

〔第二問〕　左の語句に假名を附け且意味を書け。

模倣精神　虛禮を排す　淺交渉　羨望の念　四通八達

〔第三問〕　左の文中片假名を漢字に直せ。

1. ガクジユツのケンキユウにネツシンなアマリ、折々にニチジヤウのコトガラにモノワスれをするくせがあつた。
2. セツケンとキンラウはシキンを生む母なり。

國語　（一時間）

〔第一問〕　左の文を解釋せよ。

凡そ學に志す者は智德を磨き、身體を健にし以て立身報國の基を立つるを努め、師長を尊敬し學友を親愛し、志操を固うし苟も浮薄傲慢の擧動あるべからず、併も禮讓を重んじ、威儀を正すに努むべし。

イ、傍線ある部の讀方と解釋　ロ、文中の「苟も」は下の如何なる語に係リシカ。

作文

汗（文體隨意）

客貨車

機械科

（第一問）車輪ノ大小ハ線路ノ衝撃脫線等ニ如何ナル影響ヲ及ボスヤ、圖ヲ畫キテ說明セヨ。

（第二問）次ノ事項ニツキ說明セヨ。

イ、客貨車ノ一般檢查ノ期限

ロ、死體積載有蓋緩急車ノ標示並ニ制動軸トシテ一軸ノ換算

（第三問）輪ハ普通ノ彈載ニ比シ同ジ能力ニ對シテ材料少

〔第一問〕　次ノ式ヲ計算セヨ。

9439÷18−185×3＝

〔第二問〕　次ノ計算ヲ小數第二位マデ出シ餘リアラバ餘リモ記セ。

(9683−35)÷3.4＝

〔第三問〕　鉛筆 1 本ノ價 7 錢デアル 1 ダースマトメテ買ヘバ 75 錢デアル今 156 本ヲ買フニ二本ヅヽ買フトダースデ買フト何程差ガアルカ。

〔第四問〕　月利率 2 分デ 6 ケ月間ノ利息ガ 1 圓 80 錢デアルト元金幾ラカ。

東京鐵道局

國語　（一時間）

〔第一問〕

凡そ學に志す者は智德を磨き、身體を健にし以て立身報國の基を立つるを努め、師長を尊敬し學友を親愛し、志操を固うし苟も浮薄傲慢の擧動あるべからず、併も禮讓を重んじ、威儀を正すに努むべし。

イ、傍線ある部の讀方と解釋　ロ、文中の「苟も」は下の如何なる語に係

ニシテ足ルト云フソノ理如何。

機關車

機械科

（第一問）機關車ハ半徑一〇〇米ノ曲線ヲ通過シ得ル爲メニ、一八粍ノ「スラック」ヲ附セザルベカラズト云フソノ理由如何。但シ機關車ノ固定軸距ヲ四—六米軌間ト輪緣トノ遊間ヲ十粍「スラック」餘裕ヲ二粍トス。

（第二問）鐵道省ノ新製機關車中ノ知ルモノヽ、中左ノ事項ヲ列擧セヨ。

イ、働輪上ノ重量（運轉整備ノ時）

ロ、傳熱面積ト火床面積トノ割合

ハ、燃燒率

（第三問）機關車ノ牽引實數ヲ定ムルニハ如何ナル方法ニヨルカ。

電燈及電力

電氣科

（第一問）交流電力ガ直流電力ヨリ廣ク用ヒラルヽ理由ヲ說明セヨ。

（第二問）次ニ記ス事項ニツキ說明セヨ

イ、短相率

ロ、力率

（第三問）三四

つてゐるか。　ハ、「磨」「慢」の字を含む單語各々二箇づゝを示せ。

ニ、大意を三行以内にて示せ。

〔第二問〕　意義を示せ。

イ、身後の計　ロ、洞察　ハ、馬手　ニ、健啖　ホ、溝屏

作文

一日の勤務を了へて（口語體）

算術

（一時間）

〔第一問〕　次ノ式ヲ計算セヨ。

$\frac{4}{3}\times 3.1416\times 5\times 5-\frac{1}{4}\times(121+30.5)0.83=$

〔第二問〕　水槽ニ水ヲ注グニ甲管ヲ開クヘ 24 分ニテ滿水シ、乙管ヲ開クヘ 40 分ニテ滿水ス、今兩管ヲ同時ニ開クトキハ何分ニテ此水槽ノ半分ヲ充タスカ。

〔第三問〕　甲乙二人ガ問屋ノ金ヲ出シ合セ、鉛筆1ダースヲ買ヒ、其中甲ハ7本ダケトリタルタメ、乙ニ 4 錢支拂ヒタリトイフ。鉛筆1本ノ價幾何。

〔第四問〕　甲乙二數アリ、其比 5:6 ニ等シ、今乙ニ 12 ヲ加フレバ、其ノ比ハ 6:9 トナルト云フ。二數如何。

〔第五問〕　馬 7 頭ガ 8 日間ニ乾草 140 貫ヲ食フトスレバ、馬 5 頭ハ 225 貫目ヲ幾日ニ食フベキカ。

仙臺鐵道局

國語

（一時間）

〔第一問〕　左の文中に傍線を引ける所を書き出し讀方を附し解釋せよ。

夏蟲氷を知らずといふ語もあるやうに、熱國の住民は玉屑粉々の美觀を知らない。薄墨色に曇つて底冷がすると思ふ中、いつか篩でふるつた様な細かい白い片々が落初めると見る中に天地一白葉一つもない冬の木立も常盤木の林も眞白に綿をかけたやうになる。

〔第二問〕　左の語に讀方を施せ。

1. 挨拶　2. 歡樂　3. 貢獻　4. 頻繁　5. 風致
6. 風情　7. 安穩　8. 披露　9. 所以　10. 邁進

〔第三問〕　左の片假名を漢字に直せ。

1. 包裝にイソガ（　）はし

2. 王は一言のモト（　）にはねつける
3. 盛に移住をシャウレイ（　）せり
4. 服装は時代によりてくゝセン（　）す。
5. ツブサ（　）に語る

作文

我等の検車所

算術

〔第一問〕　次ノ式ヲ簡單ニセヨ。

$$\left(0.75-\frac{3}{10}\right)\div\left(\frac{1}{3}+1\frac{7}{15}\right)$$

〔第二問〕　或機關ノ動輪ノ直徑ハ 1750 ミリメートルナリ、ソノ周圍ヲメートルニテ現ハセ、但シ圓周率ヲ 3.14 トス。

〔第三問〕　白米15キログラムノ價 2 圓 40 錢ノトキ、或家ノ一ケ月消費量 2 俵ト 50 キログラムニシテ、其代金 20 圓ナリトス、1 俵ノ入高幾キログラムナルカ。

〔第四問〕　面積 700 坪ノ宅地ヲ甲乙ノ二ツニ分割セシニ乙ヲ甲ノ $\frac{3}{5}$ ヨリ 60 坪多クセントス如何ニ分割スベキカ。

〔第五問〕　原價 6 圓ノ商品ニ 2 割 5 分ノ利益ヲ見テ定價ヲ附シ、コレヲ定價ノ 1 割 2 分引キニ賣ラバ何程ノ利益トナルカ。

ヲ概說スベシ。
ロ、付帶說明（第二問）貴重品割增金ニ關スル現行制度ニ付左ノ事項

實物　業務科

（第一問）バズ）列車ニ積ミ取扱フベキ貨物ノ種類及名稱ヲ擧ゲヨ。
（第二問）現行貨物料金ノ種類ヲ列擧セヨ。
（第三問）東京ヲ中心トシテ以上三問ニ答フベシ。

運輸　業務科

（第一問）「ヴォルト」ノ三相電流ヲ通過セシムル「アンペア」ノ電路ニ本ノ抵抗四線式「オーム」ノ電線ヲ用ヒテ五箇ノ「ランプ」ヲ點ズルニハ如何ナル方法ニ依ルベキカ。
（第二問）常設信號機ノ種別ヲ擧ゲ其ノ形狀ヲ圖示セヨ。
（第三問）信號機ノ點滅ヲ平素ノ狀態ニ復セシムル裝置ヲ說明セヨ。

運轉　業務科

（第一問）乘車券ノ通用期間ニ關スル現行制度ニ付キ說明セヨ。

解答篇

第一章　普通部入所試驗問題解答

（東京鐵道局）

國語

〔第一問〕

イ、顯要の位——
　貴い重い地位をいふ。
　克く淸廉を嚴守し——
　心を潔白に保ち行を正しくすることに注意する。
　身後の計——
　自分の死後家族のものが安樂に暮せるやうに準備すること
　盡忠奉公——
　國のため君のためあらん限りの力を盡すことに一心になること。
　至誠の一端を見るべし——
　まごゝろのあらはれた一例と見ることが出來る。
　國士の龜鑑——
　國家のためを思ふて、働く人物のよい手本。
ロ、例へば總理大臣などの樞要な地位。
ハ、久しく顯要の地位に在りながら克く淸廉を嚴守して身後の計を念とせざりしこと。
ニ、國家の重任を荷つてゐることを覺悟して自重すること。

〔第二問〕

イ、其の觀察精粗相同じからず、間々其の正鵠を失へるものなきにあらず＝其の見方が或は非常に精密であり、或は粗雜であつて相共に同じではなく正當を見失つたことは時々ないではない。
ロ、恩誅＝有り難いしのびの詞。
ハ、軫悼＝天子のなげきいたまれること。
ニ、駛る＝早く走る。
ホ、淸談＝俗事をはなれた風流の話。
ヘ、角逐＝競爭驅逐する事。
ト、木割＝建物各部に於ける用材の大きさの割合。
チ、紹述＝從來の仕來りにより從ふこと。
リ、成竹＝前以て心の中に立てる計畫。

〔第三問〕

イ、計る　ロ、稱る　ハ、試る　ニ、見る　ホ、恐る　ヘ、怖る　ト、懼る　チ、観る　リ、視る　ヌ、診る　ル、看る　ヲ、眺る　ワ、覚る　カ、収む　ヨ、納む　タ、茂む　レ、修む　ソ、治む

〔第四問〕

1 如何に世界が　2 力を崇拝すればとて　3 道理の許さざる　4 力の妄用は　5 必ず何れにか　6 顰く所　7 なきを得ず

〔第五問〕

羅馬市　繁華街路　主要諸官衙　在處　元　羅馬　郊野　閒　林　影　留　廢址　殘壘　邊隅　上　大厦　高樓　栉比　唯荒廢　寂寞　羅馬　馬　感興　催　事馬路　繹　街路　非　丘陵　上

算術

〔第一問〕

3.6（哩）：2.4（哩）＝2.4（哩）：x（哩）

$x=\frac{2.4\times2.4}{3.6}=1.6$　甲ガ 2.4 哩走ル間ニ乙ノ走ル哩數

3.6哩－1.6哩＝2哩‥‥5 分間ノ乙ノ速力

2哩×$\frac{60}{5}$＝24哩‥‥1 時間ノ乙ノ速力

24哩×$\frac{26}{2.4}$＝36哩‥‥1 時間ノ甲ノ速力

第　甲 36 哩　乙 24 哩

〔第二問〕　省略

〔第三問〕

昭和三年四月四日以後ノ日數ハ

7日×(100－1)＝693日

昭和五年四月三日マデノ日數ハ

365日×2＝730日

730日－693日＝37日‥‥丸二年ニ足ラザル日數

37日－31日＝6日 ‥‥ 昭和五年三月二日マデ足ラザル日數

2日(三月分)＋28日(二月分)－6日

＝24日(二月分)　693日目ノ日

答　昭和五年二月二十四日

〔第四問〕　省略

〔第五問〕

5 歩：3 歩
7 歩：4 歩　} 1 時間：x 時間
4.8 粁：2520 米

$x=\frac{3\times4\times2520\times1}{5\times7\times4800}=\frac{9}{50}$‥‥所要時間

60分×$\frac{9}{50}$＝10.8分

答　10.8 分

〔第六問〕

本問題ハ之ヲ複比例ニトツテ解ク

40 錢	42 錢	2 錢過剰	5
	39 錢	1 錢不足	4
	36 錢	4 錢不足	x

$x=\frac{2\times5-1\times4}{4}=\frac{3}{2}$

5：4：$\frac{3}{2}$＝10：8：3　上、中、下ノ連比

答　10：8：3

作文

立志

人の生を享くるや、自痴、癡鈍に非されば、其の長ずるに及びて、必ずや吾は斯る事業を成し遂げん、吾は斯かる人間に成らんと思ひ定むるなるべし。之を稱して立志と云ふ。而して人は立志の大小に依つて大業をも成し、又は小成にも終るものなり。

故に志は高遠にして偉大ならざるべからず。然りと雖も其の志のみ徒に大にして其の體力智識之に伴はざれば志を達するに由なく、途に空想に了んぬべきなり、されば宜しく沈思熟考して自己の天賦の才能に適する方面と程度とを選ぶことを忘る可からず。而して一たび立志したる以上は一歩々々堅實に進み、如何なる困難に遭遇すると雖も、不屈不撓、其の志を達成せんことに努力せざるべからず。

立志は、それを達成せんとする努力と相俟つて始めて意義あるべければなり。

〔第七問〕

1.1錢×$\frac{500}{100}$×(30+16)=2圓53錢……五月十六日迄ノ利子

1.1×$\frac{500-250}{100}$×(31−16+30)=1圓23錢7厘5毛……六月末日迄ノ利子

2圓53錢+1圓23錢7厘5毛=3圓76錢7厘5毛……上半期利子合計

500圓−250圓+3圓76錢=253圓76錢……七月以後ノ現金

1.1錢×$\frac{253}{100}$×(31+30)=1圓69錢763……八月卅日迄ノ利子

1.1錢×$\frac{253\times180}{100}$×(11+30+31+39+31)=5圓85錢 849……年末迄ノ利子

1圓69錢763+5圓85錢849=7圓55錢……下半期利子合計

253圓76錢+180圓+7圓55錢=441圓31錢……元利合計

答 441圓31錢

國語

〔第一問〕

イ、古びた趣に造り立てゝある泉水や、庭木の樣は之を見ても何かわけのありさうな處である。屋根が破れてはそこから霧が流れ込んで一面に恰もたえまない香の如くにたゞよひ、又扉が壞れて、その間よりさし込む月の光が恰も、消えることのない燈の如く家の中を照らすといふのは、丁度こんな處を云ふのであらうか。

ロ、水の勢さかんな樣は天にもとゞろく怒濤に見ることが出來る。地を震はす程の瀑布の中に見ることが出來る。そして又巖石をもさらつて流れ來る急流に見ることが出來る。又水の平和なおだやかな樣は廣々とした春の海や、岸が遠く見え山も彼方に遙に聳えてゐる中を白帆船が風をはらんで進んで行く長江などに表はれてゐる。又水の靜かな寂しい眺めは水面が鏡の如く平かで、岸には蘆や

荻が疎らに生ひ、山の小鳥が時々訪れて來て翼を洗ふといふやうな沼澤に現れてゐる。

〔第二問〕

好奇心——珍らしいことを好む心、ものめづらしがる心

運命——人の身の上に來る吉凶禍

修好——よしみをおさめる。仲よくすること

無常——世上の榮枯盛衰定めなきこと

錯綜——入り交り亂れる事

〔第三問〕

イ、安寧秩序

ロ、勇往邁進

ハ、榮枯盛衰

ニ、茫然自失

ホ、實踐躬行

〔第四問〕

イ、音樂を彈き終る

ロ、地上の景色は多く同一變化を反復す

ハ、祝の酒を酌む

ニ、飛行機から宣傳びらを散らした。

ホ、淸國は屬國の內亂を鎭定するを名として出兵す

作文

停車場

停車場は鐵道が、旅客や荷物の取扱を爲し、列車の發著及び車輛の入換を行ふ場所で、普通停車場貨物停車場、旅客停車場、假停車場、簡易停車場の各種に分類されてある。

かくて普通停車場は一般旅客及び荷物の取扱を爲し、列車の編成、運轉上必要な炭水の給與等をも行ふ所で、多くの停車場は之に屬するのである。又貨物停車場は貨物のみの取扱を爲し、旅客停車場は旅客及び手小荷物のみの取扱を爲す所である。

次に假停車場は一時の間に合せの爲めに、假に設けられたる停車場で、通例信號機も轉轍器もなく多くは季節的に設けられ、簡易停車場は極めて簡單な設備の停車場で、驛員の配置もなく、唯旅客のみを列車乘務員が取扱ふ所である。

以上は停車場を其の目的に依つて分類し、以て其の仕事の大要を述べたのであるが、又之を地位、

設備或は作業等に依つて分類し、諸々の名稱を附することもある。

（模範文例）

赤くさびついたレールがなが〳〵と續いて山蔭に這入つてゐる。その山蔭に小さな停車場が見える二三人の人夫が汚れたアツシを頭から被つて汗みどろで松の丸太を貨物車の中に一本々々と運んで行く七月半ばの炎天で、陽は雲一つない空からかん〳〵と照りつけて、停車場の附近の一帶は、ゆら〳〵と陽炎が上り立つ。瓦屋根の停車場からもその附近の二三軒の店の屋根からも、二本の赤くなつた鐵道の線路からも、一樣に眞夏の午過ぎの陽炎が上る。

眞黑い貨車の中に運んで擲り出す材木の音の外は裏の林にしみ入る樣に泣く蟬の聲が聞えるばかりだ。人夫の黑く日燒けした腕と足とは丸で運び上げる松の材木の樣に丈夫だ。黑の蝙蝠傘に赤黑い顏を照りつける陽にそむけながら、額から絶えず流れる汗を豆しぼりの手拭でふきながら、ふろしき包みをかゝえて驛の方に歩いて行く五十がらみの婆さんが來た。

裾をめくつて白い腰卷の間からぬつと出た黑い足が汗と埃にまみれて灰色になつてゐる。自分の居る眼の前を一歩々々遠ざかつて、丁度驛の間口に消えた頃、左手の山かげに白い汽笛をならして三輛の客車をつないだ小さな汽車が靜かな田舍の停車場に走つて來た。降りる人も乘る人も少いらしい。間もなく汽車は出て行つた。自分は川端の草道に立止まりながら、今しがた通つた婆さんの、汗も拭ひ得ず、あはたゞしく車内に乘り込んで行つたに相違ない一瞬の狀景を想像して見た。

算術

〔第一問〕

第四回目ニ跳上ル率ハ全體ヲ1トスレバ次ノ率ニナル。

$\left(\frac{1}{5}\right)^4=\frac{1}{625}$　然ルニ高サハ 30 米ナルニ依リ

$30米\times\frac{1}{625}=0.04$ 米强

答　0.04 米强

〔第二問〕

15匁−(4匁×3)=3匁……端數デアル。

3錢×3+3錢=12錢

答　12 錢

〔第三問〕

$180圓\div\frac{6}{100}=180圓\times\frac{100}{6}=3000圓$

答　3000 圓

〔第四問〕

160	220	60 錢過剩	2
	180	20 錢過剩	3
	120	40 錢不足	x

$x=\frac{60\times2+20\times3}{40}=\frac{9}{2}$

$2:3:\frac{9}{2}=4:6:9$

$76\times\frac{4}{19}=16$　上茶ノ斤數

$76\times\frac{6}{19}=24$　中茶ノ斤數

$76-(16+24)=36$　下茶ノ斤數

答 上 16 斤 / 中 24 斤 / 下 36 斤

〔第五問〕

答　昭和六年

〔第六問〕

一年間ノ地租總額 29圓44錢×4=117.76圓

117.76圓÷3680圓=0.03强

答　$\frac{3}{100}$强

〔第七問〕　甲ノ金額ヲ x トスレバ次ノ式ガ成立スル

$x+100=\frac{x+3000}{5}$

之ヲ解イテ

$4x=2500$

$\therefore\ x=625$

答　625 圓

〔第八問〕

省略

〔第九問〕

球ノ直徑ガ3倍ニナレバ體積ハソノ直徑ノ立方ニ

比例スルカラ直徑が三倍＝ナレバ、ソノ體積ハ $3^3=27$ 倍トナル、又正方形ハソノ一邊ノ平方＝比例スルノデ一邊が十倍ニナレバ

$10^2=100$　即チ 100 倍トナル

〔第十問〕

答　五十米

（大阪鐵道局）

解答

〔第一問〕

一四の犬が自分の影を見て吠えてゐると、その聲を聞いて多くの犬が吠え始めるといふやうなわけでうそがもとになつて、それからうそが生れ、又いつはりがもとになつて、いつはりが生れて來て、どこまで續いていくかわからないものである。だから自分で僞りなく眞面目にやつてゆくといふばかりでなく、事の眞であるか、僞であるかを間違なく見分けることが必要である。

〔第二問〕

イ、沈毅＝落ちついてゐて而も意志がしつかりして強いこと

沈着＝落ちついて輕卒ならぬ事

ロ、追慕＝死者又は不在の人を思ひやり慕ふこと

追憶＝過ぎ去つたことを思ひ出すこと

ハ、觀察＝視て察すること、熟視すること

視察＝實地をみとゞくること

ニ、歸依＝佛教の語、邪道より佛の正道に歸し依ること

歸順＝逆心をあらためて歸服すること

ホ、權限＝權力の際限限界

權利＝義務の對語で法律によつて保護せられたる或る事を爲し得る力

〔第三問〕

イ、あの人は學者のみならず政治家である

ロ、買ふ買はぬは兎に角品物を先づ見て下さい

ハ、僕ですら其の事は不可能である。況んや彼に於てをや

ニ、人荷も大事を爲さんとせば勤勉ならざるべからず

〔第四問〕

イ、土壤、破壞

ロ、建築、健康

ハ、收獲、守護

ニ、楷書、階級

ホ、悅樂、說教

作文

水

水は方圓の器に從ふと謂ひ、又「雨、霰、雪や水と隔つれど、落つれば同じ谷川の水」と謂へるが如く千變萬化、其の形態定りなきものなり、かくて吾人が生活とは、寸時も離るべからざる關係を有し、之なくて吾人の生活は一日も保持するに由なきなり。

水が日々の飲料用、炊事用、洗淨用、灌漑用等として必須缺く可からざることは頑童走卒と雖も猶且つ之を克く知るところ、更に魚類、藻類の生產所として、吾人が生活資料は水に負ふところ極めて甚大なるものあり。

又水は或は船舶を泛べて交通に便じ、或は動力となつて工業の發達に資し、其の發電用に利用せらるゝに當りては、社會文化の進歩向上に貢獻するところ至大にして、輓近に至りて各都市の宛然、不夜城の觀あるも、至る所に電車の駛騙するも、是れ皆水の賜に外ならざるなり。斯く擧げ來れば水の稗益するところ實に枚擧に遑なかるべきなり。

算術

〔第一問〕

イ、

$$\begin{array}{r} 432 \\ \times\ 28 \\ \hline 3456 \\ 864 \\ \hline 12096 \end{array}$$

ロ、

被除數ノ一位ハ1＝シテ、

除數ノ一位ハ7ナリ、仍テ

商ノ一位ハ3ヨリ他ニナイ

仍テ

$5243\times17=89131$

$89131\div17=5243$

〔第二問〕

$1\div0.99=1\frac{1}{99}$　　$1.01=1\frac{1}{100}$

$1\frac{1}{99}-1\frac{1}{100}=\frac{1}{9900}$……此數ニ對スル割合

$1\div\frac{1}{9900}=9900$

答　9900

〔第三問〕

44人÷4人＝11……組數

11×6＝66……11　ト　6　トノ最小公倍數卽チ所要ノ日迄ノ當番回數

66日÷6日＝11……其ノ間ノ日曜日數

66日＋11日＝77日……三月二十三日ヨリ求ムル日迄ノ日數

77日－(31日－22日)＝68日……四月以後

68日－30日＝38日……五月以後

38日－31日＝7日……六月以後

答　六月七日

〔第四問〕

535匁－177匁＝358匁……水ノ重サ

$\frac{15}{4}$瓦×358＝1342.5瓦

1342.5瓦÷1000瓦＝1.3425（立）……水ノ體積

〔第五問〕

4.5粁×$\frac{40}{60}$＝3粁……丙出發後乙ニ追付ク迄ノ距離

3粁÷(5.5粁－4.5粁)＝3　時間……丙出發後乙ニ追付クマデノ時間

4粁×$\frac{40\times2}{60}$＝$5\frac{1}{3}$粁……丙出發後甲迄ノ行程

$5\frac{1}{3}$粁÷(5.5粁－4粁)＝$3\frac{5}{9}$……丙ガ出發後甲ニ追付ク迄ノ時間

$3\frac{5}{9}$時間－3時間＝$\frac{5}{9}$時間……乙ニ追付キテヨリ甲ニ追付ク迄ノ時間

$\frac{5}{9}$時間＝33分20秒　　答　33 分 20 秒

〔第六問〕

4圓＋12圓＝16圓……兩人初メノ所持金ノ差

16圓×$\frac{4}{4-3}$＝64圓……甲ノ初メノ所持金

64圓×$\frac{3}{4}$＝48圓……乙ノ初メノ所持金

答　甲 64 圓　乙 48 圓

〔第七問〕

1.8圓÷0.2＝9圓……定價

9圓×(1－0.2)＝7.2圓……賣價

7.2圓÷(1＋0.2)＝6圓……原價

答　原價 6 圓　定價 9 圓

〔第八問〕

$\left(\frac{2}{2}\right)^2\times3.14\times3=9.42$……水ノ量（立方尺）

9.42÷(2.5×2)＝1.884……直方體ノ器ニ入レシトキノ水ノ深サ

3尺－1.884尺＝1.116尺……求ムル高サ

答　1尺1寸1分6厘

第二章　鐵道局雇人採用試驗問題解答

（大阪毎日掲載）

算術

〔第一問〕

$1\frac{1}{4}\div4\frac{3}{8}+1\frac{1}{11}-\frac{15}{22}\times\frac{2}{3}=\frac{5}{4}\div\frac{35}{8}+1\frac{1}{11}-\frac{5}{11}=\frac{5}{4}\times\frac{8}{35}+1\frac{1}{11}-\frac{5}{11}=\frac{2}{7}+\frac{7}{11}=\frac{71}{77}$.

答　$\frac{71}{77}$

〔第二問〕

此ノ相等シキ賣リ値ヲ 1 トスレバ甲ハ 2 割 5 分損ヲナシタル賣値ガ 1 ナレバ甲ノ原價ハ

$1\div(1-0.25)=\frac{100}{75}=1\frac{1}{3}$

又乙ノ原價ハ $1\div(1+0.25)=\frac{100}{125}=\frac{4}{5}$ デ表ハスコトヲ得ル。

而シテ甲乙ノ原價ノ差ガ 80 錢ナル故コノ相等シキ賣リ値ハ次ノ式ヨリ得ラレル

$80\div\left(1\frac{1}{3}-\frac{4}{5}\right)=80\div\frac{8}{15}=150$

依テ甲ノ原價ハ　150÷(1－0.25)＝200

又乙ノ原價ハ　150÷(1＋0.25)＝120

答　甲 2 圓　乙 1 圓 20 錢

〔第三問〕

原價ヲ 1 トスレバ 2 割ノ利アルベキ物ハ

1＋0.2＝1.2 デ表ハサル、之ガ定價ノ 2 割引ニ相等スル故定價ハ 1.2÷(1－0.2)＝1.5　故ニ若シ定價デ賣レバ 1.5－1＝0.5 ノ利益アリ

答　5 割

〔第四問〕

此ノ列車ガ橋ヲ渡リ切ル迄走リシ距離ハ

1000+200=1200(米) デ之ヲ一分間ニ走ツタ故此ノ1時間ノ速力ハ

1200米×60=72000

答 毎時 72 粁

〔第五問〕

コノ時計ハ正シイ時計ノ6時間ニ 6時−2分=5時58分行ツタ、即チ此ノ時計ノ5時58分間ニ2分後ル、而シテ翌朝 7 時 25 分迄ノ時間ハ此ノ時計デ 12時+7時25分=19時25分ナリ、依テ此ノ時間ニ後ルヽ時間ハ次ノ式ヨリ得ラレル

5時58分：19時25分=2分：x 分

$$x=\frac{2\times1165}{358}=\frac{1165}{179}=6\frac{91}{179}$$

故ニ求ムル正時ハ

$$7\text{時}25\text{分}+6\frac{91}{179}\text{分}=7\text{時}31\frac{91}{179}\text{分}$$

$$=7\text{時}31\text{分}30\frac{90}{179}\text{秒}\cdots\cdots\text{答}$$

〔第六問〕

着手後 35 日ヲ經テ 25 日間中止セシニヨリ之ヲ豫定日限ニ成工セシメントスレバ 100−(35+25)=40 日間ニ竣工セシムルヲ要ス

而シテ此ノ時マデニ竣工セル部分ハ $\frac{35}{100}$ ニシテ殘業ハ $1-\frac{35}{100}=\frac{65}{100}=\frac{13}{20}$ デアル。

故ニ次ノ複比例式ニヨリ之ニ要スル全人數ヲ得ベキモノデアル（日數ハ人數ト反比例スル）

$$\left.\begin{matrix}40:100\\1:\frac{13}{20}\end{matrix}\right\}=800:x$$

$$x=\frac{800\times100\times13}{40\times20}=1300$$

依テ增スベキ人數ハ 1300−800=500

答 500 人

〔第七問〕

下リハ(漕力+水速)ニテ上リハ(漕力−水速)ナル故下リト上リトノ和ハ漕力ノ二倍ナリ、即チ下リト上リトノ和ハ 9浬×2=18 浬ナリ。

而シテ下リノ速サハ上リノ速サノ二倍ナル故、上リノ速サハ 18浬÷(1+2)=6浬ニシテ下リハ 18浬−6浬=12 浬ナリ。

而シテ水速ハ下リノ速サヨリ上リノ速サヲ減ジテ

2 ニテ割ルモノナレバ

(12浬−6浬)÷2=3浬ナリ

〔第八問〕

他ノ一人ガ始ムルトキ迄ニ或人ノ罰金高ヲ

2.5×6=15（圓）ニシテ、而シテ其後ハ毎月 3 圓−2.5圓=0.5 圓宛近寄ル故兩者同額トナルニハ

15÷0.5=30　30ヶ月=2年6ヶ月

答 2 年半

朗讀 224 圓 62 錢 4 厘

暗算

〔第一問〕 177 含

〔第二問〕 426 圓

（名古屋鐵道局）

國語

〔第一問〕

鐵道が過去百餘年の歷史は少くとも陸上に於て最も迅速且強力なる運輸交通機關として、覇權を握り獨占的地歩を保存するものと自ら任じて居つた。然るに近來自動車の發達は愈〻鐵道を壓倒して之に取つて代り世界交通界に君臨せんとする勢を示して居るのである。

大意

百有餘年の久しい歷史をもつてある鐵道は今日が今日まで、如何んなに惡く見積つた所で陸上の運輸交通機關として一等速力あり力あるものとして高い立派な立場を獨占する事が出來ると思つて來たのである。處が自動車の發達は鐵道の立場をのり越して今では全世界の交通會に於て一等權威あるものとして威勢を振はうとしてあるのである。

〔第二問〕

普通選擧＝滿廿五歲以上の男子で獨立の生計を營んでゐて、一定の箇所に一定年限以上居住してある人々が國家社會の議員を選び擧げること

納稅者＝おこり、贅澤

紀綱＝官吏や役所の機能を發揮させるために

其の根本の規則を十分にしめつけ正すこと

統轄（とうかつ）＝すべ治めること

思想善導（しそうぜんだう）＝思想（人々の考へ）をよい方に導くこと

履行（りかう）＝ふみ行ふこと

官廳（くわんちやう）＝役所、報酬＝むくい、御禮、返禮

公務（こうむ）＝國家、社會の事務、錯誤＝あやまり

拜謁（はいえつ）＝貴人に御目通りすること

〔第三問〕

新聞、世界、細事、範圍、事件、報導、關、寫眞揭、讀者、知識、興味、興

〔第四問〕

列車、貨物掛、發送整備車、改札掛、貨物留置料營業掛、鐵道電報

算術

〔第一問〕

$$原式=\frac{\frac{29}{8}-\left(\frac{5}{2}-\frac{7}{4}\right)}{\frac{17}{3}-\frac{13}{4}}=\frac{\frac{29}{8}-\frac{3}{4}}{\frac{68-39}{12}}=\frac{\frac{29-6}{8}}{\frac{29}{12}}$$

$$=\frac{23}{8}\times\frac{12}{29}=\frac{69}{58}=1\frac{11}{58}$$

答 $1\frac{11}{58}$

〔第二問〕

一定距離ヲ走ルニ要スル時間ハ走ル速サニ反比例スル、從ツテ先ヅ上リカ下リニ要シタル時間ヲ求メテ二時間ノ距離ヲ見出ス。

上下ニ要シタル時間ノ割合＝5：3

上リニ要シタル時間＝8時間×$\frac{5}{5+3}$＝5(時間)

二橋間ノ距離‥‥3里×5＝15里

答 15 里

〔第三問〕

二人ノ子供ヲ長男ト次男トシ、次男ノ年齢ヲ一單位ニトル、サスレバ現在ノ父ノ年ト次男ノ年ノ 2 倍トノ和ハ 33歳－3歳＝30歳デアル。從ツテ父ノ年ハ30 歳ト次男ノ年ノ 2 倍トノ差デアル。 又 6年後ノ父ノ年ハ現在ノ次男ノ年ノ2倍ト 6歳×2＋3歳＝15歳トノ和ノ二倍、卽チ

現在ノ次男ノ年ノ 4 倍ト 15歳×2＝30歳トノ和デアル。 然ルニ 6 年後ノ父ノ年ト現在ノ父ノ年トノ差ハ 6 歳デアル。 換言スレバ次男ノ現在ノ年ノ4倍ト30歳トノ和ト30歳ト現在ノ次男ノ年ノ 2 倍トノ和ノ差、卽チ現在ノ次男ノ年ノ 6 倍ガ 6 歳ニ當ル、故ニ現在ノ次男ノ年ハ 6歳÷6＝1歳長男ハ 1歳＋3歳＝4歳 父ハ 33歳－(1歳＋4 歳)＝28歳デアル。

答 父 28歳 長男 4 歳 次男 1 歳

〔第四問〕

仕事全量ヲ 1 トス

$1\div8=\frac{1}{8}$‥‥男工 1 人ノ 63 日ノ仕事量

$\frac{1}{8}\div63=\frac{1}{504}$‥‥男工 1 人 1 日ノ仕事量

$1\div12=\frac{1}{12}$‥‥女工 1 人ノ 63 日ノ仕事量

$\frac{1}{12}\div63=\frac{1}{756}$‥‥女工 1 人 1 日ノ仕事量

$\frac{1}{504}\times11=\frac{11}{504}$‥‥男工 11 人 1 日ノ仕事量

$\frac{1}{756}\div15=\frac{5}{252}$‥‥女工 15 人 1 日ノ仕事量

$\frac{11}{504}+\frac{5}{252}=\frac{21}{504}$‥‥男工 11 人女 15 人ノ 1 日ノ仕事量

$1\div\frac{21}{504}=24$‥‥男工 11 人女工 15 人デ仕上ゲル日數

答 24 日

（札幌鐵道局）

男子の部

國語

〔第一問〕

セキニン＝自己の從事する仕事に對するせめ

ダンじて＝決して

イチジツ＝ある日

ベンソするに＝べんかい、いひのがれを言ふには

さなくば＝さうでなければ、さもなければ

ヤトふべきのみ＝雇ひ入れるだけだ

要點

凡そ時間を徒費したり、時間を違へたりする人は結局責任を遂行する事が出來ないものである。だからして決して社會の人々から信用をされる事は

ないこの一例としてワシントンの書記は時間を誤り、ワシントンの信用を失墜した事がある。

〔第二問〕

イ、治國平天下の實＝之は孔子の學說であつて國を治め天下國家を平和に治めて行くについての實積

ロ、明日伸びんがために今日縮む＝何か大事をなさんとする前にはまづその充分の準備をせねばならない

ハ、金解禁＝金貨の輸出を嚴禁してゐたがそれを解いて金貨を輸出しても差支ない樣な制度に改める事

ニ、萎微沈衰＝ちゞかみ小さくなり、沈みおとろへる事

ホ、輸入超過＝外國からの買上高が外國への賣上高より大になる事

〔第三問〕

動力、蒸氣、汽車、領分、侵略、機關車、蒸氣力機械、原動力、界、革新、促、殊、伴、頗、廉價、供給、蒸氣力、適、急流、瀑布、天與、猶更

作文

熟しきつた麥の畠を吹いて來る風が稍々汗ばんだ顏に當つて申分なく心持よい。見渡す限りの麥の畠にあちらにもこちらにも案山子の樣に頰冠りをした人が身を休めては、又仕事を續けてゐる。一株一株さくり〳〵と切れ味のいゝカマの音は何とも云へない。こいでは一把づゝ後にならべて行く一列二列三列かられた稻が横に並べられてゐて丁度織物の樣である。白い根元黃色い穗先何といつても美しい。一年中の收穫の季節、汗と油の結晶になることを思へば、只平凡な農夫の生活に於て限りないよろこびでなくて何であらうか。

算術

〔第一問〕

$$原式=\frac{3}{2}+\frac{1}{4}\times\frac{\frac{8}{7}}{\frac{6}{5}}\div\frac{\frac{6}{5}}{\frac{2}{3}}=\frac{3}{2}+\frac{1}{4}\times\frac{8}{7}\times\frac{5}{6}$$

$$\div\left(\frac{6}{5}\times\frac{3}{2}\right)=\frac{3}{2}+\frac{5}{21}\div\frac{9}{5}=\frac{3}{2}+\frac{5}{21}\times\frac{5}{9}$$

$$=\frac{3}{2}+\frac{25}{189}=\frac{567+50}{378}=\frac{617}{378}=1\frac{239}{378}$$

答 $1\frac{239}{378}$

〔第二問〕

次子ノ所得ヲ一單位ニトツテ各人ノ所得ヲ表ハシ總金額トノ關係ヲ求メル。次子ノ所得ヲ一單位ニトレバ、長子ノ所得ハ次子ノ所得ノ $\frac{6}{5}$ 倍

末子ノ所得ハ次子ノ所得ト 75 圓トノ差。

總金額ハ次子ノ所得ノ $\left(\frac{6}{5}+1+1\right)$ 倍ヨリ 75 圓少シ從ツテ

次子ノ所得＝(1045圓＋75圓)÷$\left(\frac{6}{5}+1+1\right)$

＝350圓

長子ノ所得＝350圓×$\frac{6}{5}$＝420圓

末子ノ所得＝350圓－75圓＝276圓

答 長子ノ所得 420 圓
次子ノ所得 350 圓
末子ノ所得 275 圓

〔第三問〕

重量ノ差ハ搭載燃料ノ差ニ依テ生ジタモノデアル。

218立－115立＝103立……搭載燃料ノ差

293粁－200粁＝93粁……燃料 103 立ノ目方

93粁÷103＝$\frac{93}{103}$粁＝$902\frac{24}{103}$瓦

答 $902\frac{24}{103}$ 瓦

〔第四問〕

200：100 米＝16 米：x 米

$x=16\times\frac{100}{200}=8$……米

答 8 米後ニ立タシメル

女子の部

國語

〔第一問〕 男子の部同樣

〔第二問〕

イ、ハイブツリヨウ＝役にたゝないものを何か利用して使ひ方によつて他の役に立てること。

ロ、ハクライヒンスウハイのヘイシフをダハす＝外國から來たものならどんな出來のものでも見さかひなく、よいものだとしてあがめ尊ぶと云ふよく

ない習慣をうちやぶる。

ヘ、アスノびむがためにはケフチゞむ＝前掲

ニ、シヤシロウヒ＝寄ることと金錢をむだ費ひすること。

ホ、キンケンリツカウ＝よくはげみ、つゝましやかにして勢を出すこと。

〔第三問〕

イ、蓄積　ロ、生活費の節約　ヘ、廉價

ニ、親密な間柄　ホ、丁寧な言葉

算術

〔第一問〕

原式$=\frac{31}{12}-\frac{52}{15}\times\frac{5}{18}+\frac{20}{3}\div\frac{25}{6}$

$=\frac{31}{12}-\frac{26}{27}+\frac{20}{3}\times\frac{6}{25}$

$=\frac{31}{12}-\frac{26}{27}+\frac{8}{5}=\frac{1395-520+864}{540}$

$=\frac{1739}{540}=3\frac{119}{540}$　答　$3\frac{119}{540}$

〔第二問〕

25粁×3＝75粁……乙列車 3 時間＝走ル距離

40粁－25粁＝15粁……甲乙二列車ノ速サノ差

75粁÷15粁＝5……追ヒツク＝要スル時間

答　5 時間

〔第三問〕

全體ノ仕事ヲ1トシテ丙一人一日ノ仕事高ヲ求メル

$1\div15=\frac{1}{15}$……3 人一日ノ仕事量

$\frac{1}{15}\div3=\frac{1}{45}$……丙一人一日ノ仕事量

$\frac{1}{15}\times12=\frac{4}{5}$……3 人 12 日間ノ仕事量

$1-\frac{4}{5}=\frac{1}{5}$……殘リノ仕事量

$\frac{1}{5}\div\frac{1}{45}=9$……求ムル日數

答　9 日

〔第四問〕

全體ノ頭數ヲ鶴カ、鶴ト見テユク

4本×12＝48本……全部ヲ鶴ト見タル時ノ足數

48本－32本＝16本……實際トノ差

4本－2本＝2本……鶴龜各一頭ノ足數ノ差

16本÷2本＝8……鶴ノ頭數

12頭－8頭＝4頭……龜ノ頭數

答　鶴 8 頭　龜 4 頭

（大阪鐵道局）

國語

〔第一問〕

現在我が國は金の輸出禁止を解除したゝめ、其の後始末として生産事業を統制したり、之を盛大にしたりせねばならぬと云ふ大きな役目を以て居るので社會のどの方面でも無駄金を使はず、元手を休ませずによくすばしこく働かせ、やゝもすると一ケ所に引込んでしまひたがる元手を勵まして活動の機會を與へて働かせ、私利私慾と云ふやうな小さなことを言はず、公利公益と云ふ大きい所を目標として國家社會の進歩發展の爲に盡さねばならぬ最も大切な時である。

イ、昭和五年十一月十一日

ロ、浪費を省かず、徒らに贅澤な生活をするときは生産事業等に投資すべき有益な資金が缺乏して、産業は興らず、又輸入は自然に超過し、且つ海外に對する信用は地に墜ち、爲替相場は下落する等結局國及國民が貧乏をすることになるからである。

〔第二問〕

合理化＝理論に合致させること、例へば近頃流行の産業合理化など云ふときは生産事業の經營組織を經濟上の理論に合致する樣にすること。

先鞭＝人より先に手をつけること。

錯覺＝考へちがひ

造次＝あわたゞしい場合

寂寞＝さびしいこと

懦弱＝よわ〳〵しいこと

戮力＝力を合せること

〔第三問〕

公私經濟　緊縮　勵行　綱記　頽廢

〔第四問〕

交通機關をして一層快適ならしむるには、先づ煤煙を防止せざるべからず。

作文

省略

算術

〔第一問〕

コノ種ノ繁分數ハ下ノ如キ順序ヲ經テ解ケバ誤リガ少ナイト思フ

$$6+\cfrac{1}{7+\cfrac{1}{2-\cfrac{1}{3+\cfrac{1}{5}}}}=6+\cfrac{1}{7+\cfrac{1}{2-\cfrac{1}{\cfrac{16}{5}}}}$$

$$=6+\cfrac{1}{7+\cfrac{1}{2-\cfrac{5}{16}}}=6+\cfrac{1}{7+\cfrac{1}{\cfrac{27}{16}}}$$

$$=6+\cfrac{1}{7+\cfrac{16}{27}}=6+\cfrac{1}{\cfrac{205}{27}}=6\frac{27}{205}$$

答 $6\frac{27}{205}$

〔第二問〕

$$\frac{60}{4.2}-\frac{60}{4.8}=\frac{600}{42}-\frac{600}{48}=\frac{100}{7}-\frac{100}{8}=\frac{800-700}{56}$$

$$=\frac{100}{56}=\frac{25}{14}(分)$$

(一粁ヲ行クニ生ズル時間ノ分差)

$$(10分+15分)\div\frac{25}{14}分=25\times\frac{14}{25}=14\ (粁)$$

答 14 粁

〔第三問〕

$$\left\{1-\left(\frac{1}{2}+\frac{1}{5}\right)\right\}\times\left(1-\frac{1}{3}\right)=\left(1-\frac{7}{10}\right)\times\frac{2}{3}=\frac{1}{5}$$

$$20圓\div\frac{1}{5}=20圓\times5=100圓$$

答 100 圓

〔第四問〕

$1-\frac{24}{30}=\frac{6}{30}=\frac{1}{5}$ (甲一人デナシタ仕事ノ量)

$\frac{1}{5}\div24=\frac{1}{120}$(甲一人デ一日デ爲シ得ル仕事ノ量)

故ニ $1\div\frac{1}{120}=120$ (全業ヲ甲一人デ爲スニ要スル日數)

$\frac{1}{30}-\frac{1}{120}=\frac{3}{120}=\frac{1}{40}$ (乙一人一日ノ仕事量)

從テ $1\div\frac{1}{40}=40$ (全業ヲ乙一人デ爲ス所要日數)

答 甲 120 日 乙 40 日

〔第五問〕

$6\times4000\times24=576000$ (立方米)

答 576000 立方米

〔第六問〕

330米×2(秒)=660米

$660米\times\frac{60}{33}=1200米$ (一分間ノ汽車ノ速サ)

答 1200 米

〔第七問〕

$x:1=12:\frac{4}{5}$

$$x=\frac{1\times12}{\frac{4}{5}}=\frac{1\times12\times5}{4}=15\ (米)$$

答 15 米

〔第八問〕

$\frac{3\times12}{4}=9$ (時) (甲列車ガ出會ツテカラ西地ニ着クマデニ要スル時間)

$\frac{4\times12}{3}=16$ (時) (乙列車ガ會ツテカラ東地ニ着クマデニ要スル時間)

16時−9時=7時

答 7 時間

珠算

1. 掛ケ算

211842 圓 28 錢

2. 割リ算

74 圓 36 錢

(大阪鐵道局)

國語

〔第一問〕

傷病者救恤　貧民救濟　幼老保護　普及
博愛公共　證據　資本階級　利己主義
弊風　堅實　公共博愛

此所に「自己が感じた要點」とは單に字句の解說に終るべきものでないと思ふ。從て次に本文の含む思想的方面に於ける讀後の所感を書くことにする。